

SONY®

SONY®

Video Projector

VPL-HS60

# Video Projector

取扱説明書

JP

使用说明书

CS

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告**電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の  
取り扱い方を示しています。**この取扱説明書をよくお読みのう  
え、製品を安全にお使いください。**お読みになったあとは、いつ  
でも見られるところに必ず保管してください。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。  
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

- ナビダイヤル\*..... ☎ 0570-00-3311  
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
  - 携帯電話・PHSでのご利用は\*..... 03-5448-3311  
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
  - FAX ..... 0466-31-2595
- 受付時間：月～金曜日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

\*お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。  
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。  
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

- 1：修理受付
- 2：使用方法や故障と思われるご相談
- 3：お買物相談
- 4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
- 5：その他のご相談

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



この説明書は 100%古紙再生紙を使用しています。  
待機時消費電力 0.5W  
はんだ付けに無鉛はんだを使用  
キャビネットおよびプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用  
包装用緩衝材から発泡スチロールを全廃し、段ボールを使用  
外箱に 100%再生紙を使用

**HDMI**™  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
**VPL-HS60**

# 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

4～9ページの注意事項をよくお読みください。

## 定期点検をする

5年に1度は、内部の点検を、お客様ご相談センターにご相談ください(有料)。

## 故障したら使わない

すぐに、お客様ご相談センターにご連絡ください。

## 万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたりキャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ お客様ご相談センターに連絡する。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



破裂



手を挟まれないよう注意

## 行為を禁止する記号



接触禁止



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

## 行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

# 目次

⚠ 警告 .....	4
⚠ 注意 .....	6
ランプについての安全上のご注意 .....	7
電池についての安全上のご注意 .....	8

## 接続と準備

付属品を確かめる .....	10
手順 1：プロジェクターを置く .....	11
プロジェクターを置く前に .....	12
スクリーンとプロジェクターの置く位置を決める .....	13
手順 2：プロジェクターで映す機器をつなぐ .....	16
DVD プレーヤー / レコーダー・デジタルチューナーなどを つなぐ .....	16
ビデオ機器をつなぐ .....	18
パソコンをつなぐ .....	19
手順 3：画面の位置を調整する .....	20
手順 4：画面に表示される言語を選ぶ .....	24

## 見る

スクリーンに映像を映して見る .....	26
電源を切る .....	28
ワイド画面を楽しむ .....	29
画質を選ぶ .....	32
お好みの画質に調整する .....	33
リアルカラープロセッシングを使って 画質調整する .....	35

## メニュー画面で調整や設定をする

メニュー操作のしかた .....	37
画質設定メニュー .....	41

信号設定メニュー .....	44
機能設定メニュー .....	46
設置設定メニュー .....	47
初期設定メニュー .....	48
情報メニュー .....	50
プリセットメモリーについて .....	50
コンピューターの画像を自動調整する .....	52

## その他

故障かな?と思ったら .....	53
警告ランプ .....	54
メッセージ一覧 .....	55
光源用ランプを交換する .....	56
エアフィルターを交換する .....	58
保証書とアフターサービス .....	59
主な仕様 .....	60
入力信号と調整・設定項目 .....	63
プリセット信号一覧 .....	65
天井つり .....	67
各部の名前 .....	70
本機前面 .....	70
本機後面 .....	71
本機底面 .....	72
リモコン .....	73
索引 .....	74



警告



火災



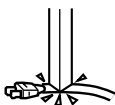
感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。

## 電源コードを傷つけない



禁止



電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お客様ご相談センターに交換をご相談ください。

## 指定された電源コード、接続ケーブルを使う



注意

取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、火災や感電、故障の原因となることがあります。

## 内部を開けない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はお客様ご相談センターにご相談ください。

## ランプ交換はランプが十分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから1時間以上たって、十分にランプが冷えてから行ってください。

## 内部に水や異物を入れない



禁止



水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、お客様ご相談センターにご相談ください。

## 排気口、吸気口をふさがない



禁止



排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。また、手を近づけるとやけどをする場合があります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から30cm以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ 立てて使用しない。

## お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く



電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

## プロジェクターの上に水が入ったものを置かない



禁止

内部に水が入ると火災や感電の原因となります。



## 長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグをコンセントから抜く

## 電源プラグおよびコネクターは突きあたるまで差し込む



指示

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

## 幼児の手の届かない場所に置く



禁止

本体の高温部でやけどしたりする場合があります。お子様がさわらないようにご注意願います。

## 床置き、または天井つり金具を使った天井つり以外の設置をしない



禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となることがあります。

## 天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない



禁止

天井への取り付け、移動は必ずお客様ご相談センターにご相談ください(有料)。天井の強度不足、取り付け方法が不十分のときは落下し大けがの原因となります。必ずソニー製のプロジェクターサスペンションサポートをご使用ください。特約店の方は、取り付けを安全に行うために、必ず本機、およびプロジェクターサスペンションサポートの取付説明書の注意事項をお読みください。

## 電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管する



指示

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。

## 安全アースを接続する



アース線を接続せよ

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

**⚠ 注意**

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり**周辺の物品に損害**を与えることがあります

**不安定な場所に設置しない**



禁止



ぐらついた台や棚の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない



禁止



火災や感電の原因となることがあります。

**ぬれた手で電源プラグにさわらない**



ぬれ手禁止



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない



禁止

火災の原因となることがあります。

**水のある場所に置かない**



水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない



接触禁止



感電の原因となります。

**アジャスター調整時に指を挟まない**



手を挟まれないよう注意

アジャスター調整は慎重に行ってください。アジャスターに指を挟み、けがの原因になることがあります。

## レンズをのぞかない



禁止

投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

## 定期的に内部の掃除を依頼する



注意

長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお客様ご相談センターにご相談ください(有料)。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

## 排気口周辺には触れない



高温

排気口周辺はランプの熱で温度が高くなっています。手などを触れると火傷の原因となります。

## ランプについての安全上のご注意

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、つぎのような特性があります。

- ・ 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をとまなって破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがある。
- ・ 個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがある。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがある。
- ・ 交換時期を越えると、破裂の可能性が高くなる。  
「ランプを交換してください」というメッセージが表示されたときには、ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しいランプと交換してください。



警告



破裂



高温

下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、**死亡**や**大けが**などの人身事故になることがあります。

## ランプ交換はランプが十分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから1時間以上たって、十分にランプが冷えてから行ってください。



破裂

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺の物品に損害**を与えることがあります。

## ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する



注意

ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内にガラス片が飛散している可能性があります。**お客様ご相談センターにランプの交換と内部の点検を依頼**してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。速やかに医師にご相談ください。

## ランプを傾けて持たない



注意

ランプを傾けて持つとランプの破損時にランプの破片が飛び、けがの原因となることがありますので、水平に持ってください。

## お願い

ソニーは**環境保全のため**、ソニーのプロジェクターの**使用済みランプの回収**を行っています。使用済みのランプは、最寄りのお客様ご相談センターにご相談くださるよう、ご協力をお願いいたします。

## 本機または使用済みランプを廃棄する場合

本機のランプの中には水銀が含まれています。廃棄の際は、一般の廃棄物とは一緒にせず、地方自治体の条例または規則に従ってください。

# 電池についての安全上のご注意

ここでは、本機での使用が可能なソニー製乾電池についての注意事項を記載しています。

## 万一、異常が起きたら

・電池の液が目に入ったら



すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の治療を受ける。

・煙が出たら



お客様ご相談センターに連絡する。

・電池の液が皮膚や衣服に付いたら



すぐにきれいな水で洗い流す。

・バッテリー収納部内で液が漏れたら



よくふき取ってから、新しい電池を入れる。





破裂

高温

下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、**死亡**や**大けが**などの人身事故になることがあります。

- ・ 乾電池は充電しない。
- ・ 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- ・ 指定された種類の電池を使用する。



破裂

下記の注意事項を守らないと、破裂・液漏れにより、**けが**をしたり周辺の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

- ・ 投げつけない。
- ・ 使用推奨期限内(乾電池に記載)の乾電池を使用する。
- ・ ⊕ と ⊖ の向きを正しく入れる。
- ・ 電池を入れたまま長期間放置しない。
- ・ 新しい電池と使用した電池は混ぜて使わない。
- ・ 種類の違う電池を混ぜて使わない。
- ・ 水や海水につけたり濡らしたりしない。



使用済み乾電池は、地域のルールに従って処分してください。

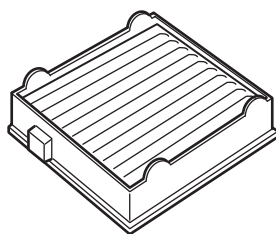
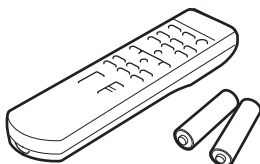
# 接続と準備

この章では、プロジェクターとスクリーンの置く位置を決めたり、プロジェクターで映す機器との接続のしかたなどを説明します。

## 付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

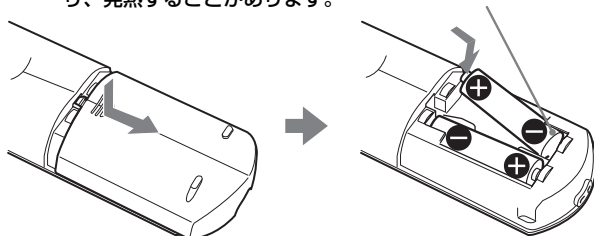
- ・リモコン（1個）と  
単3形乾電池（2個）
- ・交換用エアフィルター（1個）



- ・電源コード（1本）
- ・取扱説明書（本書）（1部）
- ・保証書（1部）

### リモコンに電池を入れるには

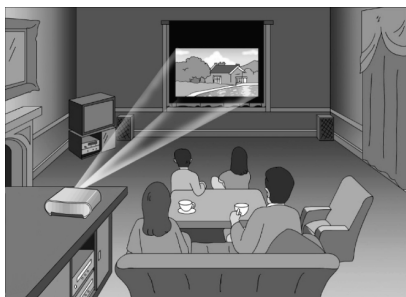
必ずイラストのように●極側から電池を入れてください。  
無理に入れたり逆に入れたりすると、ショートの原因になり、発熱することがあります。



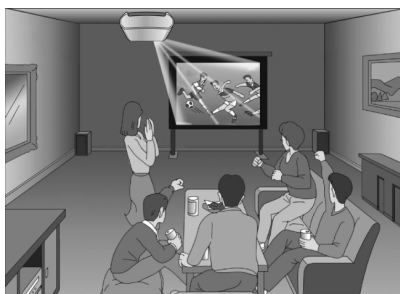
## 手順 1：プロジェクターを置く

プロジェクターは、ビデオ機器などからの映像をスクリーンに映します。本機はレンズシフトにより、置き場所を広範囲に選べて簡単に美しい映像をご覧いただけます。次の図のようにいろいろな使いかたでお楽しみください。

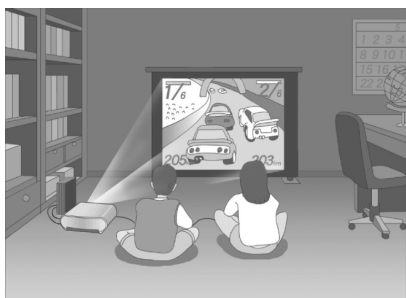
みんなで映画を楽しむ



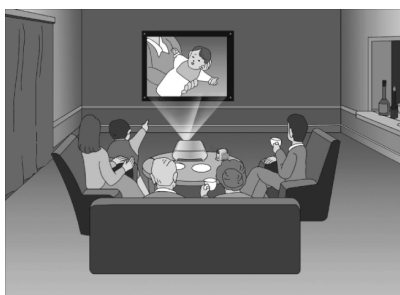
仲間などでスポーツ観戦を楽しむ



テレビゲームを楽しむ



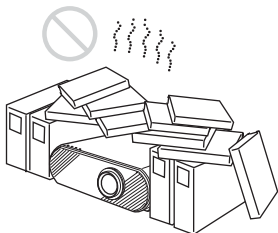
デジタルビデオカメラなどで撮った画像を大画面で見る



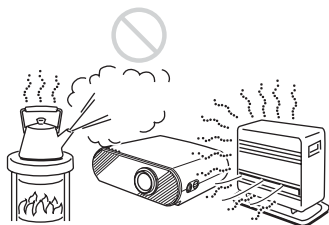
## プロジェクターを置く前に

次のような場所には置かないでください。故障や破損の原因となります。

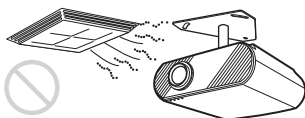
### 風通しの悪い場所



### 温度や湿度が非常に高い場所

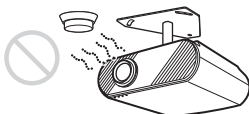


### 空調の冷暖気が直接当たる場所



結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。

### 熱感知器や煙感知器のそば



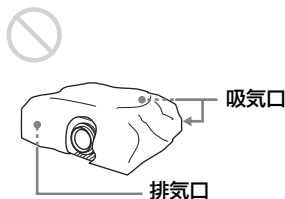
感知器が誤動作する原因となることがあります。

ほこりが多い場所、たばこの煙などが直接入る場所



使用中は以下のことにご注意ください。

### 吸排気口を覆わない



### ちょっと一言

吸排気口の位置について詳しくは、「各部の名前」(☞ 70～72 ページ) をご覧ください。


### 標高の高い場所でご使用になる場合

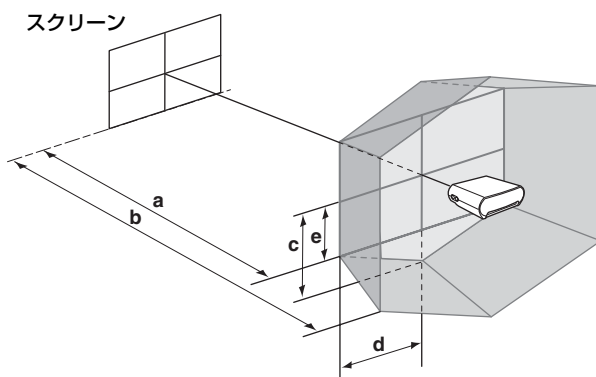
海拔 1500m 以上の場所でのご使用に際しては、設置設定メニューの「高地モード」で設定を「入」にしてください。(☞ 47 ページ) そのまま使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

## スクリーンとプロジェクターの置く位置を決める

お使いになるスクリーンの大きさ（投影サイズ）によって、スクリーンとプロジェクターとの位置関係が変わります。プロジェクターのレンズ中心からスクリーンまでの距離を投射距離といいます。

### 1 スクリーンとプロジェクターを置く位置を決める。

図の  の範囲内にレンズの中心が入るようにプロジェクターを置くと、画質を損なうことなく投影することができます。次ページの表の a、b、c、d、e の距離を目安に、スクリーンとプロジェクターの置く位置を決めてください。



- a** : スクリーンからプロジェクターのレンズ中心までの投射距離（最小）
- b** : スクリーンからプロジェクターのレンズ中心までの投射距離（最大）
- c** : 上下レンズシフトを最大にしたときのスクリーン中心からプロジェクターのレンズ中心までの垂直距離\*
- d** : 左右レンズシフトを最大にしたときのスクリーン中心からプロジェクターのレンズ中心までの水平距離\*
- e** : 上下レンズシフトと左右レンズシフトを併用し、左右レンズシフトを最大にしたときのスクリーンの中心からプロジェクターのレンズ中心までの最大垂直距離\*

\* 図の c、d、e は、それぞれ下方向、左方向、下方向の距離を示しています。それぞれ上方向、右方向、上方向にも同様の距離に設置可能です。

◆ レンズシフトについて詳しくは 21 ページをご覧ください。

## 16:9 スクリーン使用時

単位：mm

投影サイズ (インチ)	40	60	80	100	120	150	180	200
a	1170	1770	2380	2980	3580	4490	5390	6000
b	1790	2710	3630	4540	5460	6830	8210	9120
c	498	747	996	1245	1494	1868	2241	2491
d	443	664	886	1107	1328	1660	1992	2214
e	249	374	498	623	747	934	1121	1245

設置寸法の計算方法 (SS：スクリーンサイズ)

a 最小値  $= \{(SS \times 21.27 / 0.7227) - 35.160899\} \times 1.025$

b 最大値  $= \{(SS \times 33.9409273 / 0.7227) - 37.678872\} \times 0.975$

c 値  $= (SS / 0.7227 \times 9)$

d 値  $= (SS / 0.7227 \times 8)$

e 値  $= (SS / 0.7227 \times 4.5)$

## 4:3 スクリーン使用時

単位：mm

投影サイズ (インチ)	40	60	80	100	120	150	180	200
a	1440	2180	2920	3660	4390	5500	6610	7350
b	2200	3330	4450	5570	6690	8370	10050	11170
c	610	914	1219	1524	1829	2286	2743	3048
d	542	813	1084	1355	1626	2032	2438	2709
e	305	457	610	762	914	1143	1372	1524

設置寸法の計算方法 (SS：スクリーンサイズ)

a 最小値  $= \{(SS \times 21.27 / 0.5906) - 35.160899\} \times 1.025$

b 最大値  $= \{(SS \times 33.9409273 / 0.5906) - 37.678872\} \times 0.975$

c 値  $= (SS / 0.5906 \times 9)$

d 値  $= (SS / 0.5906 \times 8)$

e 値  $= (SS / 0.5906 \times 4.5)$

## 2 レンズがスクリーンに平行になるようにプロジェクターを置く。

上から見た図



## 3 スクリーンに画像を映して画面の位置を調整する。(☞ 20 ページ)

スクリーンに画像を映すには、ビデオ機器などを接続します。(☞ 16 ページ)

### ご注意

表面に凹凸のあるスクリーンを使用すると、プロジェクターとスクリーン間の距離やズーム倍率によっては、まれに画面上に縞模様が現れることがあります。これはプロジェクターの故障ではありません。

◆天井つりで設置する場合は、「天井つり」(☞ 67 ページ) をご覧ください。

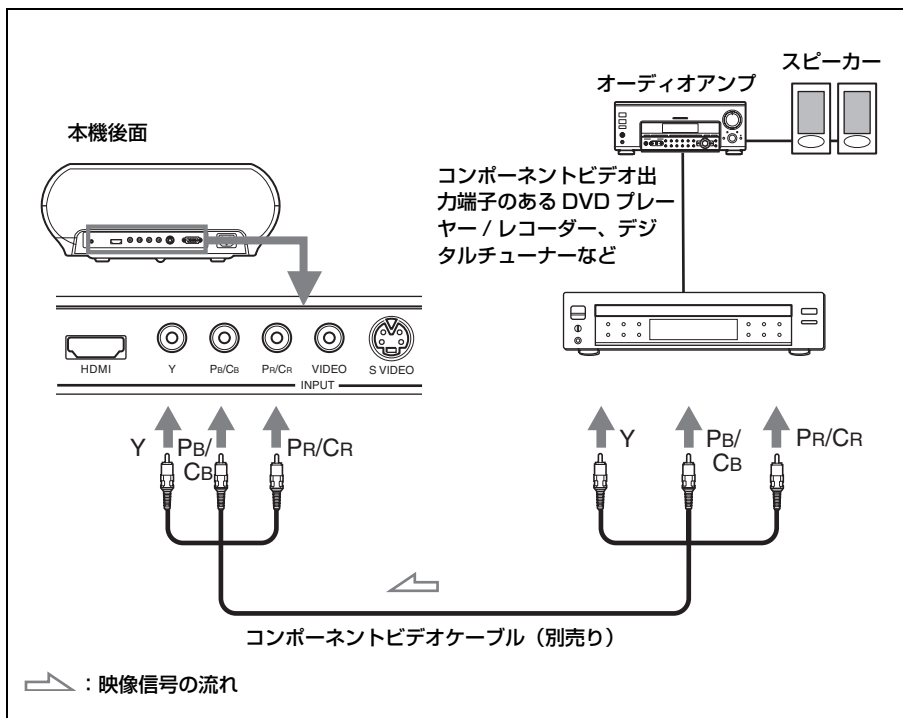
## 手順 2：プロジェクターで映す機器をつなぐ

### 接続するときは

- ・各機器の電源を切った状態で接続してください。
- ・接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものを選んでください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

### DVD プレーヤー / レコーダー・デジタルチューナーなどをつなぐ

#### コンポーネントビデオ出力端子のある DVD プレーヤー / レコーダー、デジタルチューナーをつなぐ場合



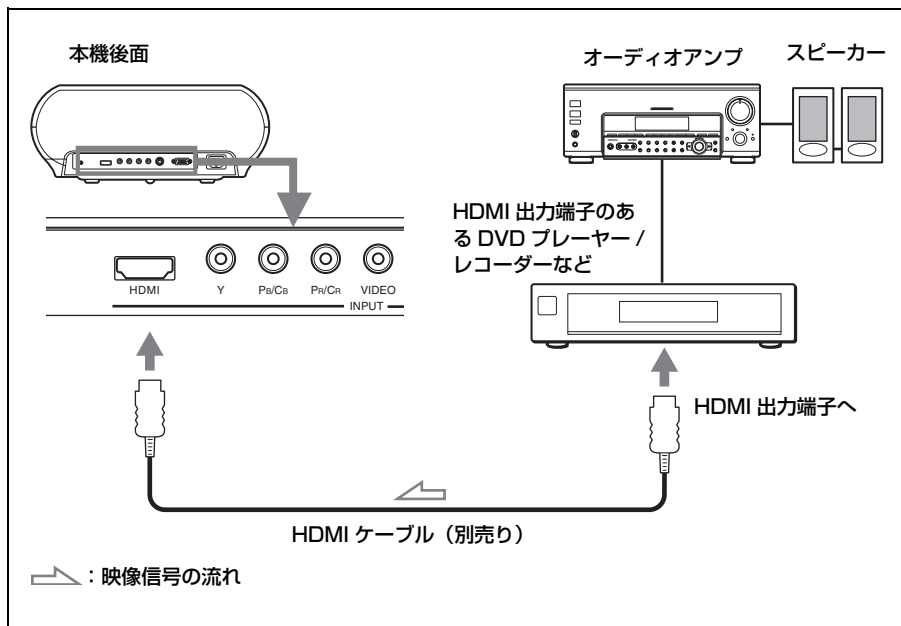


### ちょっと一言

コンポーネントビデオ出力端子のない DVD プレーヤー / レコーダー、ハードディスクレコーダー、デジタルチューナーなどを本機とつなぐ場合は、これらの機器の S 映像出力端子と S 映像ケーブルでつなぐことをおすすめします。S 映像出力端子がない場合は映像ケーブルでつないでください。

## HDMI 出力端子のある DVD プレーヤー / レコーダーをつなぐ場合

HDMI 出力端子のある DVD プレーヤー / レコーダーなどは、本機の HDMI 入力端子につなぐとより高品質の映像をお楽しみいただけます。



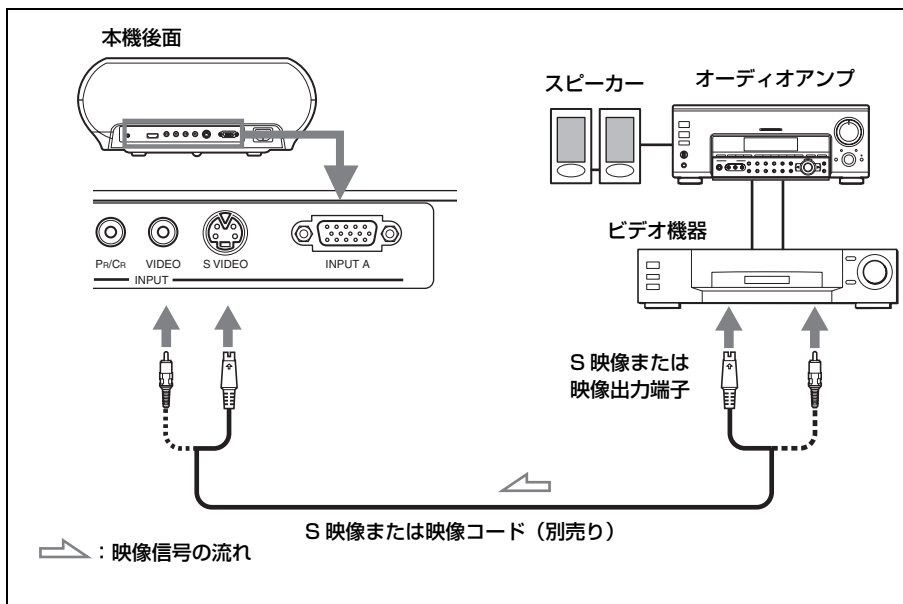
### ご注意

720p の信号 (メモリー No. 10 および No. 11 のプリセット信号) が入力されると、まれに映像の周辺部分にノイズが見えることがあります。これは、この信号に含まれるものですが、気になる場合は、コンポーネント入力に接続してお楽しみください。

HDMI、HDMI ロゴおよび High Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing Interface LLC の商標または登録商標です。

### S 映像端子または映像端子のあるビデオ機器をつなぐ場合

コンポーネント出力端子のない DVD プレーヤー / レコーダー、ハードディスクレコーダー、ビデオデッキ、またはレーザーディスクプレーヤーなどをつなぎます。それぞれの機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

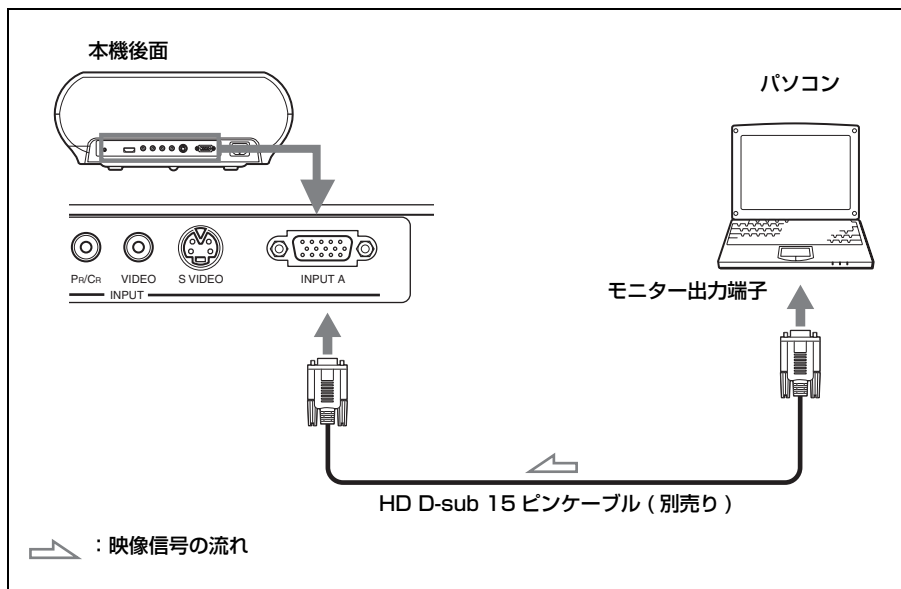


#### ちょっと一言


よりよい画質でご覧いただくために、S VIDEO (S 映像) 端子につなぐことをおすすめします。

つなぐ機器に S 映像出力端子がない場合は、VIDEO (映像) 端子につないでください。

## パソコンをつなぐ



## ちょっと一言

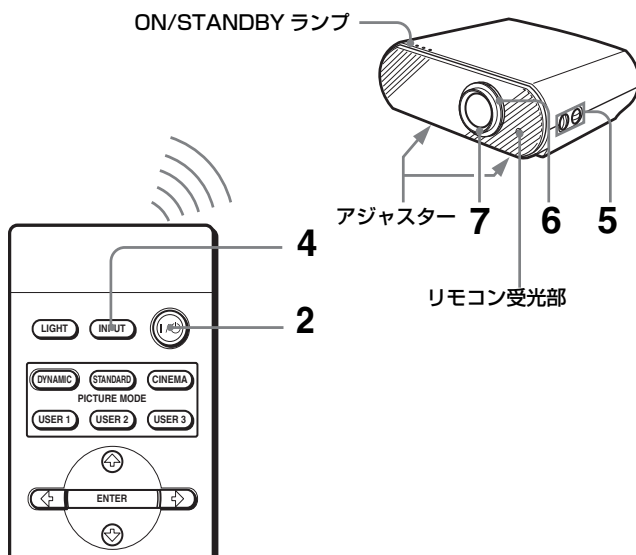
「 初期設定」メニューの「入力 A 信号種別」で「オート」または「コンピューター」を選んでください。入力信号が正しく表示できない場合は「コンピューター」を選んでください。(48 ページ)

## ご注意

ノート型のコンピューターで、出力信号をコンピューターの液晶ディスプレイと外部モニターの両方に出力するように設定すると、外部モニターに正しく映像が出ない場合があります。この場合は、外部モニターにのみ信号が出力されるように、コンピューターを設定してください。

## 手順 3 : 画面の位置を調整する

スクリーンに画像を映して画面の位置を調整します。



### ちょっと一言

本体側面の I/O (オン/スタンバイ)、INPUT、MENU、<sup>アップ/ダウン</sup>↑/↓/<sup>左右</sup>←/→/<sup>エンター</sup>ENTER (ジョイスティック) ボタンは、リモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。

### ご注意

設置場所によってはリモコンで操作できないことがまれにあります。その場合は、リモコンをスクリーンに向けて操作してください。

### 1 電源コードをコンセントにつなぐ。

<sup>オン</sup>ON/<sup>スタンバイ</sup>STANDBY ランプが赤く点灯し、スタンバイ状態になります。



## 2 I/⏻ (オン/スタンバイ) スイッチを押して電源を入れる。

ON/STANDBY ランプが緑色に点滅したあと点灯します。



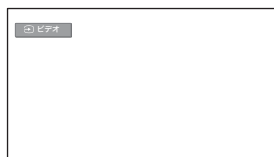
緑色に点灯

## 3 接続した機器の電源を入れる。


それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

## 4 <sup>インプット</sup> INPUT ボタンを押してスクリーンに画像を映す。

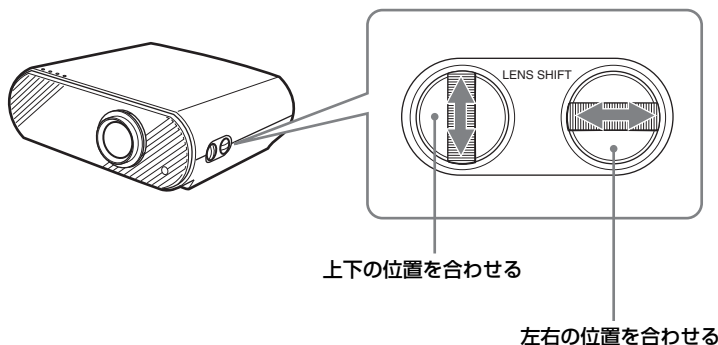
押すたびに入力信号の画面表示が切り換わります。(☞ 27 ページ)



### ちょっと一言

「 機能設定」メニューの「オート入力サーチ」が「入」に設定されている場合は、INPUT ボタンを押すと自動的に入力信号のあるチャンネルに切り換わります。(☞ 46 ページ)

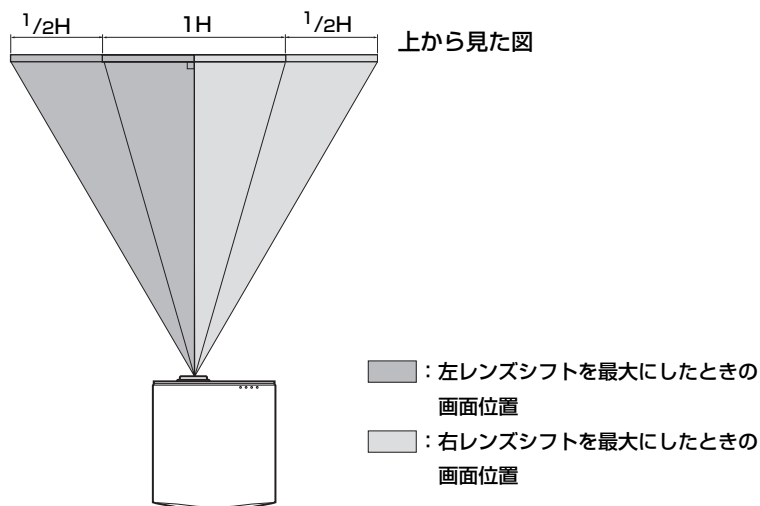
## 5 LENS SHIFT (レンズシフト) の両方のダイヤルを動かして画面の位置を合わせる。



### 左右の位置を合わせるには

LENS SHIFT ダイアルを左右に回す。

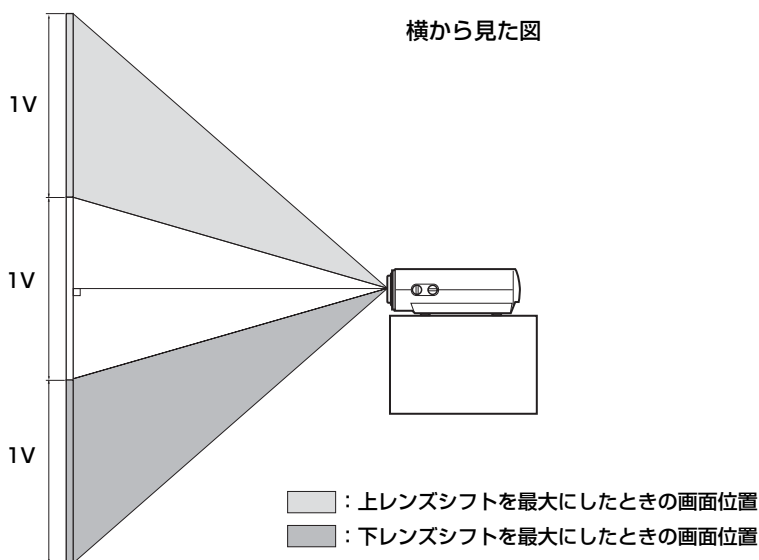
レンズの中心から左右にそれぞれ 1/2 画面ずつ投影画面を移動できます。



### 上下の位置を合わせるには

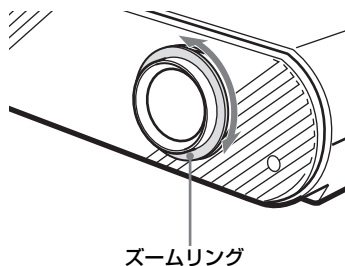
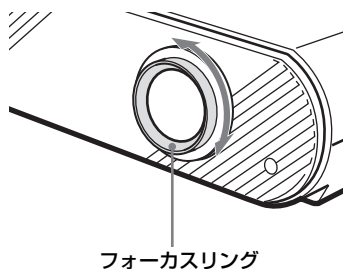
LENS SHIFT ダイアルを上下に回す。

レンズの中心から上下にそれぞれ 1 画面ずつ投影画面を移動できます。

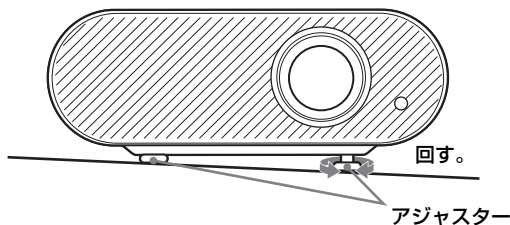


**ご注意**

左右および上下レンズシフトを併用し、左右レンズシフトを最大にしたとき可能な上下レンズシフトは、最大 1/2 画面ずつとなります。

**6** ズームリングを回して画面の大きさを合わせる。**7** フォーカスリングを回してピントを合わせる。**設置面の傾きを調整するには**

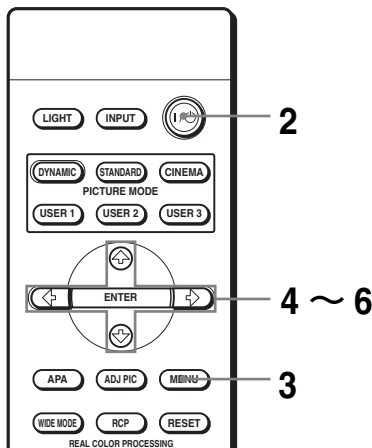
プロジェクターを置く台などが水平でない場合は、アジャスターを使って調整できます。



## 手順 4：画面に表示される言語を選ぶ

メニュー画面やメッセージなどの表示言語を 15 言語から選ぶことができます。

お買い上げ時は英語で表示されるように設定されています。日本語表示に切り換えるには、メニュー画面で設定し直します。



### ちょっと一言

リモコンの ↑/↓/←/→/ENTER ボタンは、本体側面の矢印ボタンでも同じ操作ができます。

### 1 電源コードをコンセントにつなぐ。

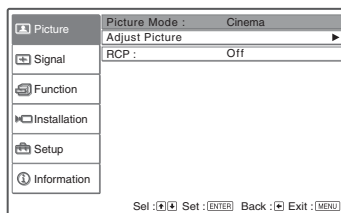
ON/STANDBY ランプが赤く点灯し、スタンバイ状態になります。

### 2 I/⏻ (オン/スタンバイ) スイッチを押して、電源を入れる。

ON/STANDBY ランプが緑色に点滅したあと点灯します。

### 3 <sup>メニュー</sup>MENU ボタンを押す。

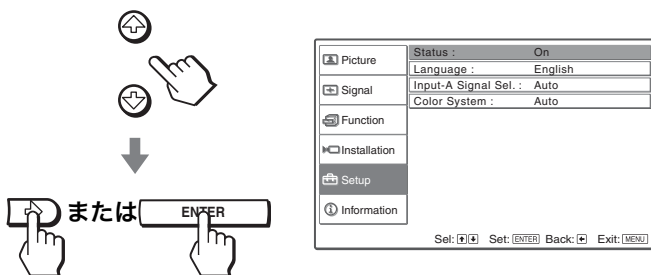
メニュー画面が表示されます。



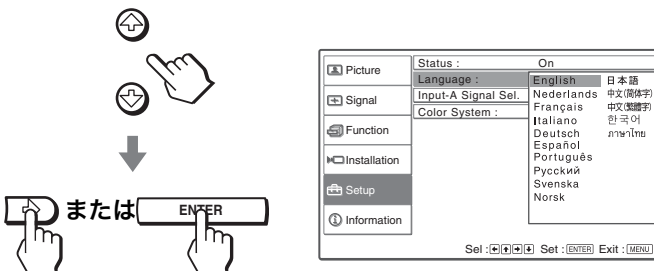


- 4 ↑または↓ボタンを押して「 (Setup)」メニューを選び、→  
または エンター ENTER ボタンを押す。

選んだメニューの設定項目が表示されます。

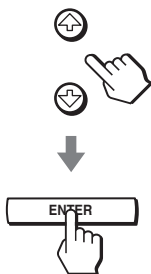


- 5 ↑または↓ボタンを押して「Language」（表示言語）を選び、  
→ または ENTER ボタンを押す。



- 6 ↑または↓ボタンを押して「日本語」を選び、ENTER ボタンを押す。

画面表示が日本語になります。

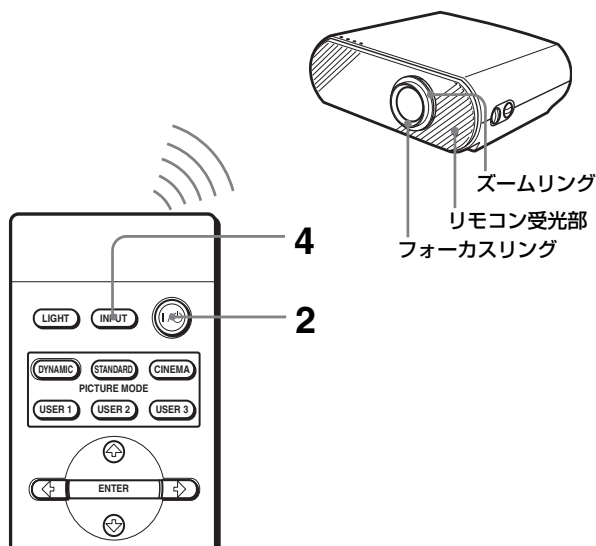


メニュー画面を消すには  
MENU ボタンを押す。

# 見る

この章では、プロジェクターにつないだ DVD プレーヤーなどの映像をスクリーンに映して見るときの操作を説明します。また、お好みに合わせた画質でご覧になる操作も説明しています。

## スクリーンに映像を映して見る



### 1 電源コードをコンセントに差し込む。

ON/STANDBY ランプが赤く点灯し、スタンバイ状態になります。



## 2 I/O (オン/スタンバイ) スイッチを押してプロジェクターの電源を入れる。

ON/STANDBY ランプが緑色に点滅したあと点灯します。



緑色に点灯

## 3 接続した機器の電源を入れる。

それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。


## 4 <sup>インプット</sup> INPUT ボタンを繰り返し押して、スクリーンに映したい機器を選ぶ。

スクリーンに見たい機器の表示が出るようにします。


例：本機の VIDEO 端子につないだビデオの画像を見る



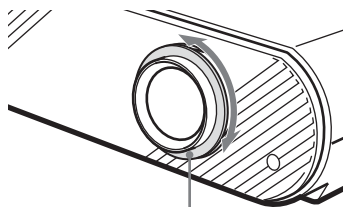
画像を見たい機器	選択する画面表示
本機の VIDEO 端子につないだ機器	ビデオ
本機の S VIDEO 端子につないだ機器	S ビデオ
Y / PB/CB / PR/GR 端子につないだ機器	コンポーネント
本機の INPUT A 端子につないだ機器	入力 A*
本機の HDMI 端子につないだ機器	HDMI

\*入力する信号によって「 初期設定」メニューで「入力 A 信号種別」を設定してください。「オート」に設定していて信号が正しく表示されない場合は、入力信号に合わせて設定してください。(☞ 48 ページ)

### ちょっと一言

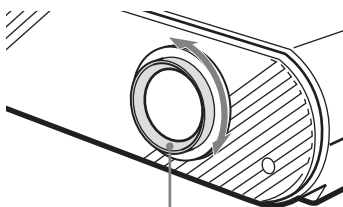
「 機能設定」メニューの「オート入力サーチ」が「入」に設定されている場合は、INPUT ボタンを押すと自動的に入力信号のあるチャンネルに切り換わります。

## 5 ズームリングを回して画像の大きさを調整する。



ズームリング

## 6 フォーカスリングを回してピントが合うように調整する。 画像がくっきり見えるようにします。



フォーカスリング

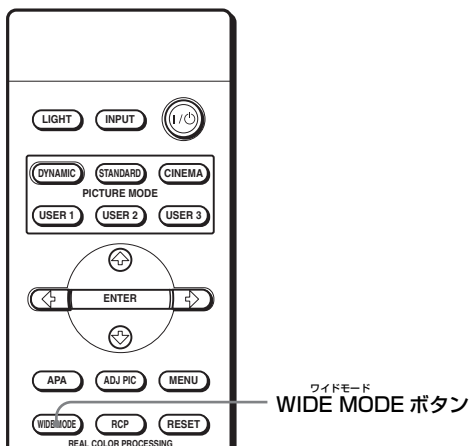
## 電源を切る

- 1 I/O (オン/スタンバイ) スイッチを押す。  
「パワーオフしますか？」というメッセージが表示されます。
- 2 I/O スイッチをもう一度押す。  
ON/STANDBY ランプが緑色に点滅し、本機内部の温度を下げるために、ファンが回り続けます。はじめは早い間隔で点滅します。この間は再び I/O スイッチを押してもランプは点灯しません。
- 3 ファンが止まり、ON/STANDBY ランプが赤く点灯するのを確認してから、電源コードを抜く。

上記の手順のかわりに I/O (オン/スタンバイ) スイッチを約 1 秒押したままにしても電源が切れます。

# ワイド画面を楽しむ

お好みの画面モードを選べます。メニューでも選べます。(P. 44 ページ)



ワイドモード  
WIDE MODE ボタンを押す。

押すたびに、「ワイド切換」の設定が順次切り換わります。

## 「フル」

4 : 3 にスクイーズされた映像を正しいアスペクトで映します。また、4 : 3 の映像を映した場合は、左右に引き伸ばした状態になります。



### ちょっと一言

スクイーズ：オリジナルの映像が縦長に圧縮されて記録されている状態をスクイーズと言います。

## 「ノーマル」

アスペクト比 4 : 3 の映像を、画面の中央へ上下いっぱいに映します。



## 「ワイドズーム」

4 : 3 の映像をそのまま拡大し、上下にはみでた部分の映像を圧縮して画面の上下に収めます。ニュースやバラエティなど一般的なテレビ番組に適しています。



## 「ズーム」

4 : 3 の映像をスクリーンの左右いっぱいになるよう縦横同じ比率で拡大して映します。もともと横長の映画などに適しています。





## 「字幕入り」

字幕の部分を圧縮して画面の中に収めます。字幕付きの映画やソフトに適しています。



**で注意**

- ・「 信号設定」メニューの「垂直位置」は、「ワイド切換」で「ズーム」または「字幕入り」に設定したときのみ調整できます。
- ・「 信号設定」メニューの「字幕サイズ」は、「ワイド切換」で「字幕入り」に設定したときのみ調整できます。

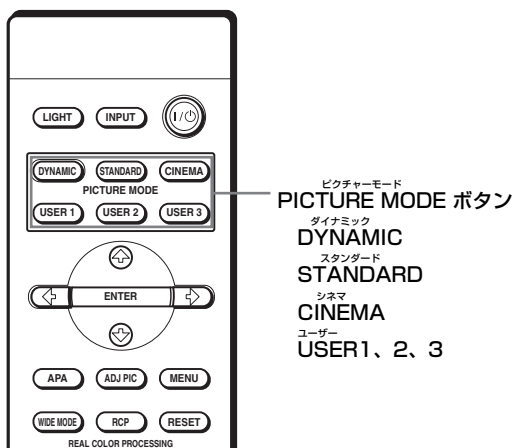
**ワイドモード切換時のご注意**

本機はワイドモード切り換え機能があります。ワイドモード切り換え時は以下のことにご注意ください。

- ・テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご注意してワイドモードを選択してください。
- ・営利目的、また公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、ワイドモード切り換え機能（ワイドズーム）などを利用して、面積の分割表示や圧縮、引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

# 画質を選ぶ

部屋の明るさや映像に合った画質設定を選べます。



PICTURE MODE ボタン (DYNAMIC、STANDARD、CINEMA または USER1、2、3) を押す。

## DYNAMIC (ダイナミック)

明るい環境でメリハリのある画質になります。

## STANDARD (スタンダード)

ご家庭で通常ご覧になるときは「STANDARD」を選ぶことをおすすめします。

## CINEMA (シネマ)

暗い環境で映画などを見るのに適した画質になります。

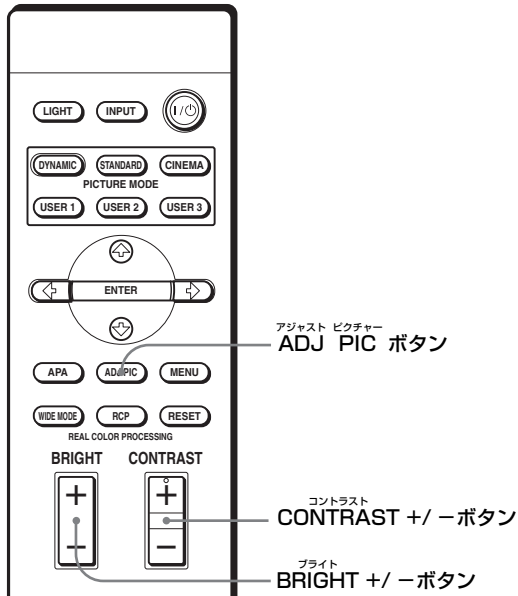
## USER1、2、3 (ユーザー 1、2、3)

いずれかのボタンを押し、リモコンのボタンまたはメニュー画面で好みの画質に調整すると、その設定が記憶されます。(P. 33、41 ページ) 記憶後はボタンを押すだけで好みの画質でご覧いただけます。



# お好みの画質に調整する

リモコンのボタンで画質調整の項目を選び、お好みの画質に調整できます。また、各画質モードのとき、調整した画質を記憶させることができます。



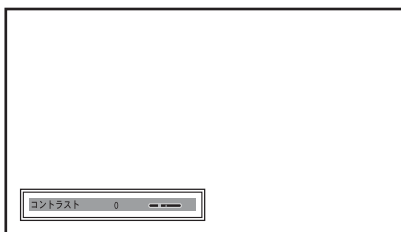
## 1 ADJ PIC ボタンを押す。

押すたびに、次の順にそれぞれの画質調整画面\*が表示されます。

┌─コントラスト→明るさ→色の濃さ→色あい→シャープネス→黒補正─┐  
└─ランプコントロール←アドバンスアイリス ← DDE ← 色温度 ←ガンマ補正─┘

\* 入力する信号の種類によっては表示されない項目があります。詳しくは、「入力信号と調整・設定項目」(P.63 ページ)をご覧ください。

例：コントラストを調整する場合



◆各項目について詳しくは、「 画質設定」メニューの「画質調整」(P. 42 ページ) をご覧ください。

## 2 ↑、↓、← または → ボタンで調整や設定をする。

数値を変更する項目の場合は

↑ または → ボタンを押すと数値が大きくなり、↓ または ← ボタンを押すと数値が小さくなる。

設定を変更する項目の場合は

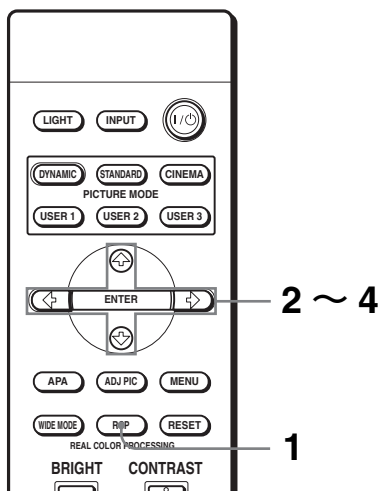
↑ または ↓ ボタンを押して設定を選ぶ。

## コントラストと明るさを調整するには

リモコンの CONTRAST+/- ボタンでコントラストを、  
BRIGHT+/- ボタンで明るさを簡単に調整できます。

# リアルカラープロセッシングを使って画質調整する

調整したい色を細かく選び、選んだ色ごとにお好みの色合い、色の濃さを調整することができます。よりリアルできめ細かいお好みの画像を映すことができます。



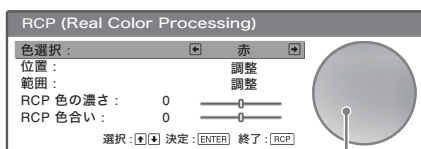
## ちょっと一言

調整したい色のあるシーンで、入力機器の映像を一時停止して調整を行ってください。

- 1 RCP（リアルカラープロセッシング）ボタンを押す。
- 2 ↑または↓ボタンを押して、「ユーザー 1」、「ユーザー 2」または「ユーザー 3」を選び、→ボタンを押す。  
RCP 調整画面が画面下に表示されます。
- 3 調整したい色を選ぶ。  
下記の①、②を繰り返して調整したい色を決めます。
  - ① ↑または↓ボタンで「色選択」を選び、←または→ボタンで、調整したい色を赤、マゼンタ、青、シアン、緑、黄から選ぶ。

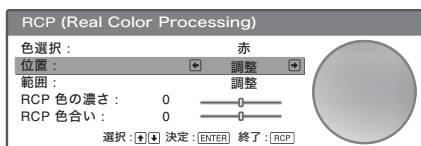
投影画面の中で、選んだ色に対応する部分のみ色が表示され、それ以外は白黒で表示されます。RCP 調整画面の補正パレットにも選んだ色のみ表示されます。

補正パレットを目安に、投影画面を見ながら調整するターゲットを選んでください。



補正パレット

- ② ↑ または ↓ ボタンで「位置」または「範囲」を選び、← または → ボタンで調整したい色と色の範囲を細かく絞り込む。



#### 4 選択した部分の色を調整する。

↑ または ↓ ボタンで「RCP Color(色の濃さ)」または「RCP Hue(色あい)」を選び、投影画面を見ながら ← または → ボタンで好みの色になるように調整します。このとき、白黒表示は解除され通常の投影画面になります。

#### 5 調整が終わったら、RCP ボタンを押す。

調整画面が消え、通常の画面に戻ります。

手順 2 で選んだメモリーに設定が記憶され、あとで呼び出すことができます。

#### ちょっと一言

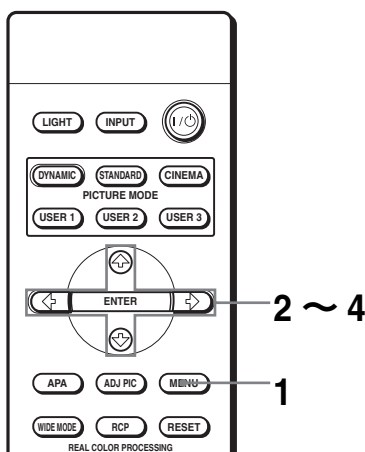
位置や範囲調整には制限があります。

# メニュー画面で調整や設定をする

この章では、メニュー画面で画質を細かく調整したり、画面の位置やサイズ、ゆがみを調整するなどの操作を説明しています。

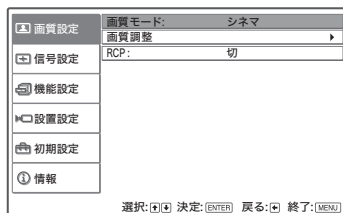
## メニュー操作のしかた

本機では、入力信号の設定、初期設定の変更など、各種調整や設定をメニュー画面で行います。選んだ調整 / 設定項目によって、ポップアップメニューで表示されるもの、メニュー画面を消して設定メニューや調整メニューで表示されるもの、次の階層に表示されるものがあります。項目名の後ろに矢印 (▶) が付いた項目を選ぶと、次の階層に設定できる項目が表示されます。表示言語を切り換えるには、「画面に表示される言語を選ぶ」(☞ 24 ページ) をご覧ください。



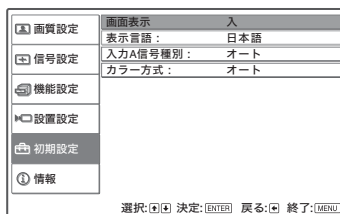
## 1 MENU ボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。



## 2 ↑または↓ボタンを押してメニュー項目を選び、→またはENTERボタンを押す。

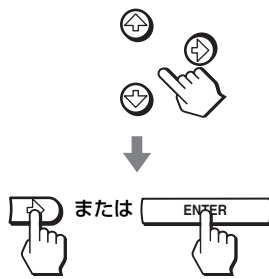
調整 / 設定できる項目が表示され、現在選ばれている項目が黄色で表示されます。



## 3 ↑または↓ボタンを押して設定したい項目を選び、→またはENTERボタンを押す。

設定できる項目が、ポップアップメニュー、設定メニュー、調整メニューまたは次の階層に表示されます。

## ポップアップメニュー



### 設定できる項目

画面設定	画面表示 :	入
信号設定	表示言語 :	English 日本語
機能設定	入力A信号種別 :	Nederlands 中文(簡体字)
設置設定	カラー方式 :	Français 中文(繁体字)
初期設定		Italiano 英語
情報		Deutsch 泰語
		Español
		Portugués
		Polski
		Svenska
		Norsk

選択: [↑][↓] 決定: [ENTER] 終了: [MENU]

### 設定メニュー

ダイナミック
スタンダード
シネマ
ユーザー1
ユーザー2
ユーザー3

選択: [↑][↓] 決定: [ENTER]

### 調整メニュー

コントラスト	0	---
--------	---	-----

### 次の階層に表示された画面

#### 設定できる項目

画面設定	画面調整	シネマ
信号設定	コントラスト :	80
機能設定	明るさ :	50
設置設定	色の濃さ :	50
初期設定	色合い :	50
情報	シャープネス :	50
	黒補正 :	切
	ガンマ補正 :	切
	色温度 :	低
	DDE :	フィルム
	シネマブラックプロ	

選択: [↑][↓] 決定: [ENTER] 戻る: [←] 終了: [MENU]

## 4 調整や設定をする。

### 数値を変更する項目の場合は

数値を大きくしたいときは、↑または➡ ボタンを押す。ENTER ボタンを押すと設定が確定し、元の画面に戻ります。

数値を小さくしたいときは、↓または⬅ ボタンを押す。ENTER ボタンを押すと設定が確定し、元の画面に戻ります。

### 設定を変更する項目の場合は

↑または↓ ボタンを押して設定を選ぶ。ENTER ボタンを押すと元の画面に戻ります。ただし設定によっては⬅ でも元の画面に戻りません。

### メニュー画面を消すには




MENU ボタンを押す。

### 調整、設定した項目をお買い上げ時の値に戻すには（リセット）

リセットしたい項目を選び、<sup>リセット</sup> RESET ボタンを押す。

「終了しました！」というメッセージが表示され、設定値がお買い上げ時の値に戻ります。

リセットできるのは次の項目のみです。

- ・「 画質設定」メニューにある「画質調整」の「コントラスト」と「明るさ」、「色の濃さ」、「色あい」、「シャープネス」、「色温度」および「RCP」
- ・「 信号設定」メニューにある「入力信号調整」の「ドットフェーズ」、「水平サイズ」、「シフト」および「垂直位置」と「字幕サイズ」
- ・「 設置設定」メニューにある「V キーストーン」

### 調整できない項目について

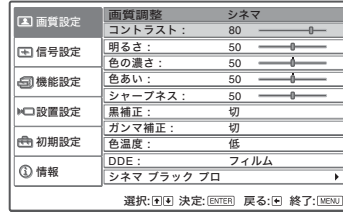
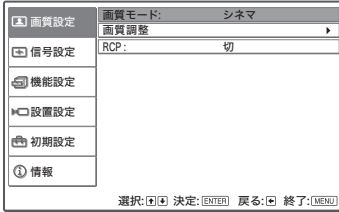
入力する信号の種類によって、調整／設定できる項目が限られます。調整／設定できない項目はメニューに表示されません。（☞ 63 ページ）




# 画質設定メニュー

画質を調整するメニューです。

## 画質調整画面



メニュー画面で調整や設定をする

設定項目	機能
画質モード	<p>ご覧になる場所や映像の内容に合わせた画質設定を選べる。</p> <p>「ダイナミック」：明暗のはっきりしたメリハリのある画質になる。</p> <p>「スタンダード」：通常はこの位置にする。また、「ダイナミック」で画像にざらつき感があるとき、ざらつきを抑えた画質になる。</p> <p>「シネマ」：映画などを見るのに適した画質になる。</p> <p>「ユーザー 1」、「ユーザー 2」、「ユーザー 3」：好みに合わせた画質を調整、設定し、保存しておく。保存したあとはリモコンの PICTURE MODE ボタンを押すと、保存した画質で映像を映すことができる。</p> <p><b>保存のしかた</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ユーザー 1、ユーザー 2 またはユーザー 3 を選ぶ。</li> <li>メニュー画面で調整したい項目を選び、調整する。</li> </ol> <p><b>保存できる項目</b>：「画質調整」の各項目および「 信号設定」メニューの「ワイド切換」、「垂直位置」、「字幕サイズ」</p> <p><b>ちょっと一言</b></p> <p>「ダイナミック」、「スタンダード」、「シネマ」でも画質を調整、保存することができます。元の値に戻すには、RESET ボタンを押します。</p>

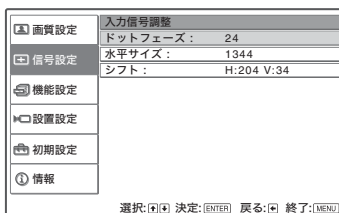
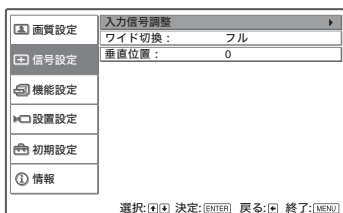
設定項目	機能
画質調整	
コントラスト	設定値が大きくなるとコントラストが強くなり、小さくなると弱くなる。
明るさ	設定値が大きくなると明るくなり、小さくなると暗くなる。
色の濃さ	設定値が大きくなると濃くなり、小さくなると薄くなる。
色あい	設定値が大きくなると緑がかり、小さくなると紫がかる。
シャープネス	設定値が大きくなるとくっきりし、小さくなると柔らかくなる。
黒補正	黒補正を設定すると明暗のはっきりしたメリハリのある画質になる。映像ソースに合わせて設定する。 「切」：黒補正なし。 「弱」：弱い黒補正。 「強」：強い黒補正。
ガンマ補正	好みに合わせて3通りの階調の中から選択できる。 「切」：ガンマ補正なし。 「ガンマ1」：暗い部分がやや明るくなる。 「ガンマ2」：暗い部分が「ガンマ1」より明るくなる。 「ガンマ3」：画面全体が明るくなる。
色温度	「高」：白い部分が青みがかった冷たい色調になる。 「中」：「高」と「低」の中間の色調になる。 「低」：白い部分が赤みがかった暖かい色調になる。 「カスタム1」、「カスタム2」、「カスタム3」：好みに合わせた色温度を調整、設定、保存できる。
DDE (Dynamic Detail Enhancer)	「切」：インターレースの信号をそのまま変換しないで再生する。 「プログレッシブ」：インターレースのビデオ信号をプログレッシブに変換して再生する。 「フィルム」：通常はこの位置にする。映画ソフトなど2-3プルダウン方式の素材を滑らかな動きで再現する。また、2-3プルダウン方式以外の素材の場合は、自動的に「プログレッシブ」に切り換えて再生する。

設定項目	機能
画質調整	
シネマブラックプロ	<p><b>アドバンストアイリス</b>            投影時の絞り機能を切り換える。  <b>「切」</b>：通常のコントラストで投影される。  <b>「入」</b>：コントラストが高くなり、黒が引き締まる。  <b>「オート」</b>：投影されるシーンに合わせて最適な絞り値に自動的に切り換わり、最も高いコントラストが得られる。</p> <p><b>ランプコントロール</b>            投影時のランプのワット数を切り換える。  <b>「高」</b>：通常のワット数で投影される。  <b>「低」</b>：ランプのワット数を下げて、黒を引き締める。</p> <p><b>ちょっと一言</b>  <b>「低」</b>に設定した場合、電源を入れた直後はランプコントロールが<b>「高」</b>で始まり、しばらくしてから<b>「低」</b>に切り換わります。</p>
RCP (リアルカラー プロセッシング)	<p>選択した色ごとに好みの色あいと色の濃さに調整できる。  <b>「切」</b>：調整しない。  <b>「ユーザー 1」</b>、<b>「ユーザー 2」</b>、<b>「ユーザー 3」</b>：リアルカラープロセッシングを使った調整をし、保存できる。保存したあと、設定した画質で映像を映すことができる。</p> <p>◆詳しい調整のしかたは、「リアルカラープロセッシングを使って画質調整する」をご覧ください。(P. 35 ページ)。</p>

# 信号設定メニュー

入力信号の設定を変更するメニューです。  
画面のサイズやワイド切り換えなどを調整できます。

## 入力信号調整画面

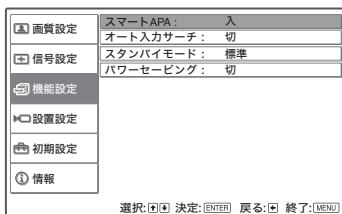


設定項目	機能
入力信号調整	
ドットフェーズ	コンピューター信号入力時、APA ボタンで調整したあと、さらに画像をくっきり映したいとき、一番くっきり見える数値にする。
水平サイズ	コンピューター信号入力時、画面の水平方向のサイズを調整する。数値が大きくなるとサイズが大きくなり、小さくなるとサイズが小さくなる。
シフト	「H」(水平) の数値が大きくなると画面が右に、小さくなると画面が左に移動する。← または → ボタンを押して設定する。 「V」(垂直) の数値が大きくなると画面が上に、小さくなると画面が下に移動する。↑ または ↓ ボタンを押して設定する。
ワイド切換	画面モードを選ぶ。 「フル」: 4:3 にスクイーズされた映像を正しいアスペクトで映す。 「ノーマル」: アスペクト比 4:3 の映像を、画面の中央へ上下いっぱい映す。 「ワイドズーム」: 4:3 の映像をそのまま拡大し、上下にはみでた部分の映像を圧縮して画面の上下におさめる。 「ズーム」: 4:3 の映像をスクリーンの左右いっぱいになるよう縦横同じ比率で拡大して映す。 「字幕入り」: 字幕の部分の映像を圧縮して画面の中に収める。

設定項目	機能
垂直位置	画面の位置を上下に調整する。数値が大きくなると画面が上に動き、小さくなると下に動く。 <b>ご注意</b> 「ワイド切換」で「ズーム」または「字幕入り」に設定したときのみ調整できます。
字幕サイズ	字幕付き映画などに表示されている字幕の範囲を調整する。数値が大きくなると文字が上に、小さくなると文字が下に動く。 <b>ご注意</b> 「ワイド切換」で「字幕入り」に設定したときのみ調整できます。

# 機能設定メニュー

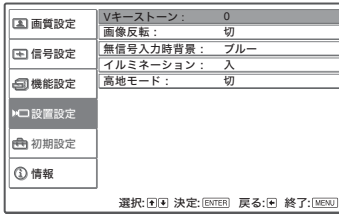
本機の機能の設定を変更するメニューです。



設定項目	機能
スマート APA	<p>「入」に設定すると、コンピューター信号の入力時に自動的に APA 機能が働き、画像がくっきり見えるように自動調整される。リモコンの APA ボタンで調整することもできる。</p> <p><b>ちょっと一言</b> APA (Auto Pixel Alignment) とは、コンピューター信号入力時に、画像をくっきり見えるように自動調整する機能です。</p>
オート入力サーチ	<p>「入」に設定すると、INPUT ボタンが押されたときに、コンポーネント、HDMI、ビデオ、S ビデオ、入力 A の順に入力信号の有無を検出し、入力信号のあるチャンネルを表示する。入力信号のないチャンネルを選択する場合や、手動で切り換える場合は「切」にする。</p>
スタンバイモード	<p>「低」に設定すると、スタンバイモード時の消費電力を少なくすることができる。</p>
パワーセービング (節電モード)	<p>「入」に設定し、プロジェクターに信号が入力されない状態が 10 分以上続くと節電モードになり、POWER SAVING ランプがオレンジ色に点灯する。画面が暗くなり、ファンが回り続ける。最初の約 1 分間はボタン操作ができない。その後、信号が入力されたり、ボタンを押すと解除される。節電モードにしないときは、「切」にする。</p>

# 設置設定メニュー

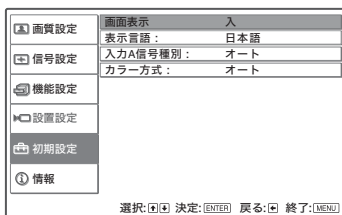
設置設定を変更するメニューです。



設定項目	機能
Vキーストーン	<p>投影角度によって画像が台形になってしまった場合に補正する。</p> <p>画面の上辺より下辺が長い場合 <input type="checkbox"/></p> <p>マイナス方向に数値を設定する。</p> <p>画面の下辺より上辺が長い場合 <input type="checkbox"/></p> <p>プラス方向に数値を設定する。</p> <p><b>ご注意</b></p> <p>レンズシフト調整の位置によっては、Vキーストーン補正を行うとオリジナル画像のアスペクト比（縦横比）が維持できない、または画像に歪みが生じる場合があります。</p>
画像反転	<p>画像を水平または垂直方向に反転する。「切」、「上下左右」、「左右」、「上下」に変える。</p>
無信号入力時背景	<p>信号が入力されていないときの画面の色を「ブラック」または「ブルー」に変える。</p>
イルミネーション	<p>「入」に設定すると、本体天面のイルミネーションが点灯する。消したいときは「切」に設定する。</p>
高地モード	<p>「切」：平地での使用の場合はこの位置に設定する。</p> <p>「入」：1500m以上の高地で使用の場合はこの位置に設定する。</p> <p><b>ご注意</b></p> <p>設定を「入」にした場合、本体内部のファンの回転数が上がります。</p>

# 初期設定メニュー

お買い上げ時の設定を変更するメニューです。



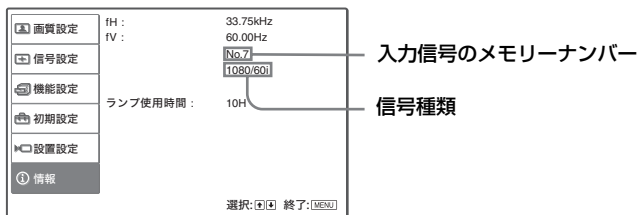
設定項目	機能
画面表示	「切」に設定すると、メニューの表示、電源を切るときの確認メッセージ、警告メッセージ以外の画面表示が出なくなる。
表示言語	メニュー画面の表示言語を、「English」（英語）、「Nederlands」（オランダ語）、「Français」（フランス語）、「Italiano」（イタリア語）、「Deutsch」（ドイツ語）、「Español」（スペイン語）、「Português」（ポルトガル語）、「Русский」（ロシア語）、「Svenska」（スウェーデン語）、「Norsk」（ノルウェー語）、「日本語」、「中文(简体字)」、「中文(繁體字)」、「한국어」（韓国語）、「ภาษาไทย」（タイ語）から選べる。
入力 A 信号種別	<p>INPUT ボタンで「入力 A」を選んで映す機器からの信号の種類を選ぶ。</p> <p>「オート」：入力されている信号の種類を自動判別して設定する。</p> <p>「コンピューター」：コンピューターからの信号を入力するとき</p> <p>「コンポーネント」：DVD プレーヤー / レコーダー、地上・BS・110 度・CS チューナーなどからのコンポーネント信号を入力するとき</p> <p>「ビデオ GBR」：ゲーム機、ハイビジョン放送などの信号を入力するとき</p> <p><b>ご注意</b></p> <p>「オート」に設定して、入力されている信号が正しく表示されない場合は、入力信号に合わせて設定してください。</p>



設定項目	機能
カラー方式	「オート」：NTSC <sub>3.58</sub> 、PAL、SECAM、NTSC <sub>4.43</sub> 、PAL-M、PAL-N、PAL-60 から自動判別する。 「NTSC <sub>3.58</sub> 」～「PAL-N」：強制的に指定されたカラーシステムに設定する。

# 情報メニュー

投影時の画像の水平、垂直周波数やランプ使用時間などの情報を見ることができます。



設定項目	機能
fH (水平周波数)	水平周波数を表示する。
fV (垂直周波数)	垂直周波数を表示する。
(メモリー No.)	入力信号のプリセットメモリーナンバーを表示する。
(信号種類)	入力信号の解像度を表示する。
ランプ使用時間	ランプの使用時間を累積して表示する。

## ご注意

上記の項目は変更できません。

## プリセットメモリーについて

本機では、お買い上げ時に、32種類の信号に対して最適な画面で映るように映像データがあらかじめ設定されています（プリセットメモリー）。これらの信号を入力したときは、本機が入力信号を自動的に判別し、プリセットメモリー内のデータを呼び出し、最適な画面でスクリーンに映します。「**i** 情報」メニューの画面に入力信号のメモリーナンバーと信号種類が表示されます。

プリセットされたデータを「**+** 信号設定」メニューでさらに調整できます。

また、プリセットメモリーとは別に、20個のユーザーメモリーがあり、プリセットされていない入力信号の設定を登録できます。プリセットされていない信号が初めて入力したときは、メモリーナンバー0と表示され、「**+** 信号設定」メニューで設定を変更した場合、本機に登録されます。登録数が20個を越えると、古いデータから順番に上書きされます。

プリセットされている信号についての情報は、「プリセット信号一覧」にあります。(☞ 65 ページ)

**ご注意**

アスペクト（縦横比）がスクリーンサイズに合わない場合、画面の一部が黒で表示されます。

# コンピューターの画像を自動調整する


コンピューターからの信号を入力しているときは、画質を自動的に調整してくっきりとした画像を映すことができます。

## 1 コンピューターからの静止画像を映す。

## 2 リモコンの APA (Auto Pixel Alignment) ボタンを押す。

調整が終わると、「終了しました」というメッセージがスクリーンに出ます。

### ご注意

- ・「スマート APA」が「入」に設定されているときは、自動的に調整されません。
- ・APA ボタンは、コンピューターの画像表示領域全体に画像が映っているときに押しください。画像のまわりに黒い部分が残っている状態で押すと、正しく APA 機能が働かず、画像がスクリーンからはみだすことがあります。
- ・入力を切り換えたり、コンピューターを接続し直したときは、もう 1 度 APA ボタンを押して調整しなおしてください。
- ・調整中にもう 1 度 APA ボタンを押すと、調整が取り消され、元の状態に戻ります。
- ・メモリー No.37、または No.55（プリセット信号一覧より）の信号と同じタイミングの信号で、同期信号の極性が異なる信号を入力した場合は、信号を誤判別してしまい、正常な画像表示ができない（アスペクト比が正しくない、画像の一部が欠ける）可能性があります。この場合は、APA ボタンを押して画像調整をしてください。APA 処理時間は、他の信号の APA 処理よりも時間がかかることがあります。それでも正しく表示されない場合は、以下の例のような信号を入力して再び APA ボタンを押してください。  
**例：**白っぽい壁紙で、複数のアイコンや画面下部にウィンドウズバーが表示されている画面など。
- ・信号によっては、正しく調整されないことがあります。
- ・画質を手動で調整するときは、「 信号設定」メニューで調整してください。(P.44 ページ)

# その他

ここでは、本機が正常に動かないときに解決する方法や、光源用ランプやエアフィルターの交換のしかたなどについて説明します。

## 故障かな？と思ったら






修理に出す前に、もう 1 度次の点検をしてください。以下の対処を行っても直らない場合は、お客様ご相談センターにお問い合わせください。


その他

### 電源に関する項目


症状	原因と対処
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 約 1 分たってから電源を入れる。(☞ 28 ページ)</li><li>→ 光源用ランプカバーをしっかりとめる。(☞ 56 ページ)</li><li>→ エアフィルターカバーをしっかりとめる。(☞ 58 ページ)</li></ul>

### 映像に関する項目



症状	原因と対処
映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ ケーブルの接続を確認する。(☞ 16 ページ)</li><li>→ INPUT ボタンで入力を正しく選ぶ。(☞ 27 ページ)</li><li>→ 出力信号をコンピューターの外部モニターから出力するように設定する。</li><li>→ 出力信号を外部モニターだけに出力するように設定する。</li><li>→ 入力信号に合わせて「 初期設定」メニューの「入力 A 信号種別」でコンピューター、コンポーネント、ビデオ GBR の設定を正しく合わせる。(☞ 48 ページ)</li></ul>
INPUT A 端子につないだ機器からの映像の色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 入力信号に合わせて「 初期設定」メニューの「入力 A 信号種別」でコンピューター、コンポーネント、ビデオ GBR の設定を正しく合わせる。(☞ 48 ページ)</li></ul>
VIDEO または S VIDEO 端子につないだ機器からの映像の色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 「 画質設定」メニューの「画質調整」で画質の調整をする。(☞ 42 ページ)</li><li>→ 入力信号のカラー方式に合わせて、「 初期設定」メニューの「カラー方式」を正しく設定する。(☞ 49 ページ)</li></ul>
画面が暗い。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 「 画質設定」メニューの「画質調整」でコントラスト、明るさを正しく設定する。(☞ 42 ページ)</li></ul>
画面がぼやける。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ フォーカスリングでフォーカスを合わせる。(☞ 28 ページ)</li><li>→ 結露が生じた。電源を入れたまま約 2 時間放置する。</li></ul>

症状	原因と対処
画面がちらつく。	→ 「  信号設定」メニューの「入力信号調整」で「ドットフェーズ」を設定しなおす。(☞ 44 ページ)

## 表示に関する項目

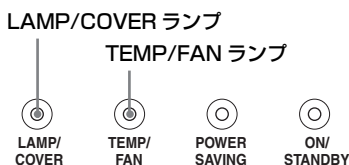
症状	原因と対処
画面表示が出ない。	→ 「  初期設定」メニューで「画面表示」の設定を「入」にする。(☞ 48 ページ)

## リモコンに関する項目

症状	原因と対処
リモコンが働かない。	→ 電池が消耗している。新しい電池と交換する。(☞ 10 ページ) → 電池の   を正しく入れる。(☞ 10 ページ)

## 警告ランプ



本機では、本体天面の LAMP/COVER ランプと TEMP/FAN ランプの点灯または点滅で不具合をお知らせします。




症状	原因と対処
LAMP/COVER 点滅	→ 光源用ランプカバー、エアフィルターカバーをしっかりとめる。(☞ 56、58 ページ)
LAMP/COVER 点灯	→ 光源用ランプの寿命がきた。ランプを交換する。(☞ 56 ページ) → 光源用ランプが高温になっている。ランプが冷えてから、もう一度電源を入れる。(☞ 28 ページ)
TEMP/FAN 点滅	→ ファンが故障している。お客様ご相談センターに相談する。
TEMP/FAN 点灯	→ 本体内部が高温になっている。排気口、吸気口がふさがっていないか、標高が高い場所で使用していないか確認する。
LAMP/COVER、TEMP/FAN 点灯	→ 電源コードを抜き差しし、もう一度電源を入れる。それでもこの状態が続いたら、電気系統が故障している。お客様ご相談センターに相談する。

## メッセージ一覧

### 警告メッセージ

メッセージ	意味と対処
「セット内部温度が高いです。 1分後にランプオフします。」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 電源を切る。</li> <li>→ 排気口、吸気口をふさいでいないか確認する。</li> </ul>
「入力信号の周波数が対応範囲をこえています！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 対応範囲内の信号を入力する。</li> <li>→ 接続するコンピューターの外部モニターの出力信号の設定をSVGAにする。</li> <li>→ 「 初期設定」メニューの「入力 A 信号種別」を「コンピューター」に設定する。(☞ 48 ページ)</li> </ul>
「入力 A 信号種別の設定を確認してください。」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ コンピューターの RGB 信号を入力するときは、「 初期設定」メニューの「入力 A 信号種別」を「コンピューター」に設定する。(☞ 48 ページ)</li> </ul>
「ランプを交換してください。」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 光源用ランプの交換時期がきた。光源用ランプを交換する。(☞ 56 ページ)</li> </ul> <p><b>ちょっと一言</b> メッセージを消す場合は、リモコンまたはコントロールパネルのいずれかのボタンを押してください。</p>
「フィルターを交換してください。」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ エアフィルターの交換時期がきた。エアフィルターを交換する。(☞ 58 ページ)</li> </ul> <p><b>ちょっと一言</b> メッセージを消す場合は、リモコンまたはコントロールパネルのいずれかのボタンを押してください。</p>
「高地で使用されている可能性があります。高地モードに切り替えますか？ はい / いいえ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 標高海拔 1500m 以上でのご使用の場合：「はい」を選択し、高地モードに設定する。(☞ 47 ページ)</li> <li>→ 標高海拔 1500m より低い場所でのご使用でこの表示が出た場合：排気口をふさいでいないか確認する。</li> </ul>

### 注意メッセージ

メッセージ	意味と対処
x 	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 選択されているチャンネルに何も入力されていない。接続を確認する。</li> </ul>
「無効キーが押されました！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 正しいボタンで操作する。</li> </ul>

# 光源用ランプを交換する

光源として使われているランプには寿命があります。画面が暗くなったり色がおかしくなった場合、または画面に「ランプを交換してください。」というメッセージが出たときは、光源用ランプが消耗している可能性がありますので、新しいランプ（別売り）と交換してください。

交換ランプは、別売りのプロジェクターランプ LMP-H130 をお求めください。

## ⚠ 警告

⏻/⏷（オン/スタンバイ）スイッチで電源を切った直後は光源用ランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプを十分に冷やすため、ランプ交換は、プロジェクターの電源を切ってから1時間以上たってから行ってください。ランプを取り出すときは、ランプを水平に持ち上げ、傾けないでください。ランプを傾けて持つと、万一ランプが破損した場合に、ランプの破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

## ご注意

プロジェクターを使用したあとに光源用ランプを交換する場合は、ランプを冷やすため、1時間以上たってからランプを交換してください。

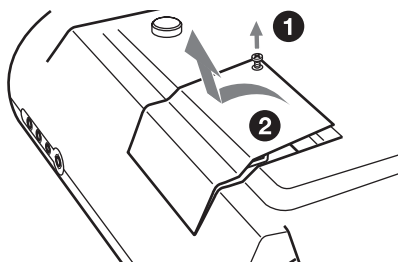
**1** プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

**2** プロジェクターや机に傷がつかないように布などを敷き、その上にプロジェクターを裏返しに置く。

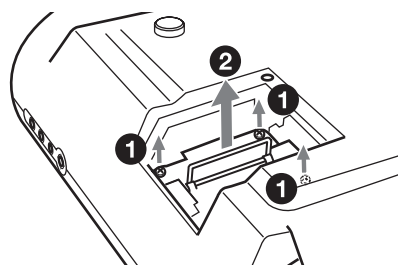
## ご注意

プロジェクターをしっかりと安定させてください。

**3** ランプカバーのネジ（1本）をプラスドライバーでゆるめ①、ランプカバーを開く②。

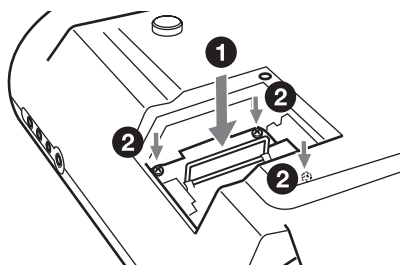


**4** 光源用ランプのネジ（3本）をプラスドライバーでゆるめ①、取り出し用ハンドルを持って光源用ランプを上へ引き出す②。





- 5 新しい光源用ランプを奥まで確実に押し込み ①、3本のネジを締め ②、取り出し用ハンドルを元に戻す。



- 6 ランプカバーを閉め、ネジを閉める。
- 7 プロジェクターの向きを元に戻す。
- 8 電源コードを接続し、プロジェクターをスタンバイ状態にする。  
ON/STANDBY ランプが赤く点灯していることを確認してください。
- 9 リモコンをプロジェクターに向け、リモコンのボタンを、RESET ボタン、← ボタン、→ ボタン、ENTER ボタンの順に、それぞれ5秒以内に押す。

### ⚠ 警告

光源用ランプをはずしたあとのランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

### で注意

- ・新しい光源用ランプは、必ず交換用ランプ LMP-H130 をお使いください。それ以外のものをお使いになると、故障の原因になります。
- ・光源用ランプを交換する前に必ずプロジェクターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・光源用ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。
- ・ランプカバーがしっかりとハマっていないと、電源が入りません。
- ・画面に表示されるメッセージを消す場合は、リモコンまたはコントロールパネルのいずれかのボタンを押してください。

### お願い

ソニーは環境保全のため、プロジェクターの使用済み光源用ランプの回収を行っています。使用済みの光源用ランプは、最寄りのお客様ご相談センターにご相談くださるよう、ご協力をお願いします。

# エアフィルターを交換する

エアフィルターは定期的に変換しながら使用してください。

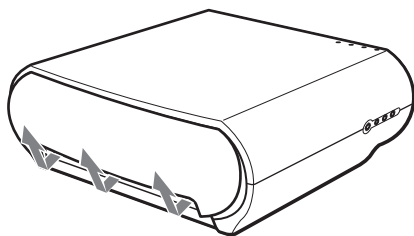
画面に「フィルターを交換してください。」とメッセージが表示されたらすぐにエアフィルターを交換してください。

## ご注意

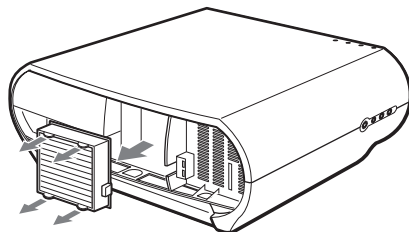
- ・エアフィルターの交換は、プロジェクターの性能の維持、また故障を防ぐという意味からたいへん重要なことです。交換のメッセージが表示された場合は速やかにエアフィルターを交換してください。エアフィルターの交換の目安は、約 1000 時間ごとです。
- ・エアフィルターを取りはずすとき、本体内部にゴミなどが入らないよう充分ご注意ください。

**1** プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

**2** プロジェクター裏面のエアフィルターカバー下のフック（3ヶ所）を上を押して、エアフィルターカバーを手前に引いて取りはずす。



**3** フィルターのつまみを持ってフィルターをとりはずす。



**4** 新しいエアフィルターを本体にはめる。

**5** エアフィルターカバーを閉める。

## ご注意

- ・エアフィルターカバーがしっかり閉まっていないと、電源が入りません。
- ・画面に表示されるメッセージを消す場合は、リモコンまたはコントロールパネルのいずれかのボタンを押してください。

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- ・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- ・ランプの保障期間は、お買い上げ日より90日間です。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

### それでも具合の悪いときは

お客様ご相談センターにご相談ください。

### 部品の交換について

この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、本機には消耗部品が含まれております。保証期間中でも、長時間使用による消耗部品の交換は有料になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社では、プロジェクターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センターにご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

**製品：VPL-HS60**

**製造番号：本体裏面または保証書に記載されています。**

**故障の状態：できるだけくわしく**

**購入年月日：**

<b>お買い上げ店</b>
<b>TEL.</b>

# 主な仕様

## システム

投影方式	3LCD パネル、1 レンズ、3 原色光シャッター方式
LCD パネル	0.73 インチ TFT LCD パネ ル、2,764,800 画素 (921,600 × 3)
レンズ	1.6 倍ズームレンズ (手動) f21.3 ~ 34.1mm/F2.4 ~ 3.16
光源用ランプ	135 W UHP タイプ
スクリーンサイズ	40 ~ 200 インチ
カラーシステム	NTSC <sup>3.58</sup> 、PAL、SECAM、 NTSC <sup>4.43</sup> 、PAL-M、PAL- N、PAL-60 自動切り換え ／手動切り換え (PAL-60 は自動切り換えのみ)
対応ビデオ信号	15 kHz RGB/ コンポーネン ト 50/60 Hz、 プログレッシブコンポーネン ト 50/60 Hz、 DTV (480/60i、575/ 50i、480/60p、575/ 50p、720/60p、720/ 50p、1080/60i、 1080/50i)、1080/ 24PsF、コンポジットビデ オ、Y/C ビデオ
対応コンピューター信号	fH : 19 ~ 72 kHz fV : 48 ~ 92 Hz 最高解像度 WXGA 1280 × 768 fV : 60 Hz

## 入力

### S VIDEO/VIDEO

(S ビデオ/ビデオ入力)

映像 : ピンジャック

コンポジットビデオ 1 Vp-p  
± 2dB 同期負、75Ω 終端

S 映像 : Y/C、ミニ DIN4 ピ  
ン

Y (輝度) 信号 : 1 Vp-p ± 2  
dB、同期負、75Ω 終端

C (クロマ) 信号 : (バースト  
信号) 0.286 Vp-p ± 2  
dB (NTSC)、75Ω または  
0.3 Vp-p ± 2 dB (PAL)、  
75Ω 終端

### Y P<sub>B</sub>/C<sub>B</sub> P<sub>R</sub>/C<sub>R</sub>

コンポーネント ピンジャック  
同期付 G/Y : 1 Vp-p ± 2 dB  
同期負、75Ω 終端

B/C<sub>B</sub>/P<sub>B</sub> : 0.7 Vp-p ± 2 dB  
75Ω 終端

R/C<sub>R</sub>/P<sub>R</sub> : 0.7 Vp-p ± 2 dB  
75Ω 終端

### HDMI

デジタル RGB/Y C<sub>B</sub> (P<sub>B</sub>) C<sub>R</sub>  
(P<sub>R</sub>)

### INPUT A

HD D-sub 15 ピン  
アナログ RGB/ コンポーネン  
ト :

R/C<sub>R</sub> (P<sub>R</sub>) : 0.7 Vp-p ±  
2 dB、75Ω 終端

G : 0.7 Vp-p ± 2 dB、  
75Ω 終端

同期付 G/Y : 1 Vp-p ± 2  
dB 同期負、75Ω 終端

B/C<sub>B</sub> (P<sub>B</sub>) : 0.7 Vp-p ±  
2 dB、75Ω 終端

SYNC/HD : 複合同期入  
力 : TTL レベル、正負極性

水平同期入力：TTL レベル、  
正負極性  
VD：垂直同期入力：TTL  
レベル、正負極性

調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電  
流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電  
力系統の高調波環境目標レベルに適合して  
設計・製造した製品です。

TRIGGER ミニジャック  
電源オン時：DC12V、出力  
インピーダンス 4.7kΩ  
電源オフ時：0V

安全規格 電安法、JEITA、VCCI class  
B

## 電源部・その他

外形寸法 348 × 135 × 360 mm  
(幅/高さ/奥行)  
質量 約 5.6 kg  
電源 AC100 ~ 240 V、50/60  
Hz  
消費電力 最大 195W  
スタンバイモード：3W  
ECO モード：0.5W  
動作温度 0℃ ~ + 35℃  
動作湿度 35% ~ 85% (結露しないこ  
と)  
保存温度 - 20℃ ~ + 60℃  
保存湿度 10% ~ 90%  
付属品 リモートコンマダー RM-  
PJHS50 (1)  
単 3 形乾電池 (2)  
電源コード (1)  
交換用エアフィルター (1)  
取扱説明書 (1)  
保証書 (1)

本機の仕様および外観は改良のため予告な  
く変更することがありますが、ご了承ください  
さい。

本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業  
規格「電磁両立性—第 3-2 部：限度値—高

## 別売りアクセサリ

プロジェクターランプ LMP-H130 (交換  
用)  
エアフィルター PK-HS10FL (交換用)  
プロジェクターサスペンションサポート  
PSS-610

## 電源接続時のご注意

それぞれの地域に合った電源コードをお使いください。

	アメリカ合衆国、 カナダ		ヨーロッパ諸国		イギリス、ア イルランド、 オーストラリ ア、ニュー ジーランド	日本
プラグ型名	VM0233	290B	YP-12A	COX-07	*	YP332
コネクタ型 名	VM0089	386A	YC-13B	COX-02	VM0310B	YC-13
コード型名	SVT また は SJT	SVT または SJT	H05VV- F	H05VV-F	N13237/ CO-228	VCTF
定格電圧・ 電流	10A/ 125V	10A/ 125V	10A/ 250V	10A/ 250V	10A/250V	7A/125V
安全規格	UL/CSA	UL/ CSA	VDE	VDE	VDE	電安法

\* 各国規制に適合し、仕様に適した定格のプラグを使用してください。

## 入力信号と調整・設定項目

メニューによっては、入力信号の種類によって調整／設定できる項目が限られます。詳しくは下の表をご覧ください。調整／設定できない項目はメニューに表示されません。

### 画質調整メニュー

その他

項目	入力信号					
	ビデオまたはSビデオ	コンポーネント	ビデオ GBR	コンピューター	HDMI	
コントラスト	○	○	○	○	○	
明るさ	○	○	○	○	○	
色の濃さ	○ (白黒を除く)	○	○	×	○	
色あい	○ (NTSC3.58/ NTSC4.43 のみ、白黒を除く)	○	○	×	○	
シャープネス	○	○	○	×	○	
黒補正	○	○	○	×	○	
ガンマ補正	○	○	○	○	○	
色温度	○	○	○	○	○	
DDE	○	○ (プリセット メモリーナ ンバー3、 4、7、8、 9のみ)	○ (プリセット メモリーナ ンバー3、 4、7、8、 9のみ)	×	○ (プリセット メモリーナ ンバー3、 4、7、8 のみ)	
シネマ ブラック プロ	アドバ ンスト アイリ ス	○	○	○	○	○
	ランプ コント ロール	○	○	○	○	○

○：調整／設定できる項目 ×：調整／設定できない項目

## 信号設定メニュー

項目	入力信号				
	ビデオまたはSビデオ	コンポーネント	ビデオ GBR	コンピューター	HDMI
ドットフェーズ	×	×	×	○	×
水平サイズ	×	×	×	○	×
シフト	×	○ (プリセットメモリーナンバー5、6、7、8、9、10、11のみ)	○ (プリセットメモリーナンバー5、6、7、8、9、10、11のみ)	○	○
ワイド切換	○	○ (プリセットメモリーナンバー3、4、5、6のみ)	○ (プリセットメモリーナンバー3、4、5、6のみ)	×	○ (プリセットメモリーナンバー3、4、5、6のみ)

○：調整／設定できる項目 ×：調整／設定できない項目



## プリセット信号一覧

メモリー ナンバー	プリセット信号		fH (kHz)	fV (Hz)	同期	サイズ	HDMI 入力
1	ビデオ / 60	ビデオ 60 Hz	15.734	59.940	—	—	×
2	ビデオ / 50	ビデオ 50 Hz	15.625	50.000	—	—	×
3	480/ 60i	DTV 480/60i	15.734	59.940	SonG/Y または コンポジットシ ンク	—	○
4	575/ 50i	DTV 575/50i	15.625	50.000	SonG/Y または コンポジットシ ンク / コンポ ジットビデオ	—	○
5	480/ 60p	480/60p (倍速 NTSC)	31.470	60.000	SonG/Y	—	○
6	575/ 50p	575/50p (倍速 PAL)	31.250	50.000	SonG/Y	—	○
7	1080/ 60i	1035/ 60i、 1080/ 60i	33.750	60.000	SonG/Y	—	○
8	1080/ 50i	1080/ 50i	28.130	50.000	SonG/Y	—	○
9	1080/ 24PsF	1080/ 48i	27.000	48.000	SonG/Y	—	×
10	720/ 60p	720/60p	45.000	60.000	SonG/Y	—	○
11	720/ 50p	720/50p	37.500	50.000	SonG/Y	—	○
21	640 × 350	VGA-1 (VGA 350)	31.469	70.086	H- 正 V- 負	800	×
22		VESA 85 (VGA 350)	37.861	85.080	H- 正 V- 負	832	×
23	640 × 400	NEC PC98	24.823	56.416	H- 負 V- 負	848	×
24		VGA-2 (TEXT)/ VESA 70	31.469	70.086	H- 負 V- 正	800	×
25		VESA 85 (VGA 400)	37.861	85.080	H- 負 V- 正	832	×

その他

メモリー ナンバー	プリセット信号		fH (kHz)	fV (Hz)	同期	サイズ	HDMI 入力
26	640 × 480	VESA 60	31.469	59.940	H- 負 V- 負	800	○
27		Mac 13	35.000	66.667	H- 負 V- 負	864	×
28		VESA 72	37.861	72.809	H- 負 V- 負	832	×
29		VESA 75 (IBM M3)	37.500	75.000	H- 負 V- 負	840	×
30		VESA 85 (IBM M4)	43.269	85.008	H- 負 V- 負	832	×
31	800 × 600	VESA 56	35.156	56.250	H- 正 V- 正	1024	×
32		VESA 60	37.879	60.317	H- 正 V- 正	1056	×
33		VESA 72	48.077	72.188	H- 正 V- 正	1040	×
34		VESA 75 (IBM M5)	46.875	75.000	H- 正 V- 正	1056	×
35		VESA 85	53.674	85.061	H- 正 V- 正	1048	×
36	832 × 624	Mac 16	49.724	74.550	H- 負 V- 負	1152	×
37	1024 × 768	VESA 60	48.363	60.004	H- 負 V- 負	1344	×
38		VESA 70	56.476	70.069	H- 負 V- 負	1328	×
39		VESA 75	60.023	75.029	H- 正 V- 正	1312	×
55	1280 × 768	WXGA 60	47.776	59.870	H- 負 V- 正	1664	×
56	1280 × 720	WXGA 60	44.772	59.855	H- 負 V- 正	1664	×

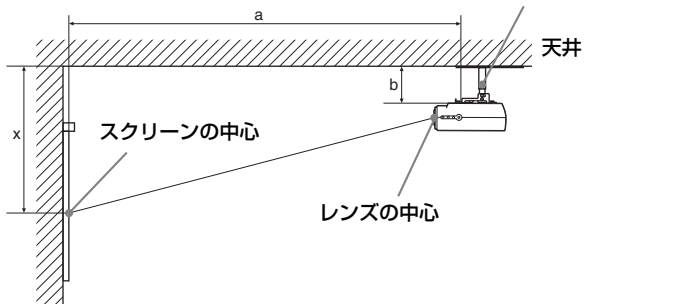
**ご注意**

上記記載のプリセット信号以外の信号を入力した場合、画像を正しく表示できないことがあります。

# 天井つり

本機を天井つりでご使用の場合は、プロジェクターサスペンションサポート PSS-610 をご使用ください。投射距離は以下の通りです。

- a: スクリーンからプロジェクター底面の天井つり金具取り付け用の前の穴までの距離
- b: 天井からプロジェクター本体までの距離
- x: 天井からスクリーンの中心までの距離  
(画像が欠けることなく映せる距離)



その他

## 16:9 スクリーン使用時

単位 : mm

投影サイズ (インチ)		40	60	80	100	120	150	180	200
a	最小	1290	1890	2500	3100	3700	4610	5510	6120
	最大	1910	2830	3750	4660	5580	6950	8330	9240
x	最小	249	374	498	623	747	934	1121	1245
	最大	b+573	b+822	b+1071	b+1320	b+1589	b+1843	b+2316	b+2565
b		PSS-610 使用時、150/175/200/250/275/300mm で調整可能							

設置寸法の計算方法 (SS : スクリーンサイズ)

$$a \text{ 最小値} = \{(SS \times 21.27 / 0.7227) - 35.160899\} \times 1.025 + 123.5$$

$$a \text{ 最大値} = \{(SS \times 33.9409273 / 0.7227) - 37.678872\} \times 0.975 + 123.5$$

$$x \text{ 最小値} = (SS / 0.7227 \times 4.5)$$

$$x \text{ 最大値} = b + (SS / 0.7227 \times 9) + 75$$

## 4:3 スクリーン使用時

単位：mm

投影サイズ (インチ)		40	60	80	100	120	150	180	200
a	最小	1560	2300	3040	3780	4510	5620	6730	7470
	最大	2320	3450	4570	5690	6810	8490	10170	11290
x	最小	305	457	610	762	914	1143	1372	1524
	最大	b+685	b+989	b+1294	b+1599	b+1904	b+2361	b+2818	b+3123
b		PSS-610 使用時、150/175/200/250/275/300mm で調整可能							

設置寸法の計算方法 (SS：スクリーンサイズ)

$$a \text{ 最小値} = \{(SS \times 21.27 / 0.5906) - 35.160899\} \times 1.025 + 123.5$$

$$a \text{ 最大値} = \{(SS \times 33.9409273 / 0.5906) - 37.678872\} \times 0.975 + 123.5$$

$$x \text{ 最小値} = (SS / 0.5906 \times 4.5)$$

$$x \text{ 最大値} = b + (SS / 0.5906 \times 9) + 75$$

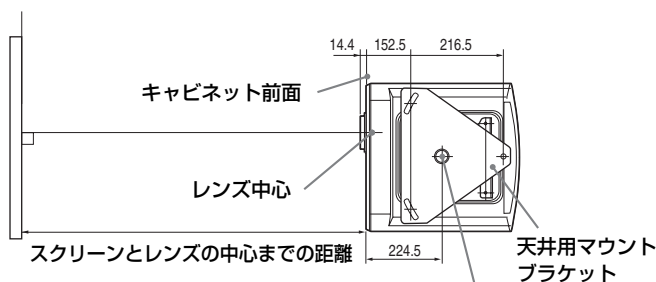
### プロジェクターサスペンションサポート PSS-610 の取り付けかた

天井への設置に関して詳しくは、PSS-610 の取付説明書をご覧ください。また、取り付けは必ずお客様ご相談センターにご相談ください。

ここでは、本機を PSS-610 を使って天井に取り付けた場合の設置寸法について説明します。

#### 上から見た図

プロジェクターのレンズとスクリーンが平行になるように設置してください。

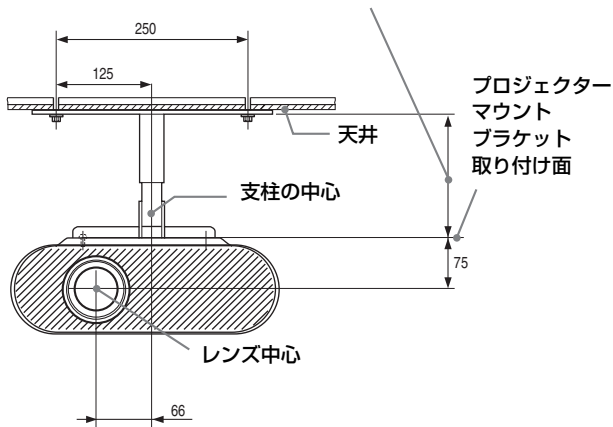


支柱の中心 (支柱は、本体中心とは異なります。)

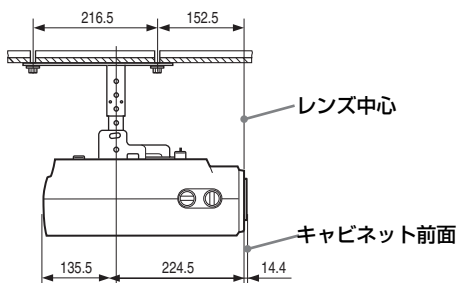
単位：mm

### 前から見た図

天井からプロジェクターマウントブラケット取り付け面までの距離  
 アジャストメントパイプ (b) を使った場合：150/175/200 mm  
 アジャストメントパイプ (c) を使った場合：250/275/300 mm



### 横から見た図

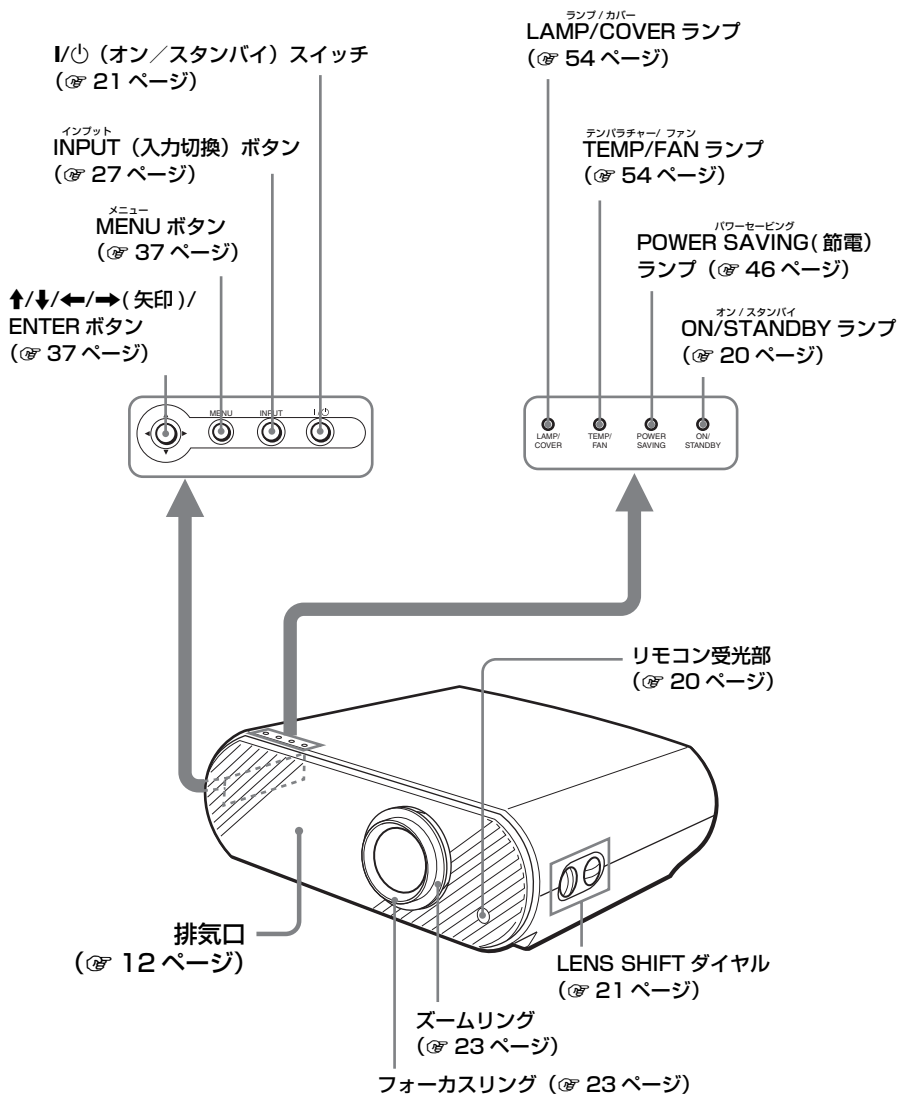


単位：mm

# 各部の名前

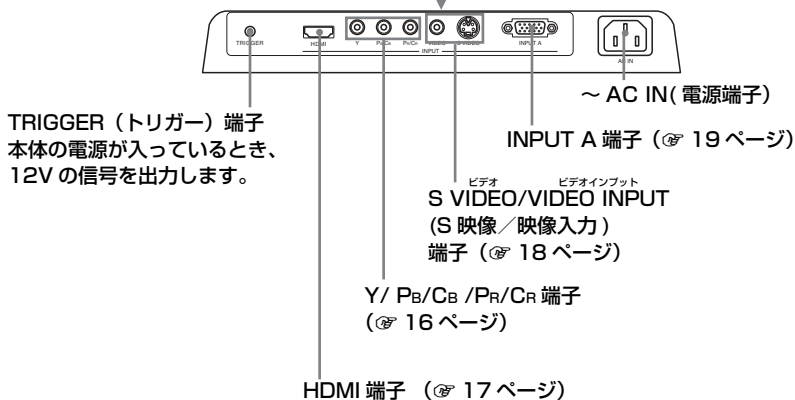
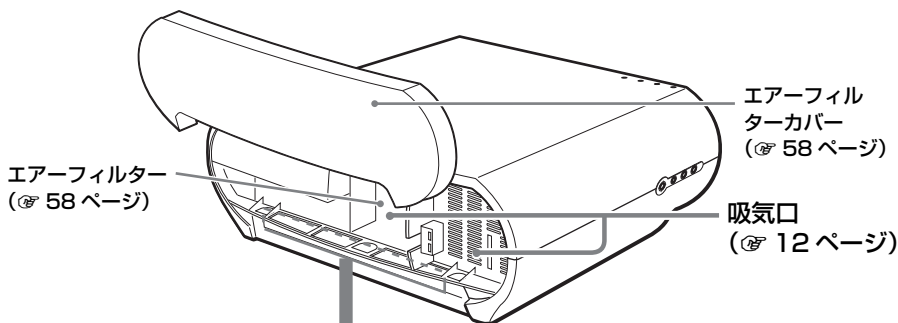
## 本機前面

本機のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ動きをします。

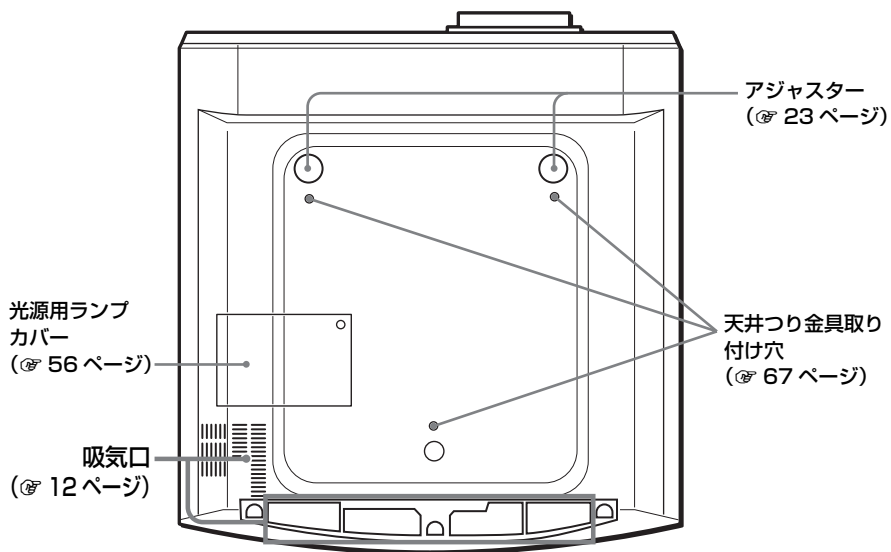


## 本機後面

その他



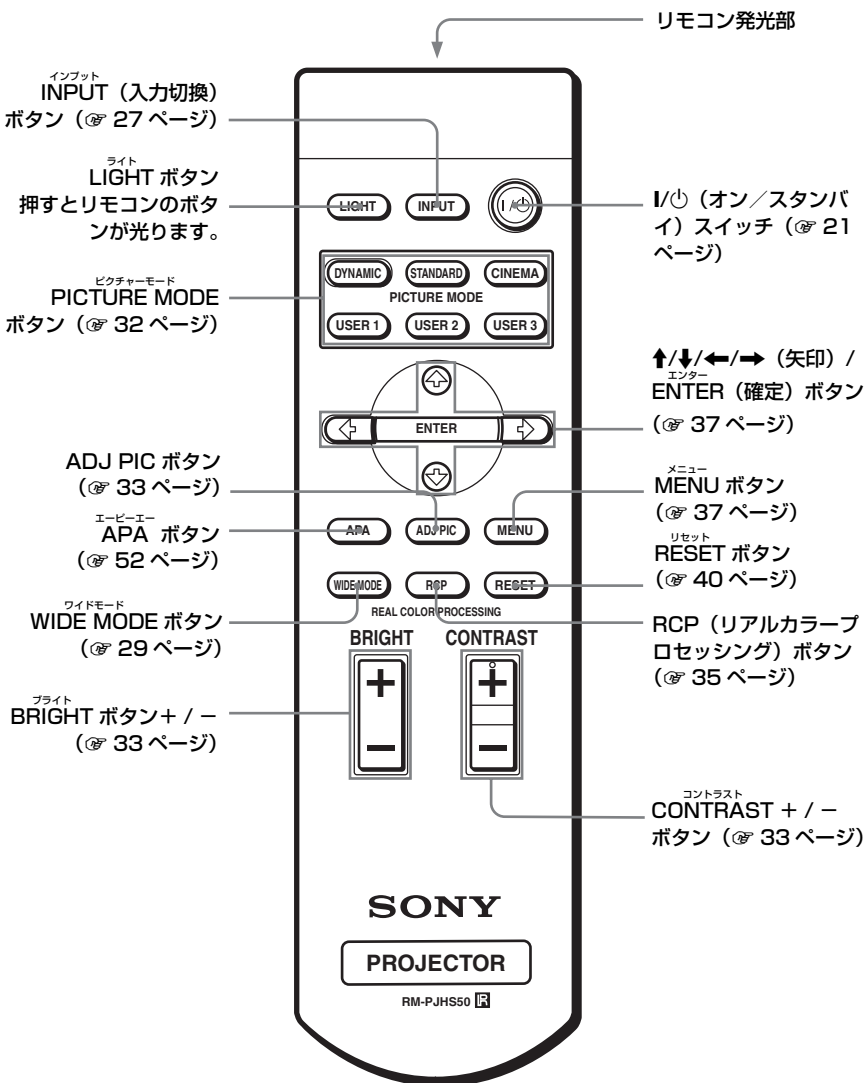
## 本機底面





# リモコン

その他



# 索引

## あ

RCP (リアルカラー プロセッシング) .....	35, 43
アジャスター .....	23
安全のために .....	2
「イルミネーション」 .....	47
エアフィルター .....	58
HDMI 出力端子 .....	17
「fH (水平周波数)」 .....	50
「fV (垂直周波数)」 .....	50
「オート入力サーチ」 .....	46

## か

各部の名前	
後面 .....	71
前面 .....	70
底面 .....	72
リモコン .....	73
画質設定メニュー .....	41
「画質調整」	
「明るさ」 .....	42
「色あい」 .....	42
「色温度」 .....	42
「色の濃さ」 .....	42
「ガンマ補正」 .....	42
「黒補正」 .....	42
「コントラスト」 .....	42
「シネマブラックプロ」	
「アドバンストアイリス」 .....	43
「ランプコントロール」 ..	43
「シャープネス」 .....	42
「DDE (Dynamic Detail Enhancer)」 .....	42
「画質モード」 .....	41
画質モード	
シネマ .....	32, 41
スタンダード .....	32, 41
ダイナミック .....	32, 41
ユーザー .....	32, 41
画質を選ぶ .....	32
「画像反転」 .....	47

画面の位置を調整する .....	20
「画面表示」 .....	48
「カラー方式」 .....	49
光源用ランプ .....	56
「高地モード」 .....	47
故障かな?と思ったら .....	53

## さ

「字幕サイズ」 .....	45
仕様 .....	60
初期設定メニュー .....	48
「垂直位置」 .....	45
ズームリング .....	23
「スタンバイモード」 .....	46
「スマート APA」 .....	46
接続する	
DVD プレーヤー / レコーダー・デ ジタルチューナーなどを つなぐ .....	16
パソコンをつなぐ .....	19
ビデオ機器をつなぐ .....	18
設置面の傾きを調整する .....	23

## た

調整	
画質調整 .....	42
画質の調整 .....	33
画像のサイズ / シフト調整 ..	44
画面の調整 .....	20
天井つり .....	67
電池についての安全上のご注意 .....	8
電池の入れかた .....	10

## な

「入力 A 信号種別」 .....	48
「入力信号調整」	
「シフト」 .....	44
「水平サイズ」 .....	44
「ドットフェーズ」 .....	44

## は

「パワーセービング (節電モード)」 ..	46
「表示言語」 .....	48
表示言語を切り換える .....	24
「V キーストーン」 .....	47

フォーカスリング.....	23
付属品.....	10
プリセット信号.....	65
プリセットメモリー.....	50
保証書とアフターサービス.....	59

## ま

「無信号入力時背景」.....	47
メッセージ	
警告メッセージ.....	55
注意メッセージ.....	55
メニュー	
画質設定.....	41
機能設定.....	46
初期設定.....	48
信号設定.....	44
設置設定.....	47
情報.....	50

## ら

「ランプ使用時間」.....	50
リアルカラープロセッシング.....	35
リセット	
設定値をリセットする.....	40
リセットできる項目.....	40
リモコン	
各部の名前.....	73
電池の入れかた.....	10
レンズシフト.....	21

## わ

「ワイド切換」.....	44
ワイドモード.....	29

## 警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

不要打开本机机壳，以免遭受电击。除非是本公司指定的合格技术人员，否则请勿进行维修。

输出插座应安装于设备附近使用方便的地方。

### 警告

如果更换为不当类型的电池，有发生爆炸的危险。  
请根据当地规章条例处置用过的电池。



廢電池請回收  
僅適用於台灣

# 目录

使用前须知 .....	4
-------------	---

---

## 连接和准备

开箱 .....	5
步骤 1: 安装投影机 .....	6
安装投影机前的准备 .....	7
安装投影机和屏幕 .....	8
步骤 2: 连接投影机 .....	11
连接 DVD 播放机 / 刻录机或数码 调谐器 .....	11
连接至视频装置 .....	13
连接到电脑 .....	14
步骤 3: 调整图像尺寸和位置 ..	15
步骤 4: 选择菜单语言 .....	19

---

## 投影

将图像投影在屏幕上 .....	21
关闭电源 .....	23
选择宽屏幕模式 .....	24
选择图像观看模式 .....	27
调整图像质量 .....	28
使用逼真色彩处理调整图像 .....	30

---

## 使用菜单

用菜单操作 .....	32
图像设定菜单 .....	35
信号设定菜单 .....	37
功能菜单 .....	38
安装设定菜单 .....	39
设置菜单 .....	40
信息菜单 .....	41
关于预设存储号码 .....	41
调整电脑信号的图像质量 .....	42

---

## 其它

故障排除 .....	43
警告指示灯 .....	44
信息一览表 .....	45
更换投影灯泡 .....	46
更换空气滤网 .....	47
规格 .....	48
输入信号和可调整/ 设定项目 .....	50
预设信号 .....	52
天花板安装 .....	54
控制器的位置 .....	57
前面 .....	57
背面 .....	58
底面 .....	59
遥控器 .....	60
索引 .....	61

---

# 使用前须知

---

## 安全须知

- 请检查本机的工作电压是否与当地的供电电压一致。
- 万一有液体或固体落入机壳内，请拔去本机的电源插头，并请专业技术人员检查后再使用。
- 几天不使用本机时，请将本机的电源插头从墙上电源插座拔出。
- 拔电源线时，请手持插头将其拔出。切勿拉扯电线本身。
- 输出插座应安装于设备附近使用方便的地方。
- 即使本机的电源已经关闭，只要其插头还连接在墙上电源插座上，本机便未脱离交流电源。
- 投影灯点亮时，请勿直视透镜。
- 请勿将手或物体放在通风孔附近。因排出的空气很热。

---

## 防止内部聚热须知

用 I/O（接通 / 待机）开关关闭电源后，在冷却扇还在运转时，请勿将本机的电源插头从墙上电源插座上拔出。

## 小心

投影机有通风（进气）孔和通风（排气）孔。请勿堵塞或将任何物品放在通风孔旁边，否则可能发生内部聚热，使图像质量下降或投影机受损。

---

## 重新包装须知

请保存原有的包装箱和包装材料，以便在运输设备时可随时使用。为尽量保护好机体，请用出厂时使用的包装箱重新包装本机。

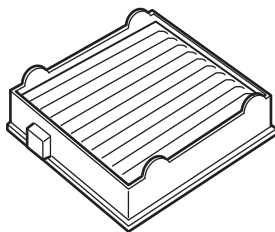
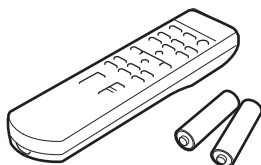
# 连接和准备

本节介绍如何安装投影机 and 屏幕，如何与您想投影的设备连接等内容。

## 开箱

检查包装箱，确认其中包括如下零件：

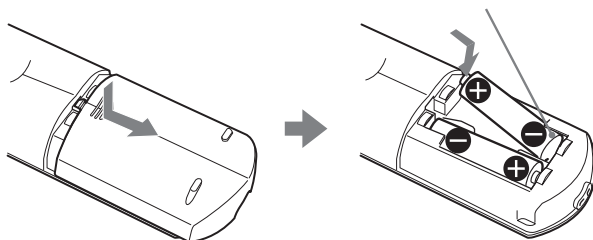
- 遥控器 (1)
- AA (R6) 尺寸电池 (2)
- 空气滤网 (用于更换) (1)



- 交流电源线 (1)
- 操作说明书 (本手册) (1)

### 将电池插入遥控器

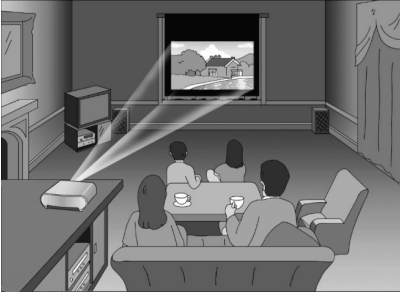
如图所示，首先插入电池 **+** 极。  
插入时用力过猛或极性相反，可导致短路和发热。



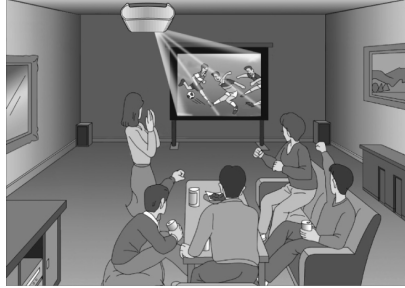
# 步骤 1： 安装投影机

利用投影机的透镜移位功能，您能够选择多种多样的投影机安装位置。可以使用本投影机在以下场合享受家庭娱乐。

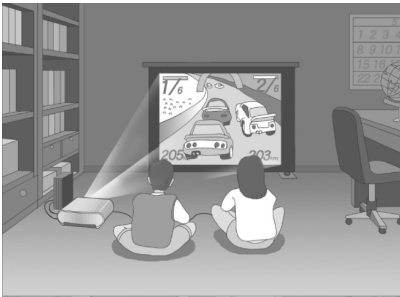
享受家庭影院的效果



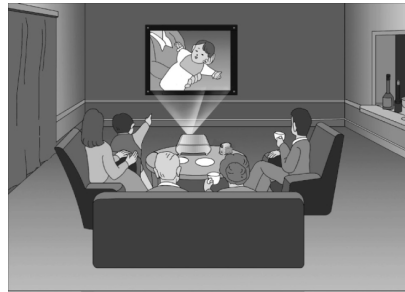
与好友共同欣赏体育比赛



在大屏幕上玩视频游戏



在大屏幕上观看用数码相机拍摄的图像

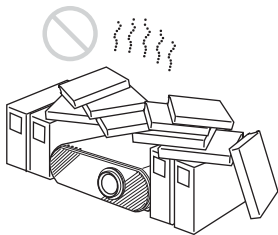




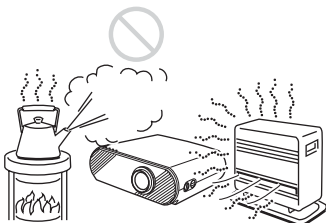
## 安装投影机前的准备

不要将投影机放在如下位置，否则会造成故障或损坏投影机。

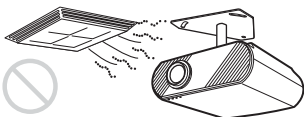
### 通风不良



### 高热和潮湿环境

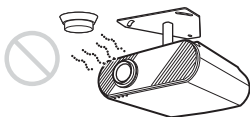


### 受空调的冷暖风直接吹拂的地方



在这样的场所安装可能会由于湿气凝结或温度升高而导致本机故障。

### 温度或烟雾传感器附近



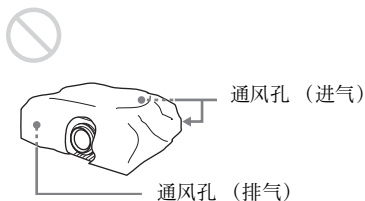
可能会引起传感器的误动作。

### 灰尘和烟雾弥漫的环境



使用投影机期间请特别留意以下事项。

请勿堵塞通风孔。



### 提示

有关通风孔（进气或排气）位置的详细资料，请参阅第 57 页至 59 页的“控制器的位置”。

### 在高海拔地方安装本机时

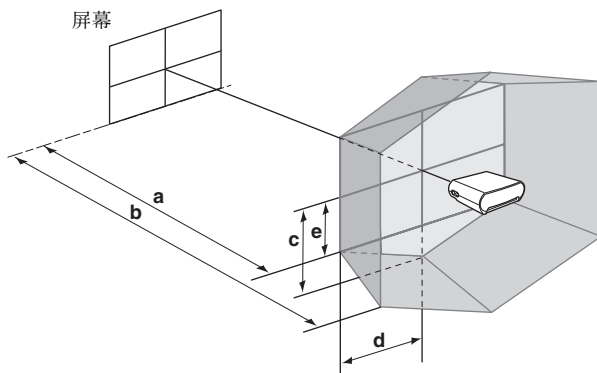
当在海拔 1500 m 以上的高度使用投影机时，请将安装设定菜单中的“高海拔高度模式”设定为“开”。（☞ 第 39 页）

当在高海拔高度处使用投影机而不设定此模式的话，会产生不良影响，如出现某些组件性能降低的现象。

投影机与屏幕之间的安装距离依屏幕尺寸而异。

### 1 确定投影机和屏幕的安装位置。

如果放置投影机时令透镜中央位于图中以灰色标示的区域内，将会获得良好的图像质量。使用第9页表中的数值 a、b、c、d 和 e 作指南。



- a: 屏幕与投影机透镜中央之间的最小投影距离
- b: 屏幕与投影机透镜中央之间的最大投影距离
- c: 使用最大垂直透镜移位功能时的屏幕中央与投影机透镜中央之间的垂直距离 \*
- d: 使用最大水平透镜移位功能时的屏幕中央与投影机透镜中央之间的水平距离 \*
- e: 同时使用垂直和水平透镜移位功能且将水平透镜移位设定为最大值时的屏幕中央与投影机透镜中央之间的最大垂直距离 \*

\* 图中标示的距离 c、d 和 e 表示下方或左方的距离。上方或右方的相同距离也适于安装使用。

有关透镜移位功能的详细说明，请参见“步骤 3: 调整图像尺寸和位置”。(☞ 第 15 页)

## 当使用纵横比为 16:9 的屏幕时

单位: mm

屏幕尺寸	40	60	80	100	120	150	180	200
a (最小)	1170	1770	2380	2980	3580	4490	5390	6000
b (最大)	1790	2710	3630	4540	5460	6830	8210	9120
c	498	747	996	1245	1494	1868	2241	2491
d	443	664	886	1107	1328	1660	1992	2214
e	249	374	498	623	747	934	1121	1245

要计算安装尺寸 (SS: 屏幕尺寸)

$$a \text{ (最小)} = \{(SS \times 21.27/0.7227) - 35.160899\} \times 1.025$$

$$b \text{ (最大)} = \{(SS \times 33.9409273/0.7227) - 37.678872\} \times 0.975$$

$$c = (SS/0.7227 \times 9)$$

$$d = (SS/0.7227 \times 8)$$

$$e = (SS/0.7227 \times 4.5)$$

## 当使用纵横比为 4:3 的屏幕时

单位: mm

屏幕尺寸	40	60	80	100	120	150	180	200
a (最小)	1440	2180	2920	3660	4390	5500	6610	7350
b (最大)	2200	3330	4450	5570	6690	8370	10050	11170
c	610	914	1219	1524	1829	2286	2743	3048
d	542	813	1084	1355	1626	2032	2438	2709
e	305	457	610	762	914	1143	1372	1524

要计算安装尺寸 (SS: 屏幕尺寸)

$$a \text{ (最小)} = \{(SS \times 21.27/0.5906) - 35.160899\} \times 1.025$$

$$b \text{ (最大)} = \{(SS \times 33.9409273/0.5906) - 37.678872\} \times 0.975$$

$$c = (SS/0.5906 \times 9)$$

$$d = (SS/0.5906 \times 8)$$

$$e = (SS/0.5906 \times 4.5)$$

## 2 放置投影机时令透镜与屏幕平行。

顶视



## 3 将图像投影在屏幕上并进行调整，使图像与屏幕重叠。(☞ 第 15 页) 在投影图像时，将视频设备连接到投影机上。(☞ 第 11 页)

### 注意

当使用表面不平整的屏幕时，根据屏幕与投影机之间的距离或变焦放大倍数的不同，偶尔可能会在屏幕上出现条纹图案。这并非投影机的故障。

有关在天花板上安装投影机的方法，请参见“天花板安装”。  
(☞ 第 54 页)

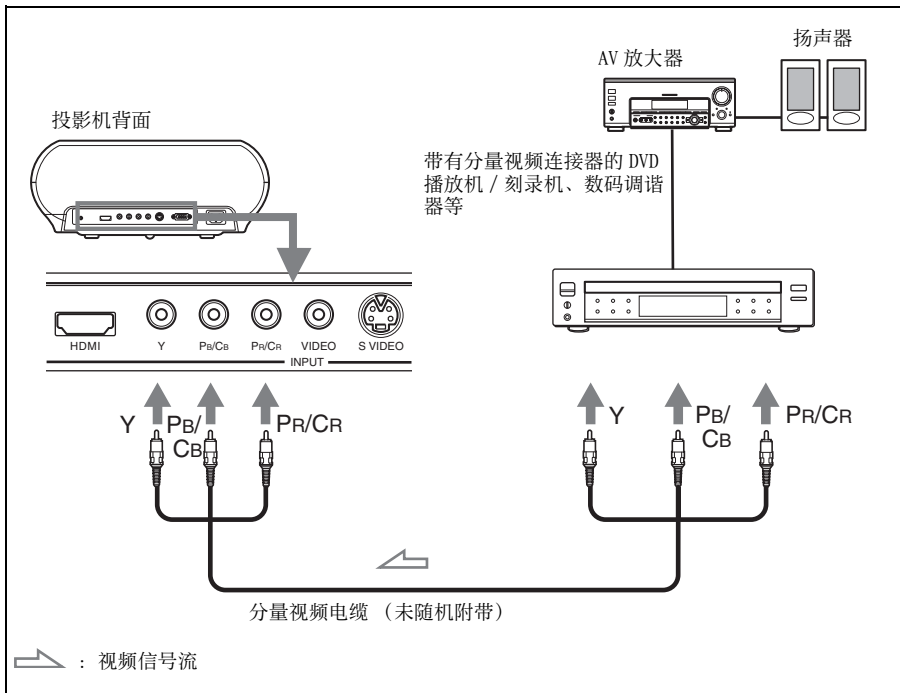
## 步骤 2：连接投影机

在进行连接时，注意如下事项：

- 连接前先关闭所有设备。
- 用合适的电缆连接。
- 正确插入电缆插头；如果插头没完全插入，常会产生噪音。在拔掉电缆时，必须拔插头，不能拉扯电缆。
- 请参照连接设备的操作说明书。

### 连接 DVD 播放机 / 刻录机或数码调谐器

连接至装备有分量视频连接器的 DVD 播放机 / 刻录机或数码调谐器

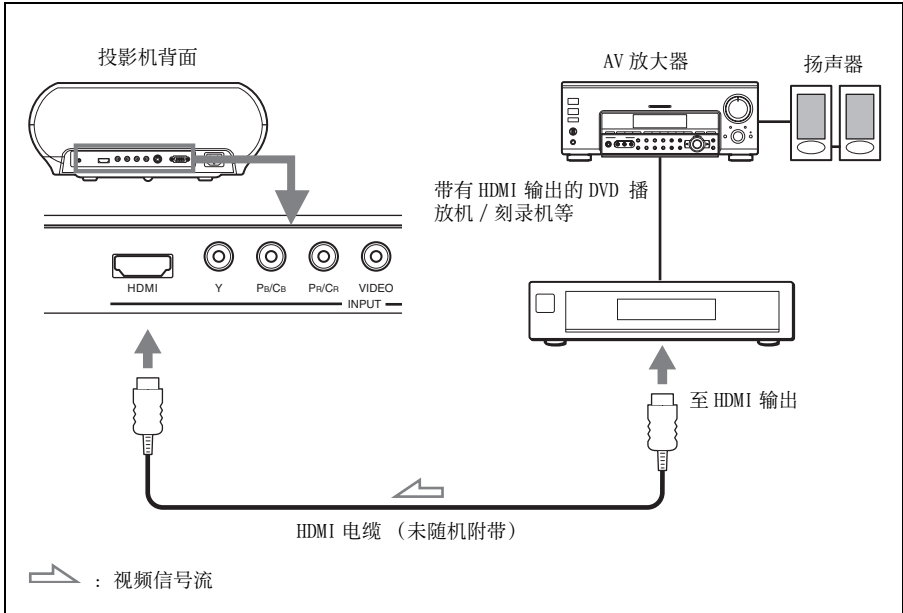


#### 提示

要连接投影机至不装备有分量视频连接器的 DVD 播放机 / 刻录机、硬盘录像机、数码调谐器等，建议您使用 S 视频电缆连接至 DVD 播放机 / 刻录机、硬盘录像机、数码调谐器等的 S 视频输出。如果所连接的设备不装备有 S 视频输出连接器，请使用视频电缆连接至该设备上的视频输出插孔。

## 连接至装备有 HDMI 输出的 DVD 播放机 / 刻录机

通过连接装备有 HDMI 输出的 DVD 播放机 / 刻录机到投影机的 HDMI 输入，您能欣赏到更好的图像质量。



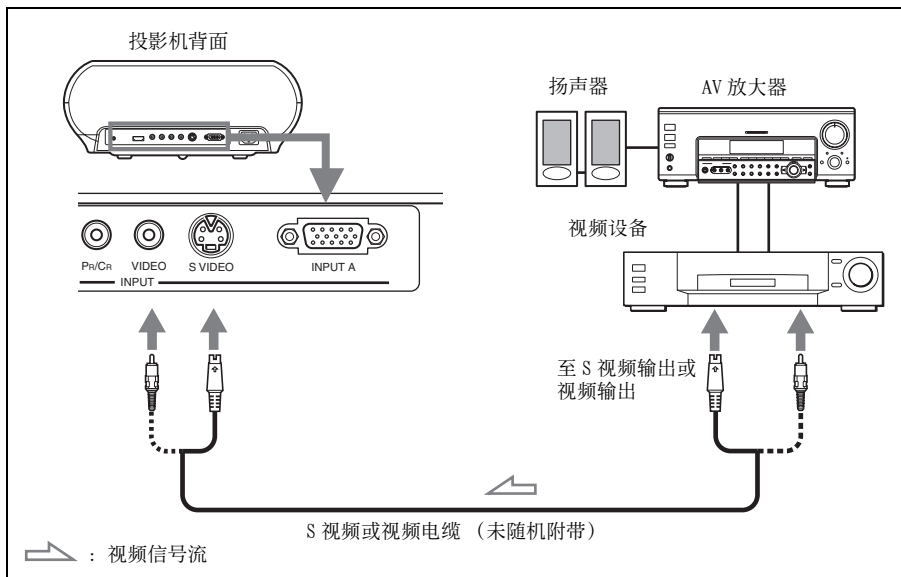
### 注意

当输入 720p 信号（存储器第 10 和 11 号的预设信号）时，偶尔可能会在投影图像的周围出现杂讯。这是 720p 信号本身内含的杂讯。如果不想显示杂讯，请使用分量视频连接器连接设备。

HDMI, HDMI 标志和 High-Definition Multimedia Interface 是 HDMI Licensing LLC 的商标或注册商标。

## 连接至视频装置

可以连接未装备有分量视频连接器的 DVD 播放机 / 刻录机、硬盘录像机、录像机或激光光盘播放机。也请参见各个设备的使用说明书。

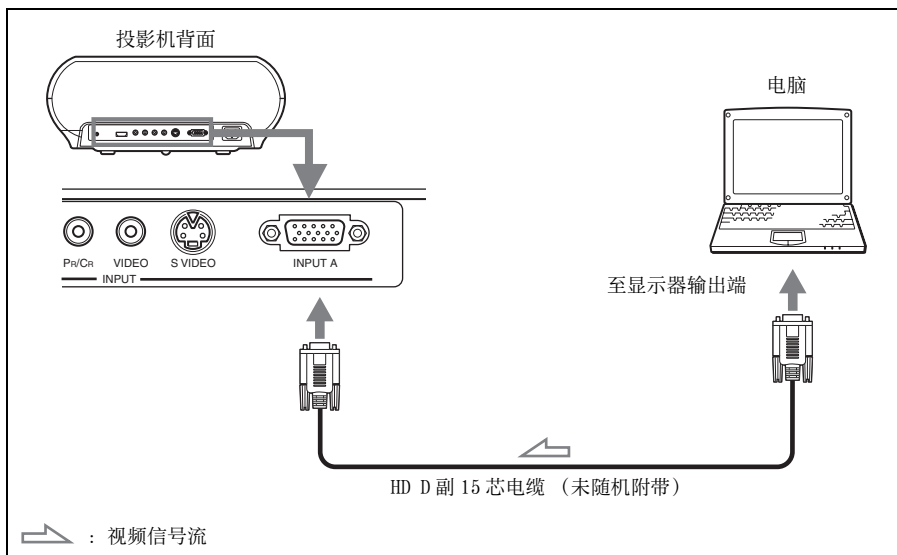


### 提示


若您不知道应该连接电缆至 S VIDEO (S 视频连接器) 或 VIDEO (视频连接器) 中的哪一端, 请将其连接至 S VIDEO 以欣赏到较好的图像质量。

如果要连接的设备没有 S 视频连接器, 请连接电缆至视频输出。

## 连接到电脑



### 提示

将设置  菜单中的“输入 A 信号选择”设定为“自动”或“电脑”。如果不正确显示输入信号，将其设定为“电脑”。

### 注意

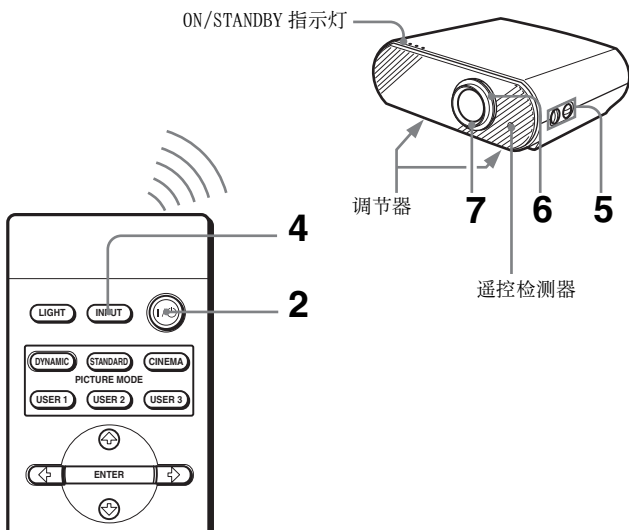
若将电脑，如笔记本型，设定为同时向电脑的显示屏和外接显示器输出信号，外接显示器的图像可能不会正常显示。此时，请将电脑设定为仅向外接显示器输出信号。

有关细节，请参阅随电脑附带的使用说明书。



## 步骤 3：调整图像尺寸和位置

在屏幕上投影一张图像，然后调整图像位置。



### 提示

在投影机侧面面板上的 I/ON (接通 / 待机)、INPUT、MENU 和 ↑/↓/←/→/ENTER (操纵杆) 按钮与遥控器上对应的按钮具有相同功能。

### 注意

根据投影机安装位置的不同，您可能无法使用遥控器控制投影机。这种情况下，请将遥控器指向屏幕，而不指向投影机。

### 1 将交流电源线插入墙上的电源插座。

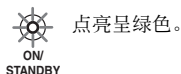
ON/STANDBY 指示灯点亮呈红色，投影机进入待机状态。



点亮呈红色。

ON/  
STANDBY

- 2** 按 I/⏻ (接通 / 待机) 开关接通投影机电源。  
ON/STANDBY 指示灯以绿色闪烁，然后持续点亮。




- 3** 接通连接到投影机的装置的电源。  
请参照连接设备的操作说明书。

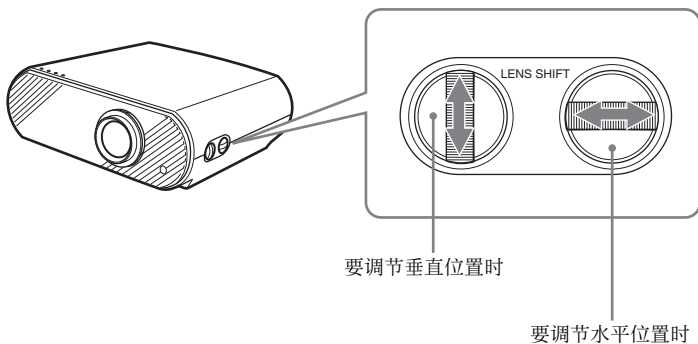
- 4** 按 INPUT，将图像投影到屏幕上。  
每次按该按钮时，输入指示均改变。(☞ 第 22 页)



**提示**

当功能  菜单中“自动输入搜索”设定为“开”时，按 INPUT 按钮时会自动显示输入信号的频道。

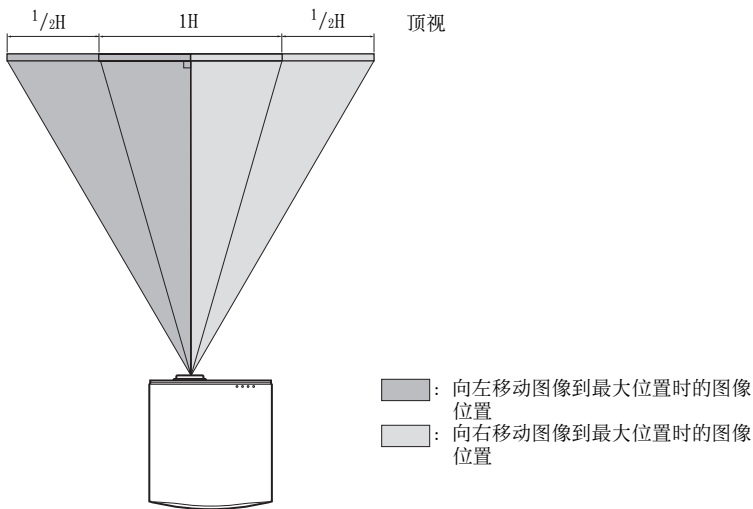
- 5** 移动两个 LENS SHIFT 拨盘调节图像位置。



### 要调节水平位置时

向右或向左转动 LENS SHIFT 拨盘。

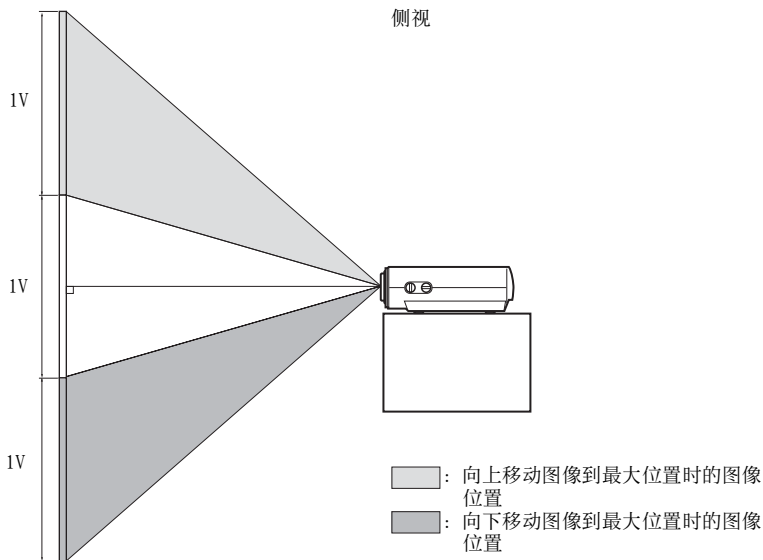
图像向右或向左移动，最大可以自透镜中央起移动半个屏幕尺寸。



### 要调节垂直位置时

向上或向下转动 LENS SHIFT 拨盘。

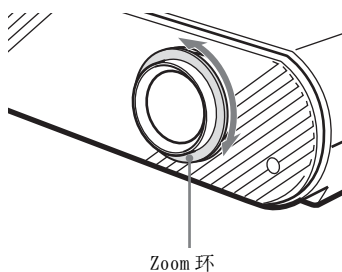
图像向上或向下移动，最大可以自透镜中央起移动一个屏幕尺寸。



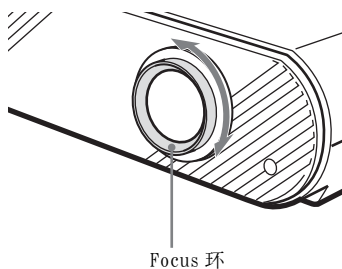
## 注意

当同时使用水平和垂直透镜移位功能时，最大可以将图像垂直移动半个屏幕尺寸。

### 6 使用放大（Zoom）环调整图像尺寸。

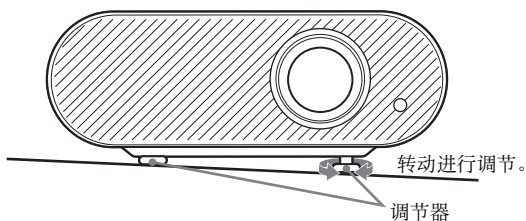


### 7 使用对焦（Focus）环调整焦距。



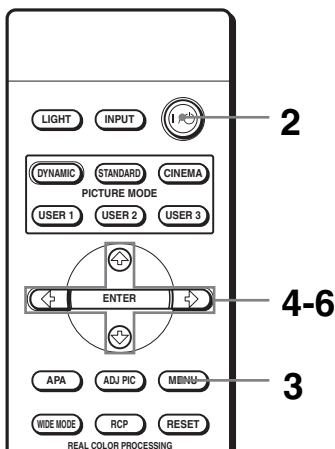
### 要调整安装表面的倾斜时

如果将投影机安装在不平坦的表面，请使用调节器保持投影机处于水平状态。



## 步骤 4：选择菜单语言

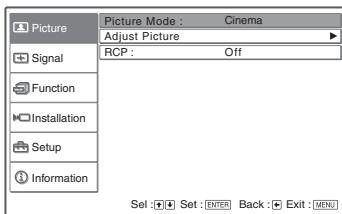
可以从 15 种语言中选择一种用于显示菜单和其它屏幕显示的语言。出厂时设置为“英语”。



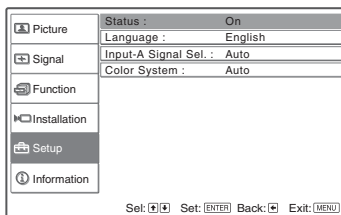
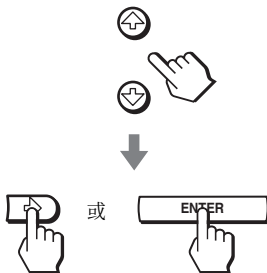
### 提示

您可以用投影机侧面板上的  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ （箭头）按钮操作菜单，而不用遥控器上的  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ /ENTER 按钮。

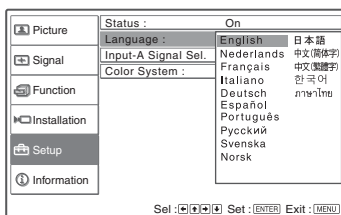
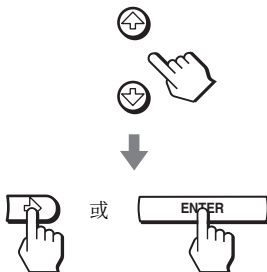
- 1** 将交流电源线插入墙上的电源插座。  
ON/STANDBY 指示灯点亮呈红色，投影机进入待机状态。
- 2** 按 I/⏻（接通 / 待机）开关接通投影机电源。  
ON/STANDBY 指示灯以绿色闪烁，然后持续点亮。
- 3** 按 MENU。  
出现菜单显示。



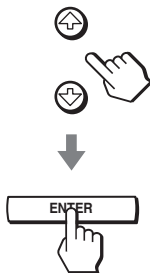
- 4 按 **↑** 或 **↓** 选择 Setup  菜单，然后按 **→** 或 ENTER。  
出现选定菜单的设定项目。



- 5 按 **↑** 或 **↓** 选择 “Language (语言)”，然后按 **→** 或 ENTER。



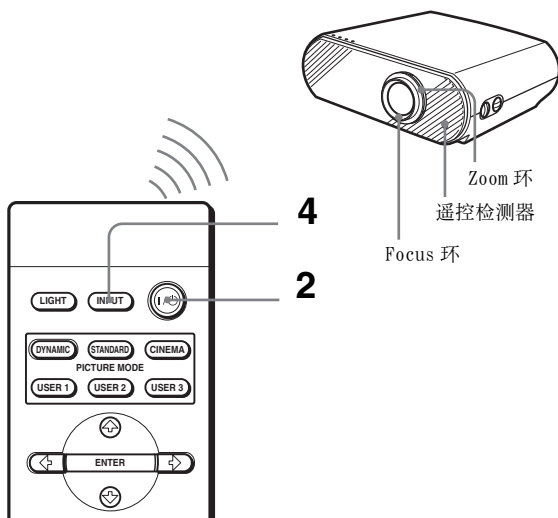
- 6 按 **↑** 或 **↓** 选择语言，然后按 ENTER。  
菜单变为选定的语言。



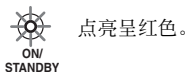
清除菜单  
按 MENU。

本节介绍如何操作投影机，观看来自与投影机连接的 DVD 播放机等  
的图像。还介绍如何按照您的喜好调整图像质量。

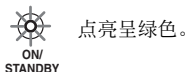
## 将图像投影在屏幕上



- 1 将交流电源线插入墙上的电源插座。  
ON/STANDBY 指示灯点亮呈红色，投影机进入待机状态。



- 2 按 I/ON（接通 / 待机）开关接通投影机电源。  
ON/STANDBY 指示灯以绿色闪烁，然后持续点亮。



- 3 接通连接到投影机的装置的电源。  
请参照连接设备的操作说明书。



#### 4 反复按 INPUT，选择您想在屏幕上投影的输入。

显示所需的输入指示。


示例：观看与 VIDEO INPUT 插座连接的视频设备上的图像。



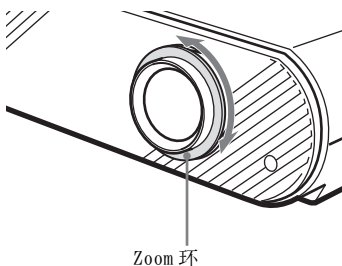
观看来自下列设备的图像	按 INPUT 显示
与 VIDEO INPUT 连接器连接的视频设备	视频
与 S VIDEO INPUT 连接器连接的视频设备	S 视频
与投影机的 Y/Pb/Cb/Pr/Cr 连接的分量设备	分量
与 INPUT A 连接器连接的 RGB/ 分量设备	输入 A*
与 HDMI 连接器连接的设备	HDMI

\* 根据输入信号，在设置  菜单中设定“输入 A 信号选择”设置。如果设定为“自动”时无法正确显示图像，请使用“输入 A 信号选择”选择适宜的信号。（ 第 40 页）

#### 提示

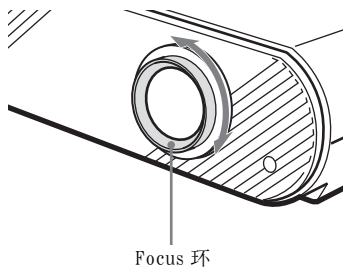
当功能  菜单中“自动输入搜索”设定为“开”时，按 INPUT 按钮时会自动显示输入信号的频道。

#### 5 转动变焦圈调整图像的尺寸。





- 6 转动对焦圈调整聚焦。  
将焦距调整至清晰。



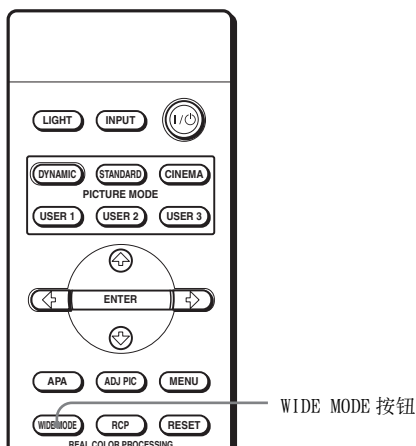
## 关闭电源

- 1 按 I/⏻ (接通 / 待机) 开关。  
屏幕上出现“电源关闭?”信息。
- 2 再按 I/⏻ 开关。  
ON/STANDBY 指示灯呈绿色闪烁，并且风扇继续运行，以排放内部热量。最初 ON/STANDBY 指示灯快速闪烁，在此期间您将无法使用 I/⏻ 开关点亮 ON/STANDBY 指示灯。
- 3 在风扇停止并且 ON/STANDBY 指示灯变为红色后，从墙壁插座上拔掉电源线。

您可按住 I/⏻ (接通 / 待机) 开关约一秒种关闭投影机，而不需要执行以上步骤。

# 选择宽屏幕模式

根据接收视频信号的不同，您可观看不同的宽屏幕模式。您也可使用菜单选择。（☞ 第 37 页）



## 按 WIDE MODE。

每次按该按钮时，您可以选择“宽模式”设定。

## 全屏幕

以正确的纵横比显示压缩为 4:3 的图像。4:3 图像被水平放大，以对准 16:9 的屏幕。



## 提示

压缩：将原始的 16:9 纵横比图像水平压缩为 4:3 图像记录。

## 标准

常规 4:3 纵横比的图像被显示在屏幕中央以充满垂直的屏幕尺寸。



## 调整放大

4:3 纵横比图像被放大且图像的上部和下部被压缩以匹配 16:9 屏幕。使用此模式观看新闻、各种演示等。



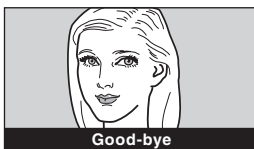
## 放大

常规 4:3 纵横比图像以相同比率被垂直和水平放大，以充满 16:9 屏幕。对于观看宽模式的电影，此模式是理想的。





## 副标题

字幕区被压缩并且在屏幕的底部显示。使用此模式观看有字幕的电影。



### 注意

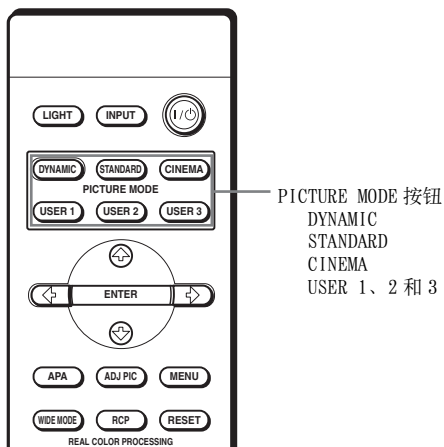
- 只有当选定“放大”或“副标题”时，可以在信号设定  菜单中使用“垂直位置”调整图像的垂直位置。
- 只有当选定“副标题”时，可以在信号设定  菜单中使用“标题区”调整字幕的位置。

## 有关选择宽屏幕模式的注意事项

- 选择宽屏幕模式需考虑到，改变原始图像的纵横比将会提供不同于原始图像的外观。
- 注意，如果投影机用于盈利或公众观看，通过切换到宽屏幕模式修改原始图像可能构成违反著作权或产权的行为，它们受法律的保护。

# 选择图像观看模式

可以选择最适合节目类型或室内条件的图像观看模式。



按 PICTURE MODE 按钮（DYNAMIC、STANDARD、CINEMA 和 USER 1、2 和 3）之一。

## DYNAMIC

选择用于在明亮环境下增强图像清晰度。

## STANDARD

推荐在家庭普通观看条件下使用。

## CINEMA

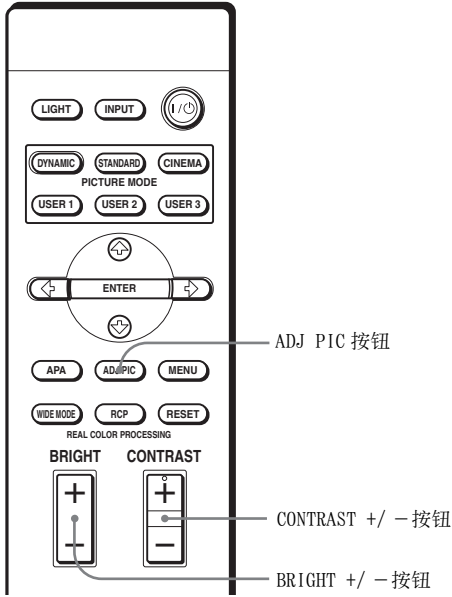
选择用于在昏暗环境下观看如电影等柔和的图像。

## USER 1、2 和 3

可以按照您的喜好调整图像质量，然后再将设定值保存在选定的投影机存储器中。按 USER 1、2 和 3 按钮之一，然后再用遥控器或菜单上的按钮调整图像（第 28 页和 35 页）。设定值被保存后，按该按钮便可以以调整的图像质量观看图像。

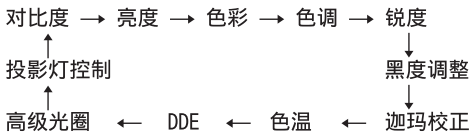
# 调整图像质量

可以通过使用遥控器选择调整项目来按照您的喜好调整图像质量。调整的数据可被存储在各个图像模式中。



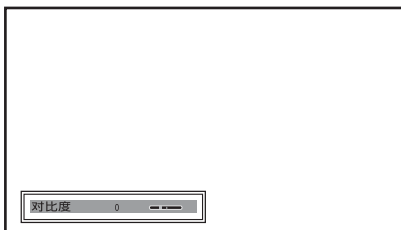
## 1 按 ADJ PIC。


每次按该按钮时，将依次显示下述调整窗口\*。



\* 根据输入信号的不同，上述调整窗口中的一部分将不会显示。有关详细说明，请参见“输入信号和可调整/设置项目”。（☞ 第 50 页）

示例：要调整对比度时



有关各项调整的详细说明，请参见图像设定  菜单中的“调整图像”。(🔍 第 35 页)

## 2 进行设置或调整项目。

改变调整值时

按 **↑** 或 **→** 可增加数值。

按 **↓** 或 **←** 可减小数值。

改变设定时

按 **↑** 或 **↓** 改变设定。

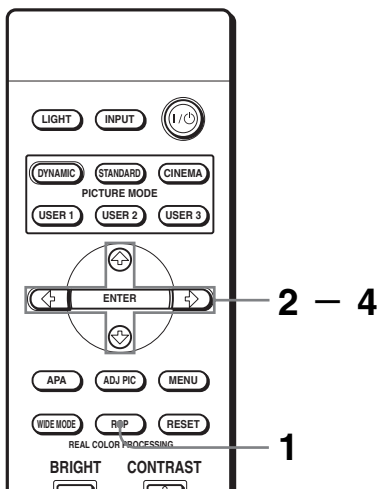
### 要调整对比度和亮度时

按遥控器上的 CONTRAST +/- 调整对比度。

按遥控器上的 BRIGHT +/- 调整亮度。

# 使用逼真色彩处理调整图像

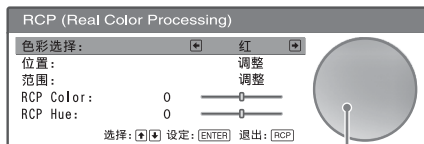
使用逼真色彩处理（RCP）功能，您可以为指定的投影图像单独调整各个目标色彩和色调。因此可以获得更符合您喜好的图像。



## 提示

使用逼真色彩处理时请固定视频信号源的图像画面。

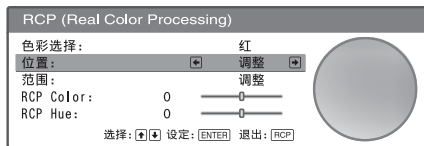
- 1 按遥控器上的 RCP。
- 2 按 **↑** 或 **↓** 选择“用户 1”、“用户 2”或“用户 3”，然后按 **→**。出现 RCP（Real Color Processing）窗口。
- 3 选择您想要调整的目标色彩。  
反复下述步骤 ① 和 ② 指定目标色彩。
  - ① 按 **↑** 或 **↓** 选择“色彩选择”，然后按 **←** 或 **→** 从“红”、“品红”、“蓝”、“青”、“绿”和“黄”中选择您想要调整的色彩。  
只有与您指定色彩相对应的部位以彩色显示，而其它部位将以黑白颜色显示。RCP 窗口中的参考调色板也显示可调整色彩。在观看投影图像并作为指南观看参考调色板期间决定目标。



参考调色板



- ② 按 **↑** 或 **↓** 选择“位置”或“范围”，然后使用 **←** 或 **→** 指定您想要调整的更精细的色彩和色彩范围。



#### 4 调整指定部位的色彩。

按 **↑** 或 **↓** 选择“RCP Color”或“RCP Hue”，然后一边观看投影图像，一边使用 **←** 或 **→** 按照您的喜好调整在步骤 3 选定部位的色彩或色调。调整期间图像返回为正常色彩。

#### 5 调整完成后，按 RCP。

RCP 窗口消失，并恢复为正常图像。

调整的数据将被存储在步骤 2 选定的存储器中，并可以日后调用该数据。

#### 提示

选择位置和范围时会有一些限制。

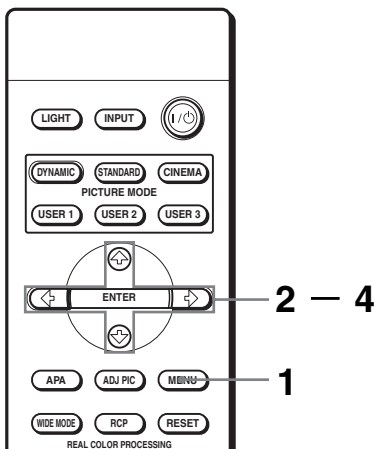
# 使用菜单

本节介绍如何用菜单进行各种调整和设定。

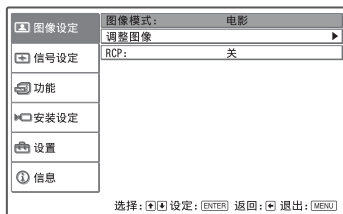
## 用菜单操作

本投影机配备有用于进行各种调整和设定的屏幕显示菜单。某些可调整 / 设定项目会显示在弹出菜单、没有主菜单的设定菜单或调整菜单或下一菜单窗口中。如果您选择一个后面带有箭头 (▶) 的项目名称，将出现带有设定项目的下一菜单窗口。

若要改变屏幕显示菜单语言，参见“选择菜单语言”。(第 19 页)

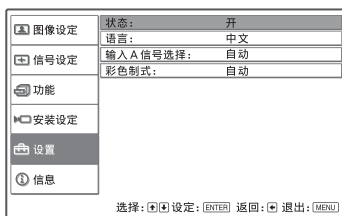


- 1 按 MENU。  
出现菜单窗口。



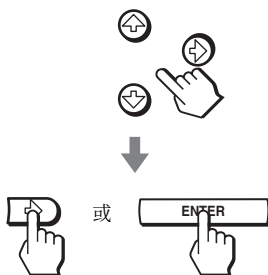
## 2 按 **↑** 或 **↓** 选择菜单项目，然后按 **→** 或 **ENTER**。

出现能够使用选定菜单进行设定或调整的项目。当前选定的项目显示为黄色按钮。



## 3 按 **↑** 或 **↓** 选择您想要设定或调整的项目，然后按 **→** 或 **ENTER**。

将在弹出菜单、设定菜单、调整菜单或下一菜单窗口中显示设定项目。

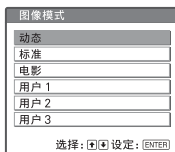


弹出菜单

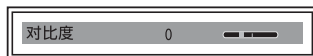
设定项目



设定菜单

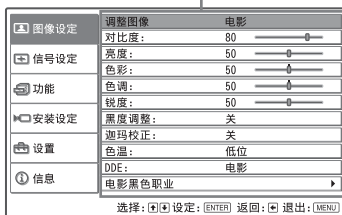


调整菜单



下一菜单窗口

设定项目



## 4 进行设置或调整项目。

### 改变调整值时

按 **↑** 或 **→** 可增加数值。

按 **↓** 或 **←** 可减小数值。

按 ENTER 可恢复原来的屏幕。

### 改变设定时

按 **↑** 或 **↓** 改变设定。

按 ENTER 可恢复原来的屏幕。

根据所选项目的不同，您可以使用 **←** 恢复原来的屏幕。

## 清除菜单

按 MENU。

## 要使已调整项目的设定复原

选择您需要恢复的项目，然后按 RESET。

屏幕上出现“完毕”。设定恢复为出厂时的预设值。

可以恢复的项目包括：

- 图像设定 **[🖼️]** 菜单的“调整图像”和“RCP（逼真色彩处理）”选项中的“对比度”、“亮度”、“色彩”、“色调”、“锐度”和“色温”
- 信号设定 **[📡]** 菜单的“调整信号”和“垂直位置”和“标题区域”中的“点相位”、“尺寸H”和“移位”
- 安装设定 **[🔧]** 菜单的“垂直梯形失真校正”

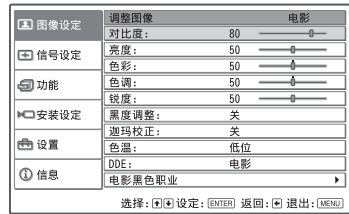
## 无法调整的项目


根据输入信号的不同，可以调整项目会受到限制。菜单上不显示不能调整或设定的项目。（☞ 第 50 页）

# 图像设定菜单

图像设定菜单用于调整图像。

## 调整图像设定菜单



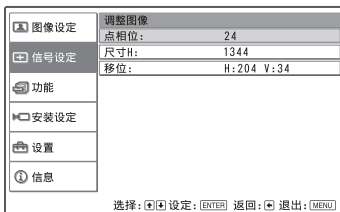
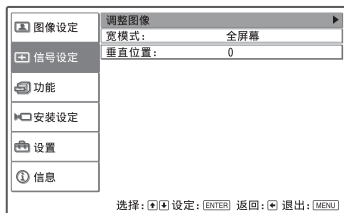
项目	说明										
图像模式	<p>可以选择最适合图像类型或环境的图像观看模式。</p> <p><b>动态：</b>选择增强图像对比度和清晰度。</p> <p><b>标准：</b>推荐在普通观看条件下使用。也可在用动态观看图像时选择，以降低粗糙度。</p> <p><b>电影：</b>选择用于观看柔和，如电影的图像。</p> <p><b>用户 1、2 和 3：</b>可以根据您喜好调整图像质量并存储其设定值。一旦设定值被存储，您便可以通过按遥控器上的 PICTURE MODE 按钮，以调整的图像质量观看图像。</p> <p><b>若要存储设定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 选择用户 1、用户 2 或用户 3。</li> <li>2 在菜单中调整需要的项目。</li> </ol> <p>可以被存储的项目包括：信号设定  菜单中的“调整图像”和“宽模式”、“垂直位置”和“标题区域”中的项目。</p> <p><b>提示</b></p> <p>您也可以在“动态”、“标准”或“电影”模式中调整图像质量，并存储设定值。按 RESET，可以恢复到出厂时的设定值。</p>										
调整图像	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>对比度</td> <td>设定值越高，对比度越大。设定值越低，对比度越小。</td> </tr> <tr> <td>亮度</td> <td>设定值越高，图像越亮。设定值越低，图像越暗。</td> </tr> <tr> <td>色彩</td> <td>设定值越高，强度越强。设定值越低，强度越弱。</td> </tr> <tr> <td>色调</td> <td>设定值越高，图像更绿。设定值越低，图像越紫。</td> </tr> <tr> <td>锐度</td> <td>设定值越高，图像越清晰。设定值越低，图像越模糊。</td> </tr> </tbody> </table>	对比度	设定值越高，对比度越大。设定值越低，对比度越小。	亮度	设定值越高，图像越亮。设定值越低，图像越暗。	色彩	设定值越高，强度越强。设定值越低，强度越弱。	色调	设定值越高，图像更绿。设定值越低，图像越紫。	锐度	设定值越高，图像越清晰。设定值越低，图像越模糊。
对比度	设定值越高，对比度越大。设定值越低，对比度越小。										
亮度	设定值越高，图像越亮。设定值越低，图像越暗。										
色彩	设定值越高，强度越强。设定值越低，强度越弱。										
色调	设定值越高，图像更绿。设定值越低，图像越紫。										
锐度	设定值越高，图像越清晰。设定值越低，图像越模糊。										

项目	说明
调整图像	
黑度调整	突出黑色以产生粗体的“动态”图像。根据输入信号源设定。 <b>关</b> ：取消此功能。 <b>低位</b> ：较弱地突出黑色。 <b>高位</b> ：较强地突出黑色。
伽玛校正	从三个选项中选择您喜好的色调。 <b>关</b> ：该功能不工作。 <b>伽玛 1</b> ：令场面的黑暗部位变得稍微亮一些。 <b>伽玛 2</b> ：令场面的黑暗部位变得比伽玛 1 更亮一些。 <b>伽玛 3</b> ：令整个场面变得更亮一些。
色温	<b>高位</b> ：使白颜色带蓝色度。 <b>中位</b> ：使白颜色带青灰色。 <b>低位</b> ：使白颜色带红色度。 <b>特制 1、特制 2、特制 3</b> ：可以调整、设定和存储您喜好的色温。
DDE (Dynamic Detail Enhancer)	<b>关</b> ：以隔行扫描格式播放视频信号，没有转换。 <b>顺序扫描</b> ：将隔行扫描格式的视频信号转换为顺序扫描格式。 <b>电影</b> ：通常选择此选项。复制有平稳的图像运动的 2-3 Pull-Down 电影源。当输入一种 2-3 Pull-Down 以外格式的视频信号，“顺序扫描”会自动被选定。
电影黑色职业	<b>高级光圈</b> 投影过程中切换光圈功能。 <b>关</b> ：标准对比度。 <b>开</b> ：通过提高对比度来增强黑色。 <b>自动</b> ：按照投影场面自动切换为最佳光圈。场面的对比度被最大加强。
	<b>投影灯控制</b> 投影过程中切换投影灯瓦数。 <b>高位</b> ：通用瓦数。 <b>低位</b> ：通过降低投影灯瓦数增强黑色。 <b>提示</b> 若“投影灯控制”被设至“低位”，下次接通电源时，投影灯最初将使用“高位”设定，然后转到“低位”。
RCP (Real Color Processing)	可以单独调整图像中各个选定部位的色彩和色调。 <b>关</b> ：取消此功能。 <b>用户 1、2 和 3</b> ：您可以使用逼真色彩处理调整图像并存储设定值。一旦设定值被存储，您便可以以调整的图像质量观看图像。 有关详细说明，请参见“使用逼真色彩处理调整图像”。 (☞ 第 30 页)

# 信号设定菜单

信号设定菜单用于调整输入信号。可以调整图像的尺寸和选择宽屏模式等内容。

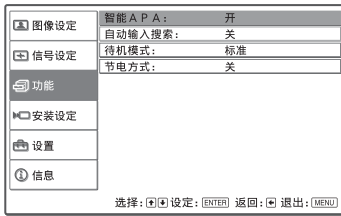
## 调整信号设定菜单



项目	说明
调节信号	
点相位	在按 APA 按钮调整图像后，可以将电脑的图像调整得更加清晰。
尺寸 H	调整来自电脑图像的水平尺寸。设定值越高，图像越宽。设定值越低，图像越窄。
移位	增加 H（水平）的设定值，图像向右移动；减小设定值，图像向左移动。使用 ← 或 → 调整水平位置。 增加 V（垂直）的设定值，图像向上移动；减小设定值，图像向下移动。使用 ↑ 或 ↓ 调整垂直位置。
宽模式	您可选择宽屏幕模式。 <b>全屏模式</b> ：以正确的纵横比显示压缩为 4:3 的图像。 <b>标准</b> ：显示 4:3 纵横比图像以充满垂直的屏幕尺寸。 <b>调整放大</b> ：4:3 纵横比图像被放大，且图像的上部和下部被压缩以适合 16:9 屏幕。 <b>放大</b> ：4:3 纵横比图像以相同的比率垂直和水平放大以充满 16:9 屏幕。 <b>副标题</b> ：字幕区被压缩，并且在屏幕的底部显示。
垂直位置	在宽屏幕模式中，调整图像的垂直位置。当设定值增加时，图像上移。当设定值降低时，图像下移。 <b>注意</b> 只有当选定“放大”或“副标题”时，此项目才可调。
标题区	调整字幕区。当设定值增加时，字幕区上移。当设定值降低时，字幕区下移。 <b>注意</b> 只有当选定“副标题”时，此项目才可调。

# 功能菜单

功能菜单用于改变投影机的功能设定。

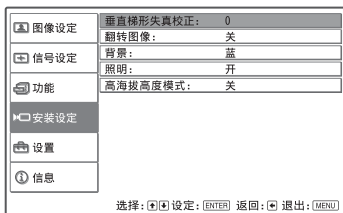




项目	说明
智能 APA	<p>在此项目设至<b>开</b>时，APA 功能自动调整电脑输入信号，以便能清晰地看到图像。您也可通过按遥控器上的 APA 按钮来激活 APA 功能。</p> <p><b>提示</b> APA（自动像素调整）自动调整电脑输入信号，以便能清晰地看到图像。</p>
自动输入搜索	设至 <b>开</b> 时，投影机会在按下 INPUT 按钮时检测是否输入了分量、HDMI、视频、S 视频或输入 A 信号。然后会自动显示检测到的输入频道。当您想要选择没有输入信号的频道或想要手动选择输入频道时，设至 <b>关</b> 。
待机状态	当设至 <b>低位</b> 时，待机模式下的电力消耗会降低。
节电方式	当设定为 <b>开</b> 时，如果连续 10 分钟以上没有输入信号，投影机将进入节电模式，并且 POWER SAVING 指示灯以橙色点亮。灯泡熄灭，冷却风扇继续运行。在节电模式中，在开始的 60 秒种内，按钮不起作用，当有信号输入或按任何按钮时，节电模式取消。如果不将投影机设在节电模式，选择 <b>关</b> 。



# 安装设定菜单

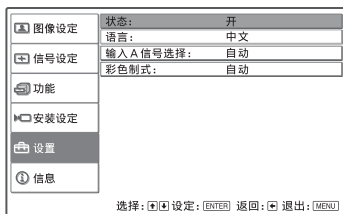
安装设定菜单用于改变安装设定。



项目	说明
垂直梯形失真校正	<p>纠正图像的垂直梯形失真。</p> <p>当梯形底边比上边长时 (  ), 设定较低的值 ( - 方向)。</p> <p>当梯形上边比底边长时 (  ), 设定较高的值 ( + 方向)。</p> <p><b>注</b></p> <p>根据通过透镜移位功能调节的图像位置的不同, 图像的纵横比可能会与原来的图像不同, 或者使用垂直梯形失真校正调整时可能会发生图像失真。</p>
翻转图像	<p>在屏幕上水平和 / 或垂直翻转图像。</p> <p><b>关:</b> 图像没有翻转。</p> <p><b>水平垂直翻转:</b> 水平和垂直翻转图像。</p> <p><b>水平翻转:</b> 水平翻转图像。</p> <p><b>垂直翻转:</b> 垂直翻转图像。</p>
背景	<p>选择当无信号输入时屏幕的背景颜色。 您可选择“黑”或“蓝”。</p>
照明	<p>当设至<b>开</b>时, 点亮位于投影机上面面板的照明灯。当设至<b>关</b>时, 它将熄灭。</p>
高海拔高度模式	<p><b>关:</b> 当在普通海拔高度使用投影机时采用此设定。</p> <p><b>开:</b> 当在海拔 1500m 以上的高度使用投影机时采用此设定。</p> <p><b>注意</b></p> <p>当设定为 <b>开</b>时, 投影机内部的风扇以更高速度运转。</p>

# 设置菜单

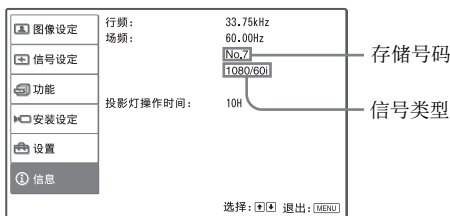
设置菜单用于改变出厂预设设定。



项目	说明
状态	设为 <b>关</b> 以关闭除菜单、关闭电源时的信息、以及警告信息以外的所有屏幕显示。
语言	选择在菜单中和屏幕上显示时所用的语言。可供选择的语言有：英语、荷兰语、法语、意大利语、德语、西班牙语、葡萄牙语、俄语、瑞典语、挪威语、日语、汉语（简体）、汉语（繁体）、韩国语以及泰国语。
输入 A 信号选择	通过用 INPUT 按钮选择“输入 A”，选择来自设备的输入信号类型。 <b>自动</b> ：自动选择输入信号类型。 <b>电脑</b> ：输入电脑信号。 <b>分量</b> ：输入来自 DVD 播放机 / 刻录机、数码调谐器等的分量信号。 <b>视频信号输入 GBR</b> ：从电视游戏机或 HDTV 广播输入信号。 <b>注意</b> 如果本项目设为自动时无法正确显示输入信号，请根据输入信号选择项目。
彩色制式	选择输入信号的彩色制式。 <b>自动</b> ：从 NTSC3.58、PAL、SECAM、NTSC4.43、PAL-M、PAL-N 或 PAL-60 中自动选择输入信号的彩色制式。 <b>“NTSC3.58”-“PAL-N”</b> ：手动将彩色制式设至所选系统。

# 信息菜单

信息菜单用于显示输入信号的水平频率、垂直频率、投影灯的使用时间等。




项目	说明
行频	显示输入信号的水平频率。
场频	显示输入信号的垂直频率。
(存储号码)	显示输入信号的预设存储号码。
(信号类型)	显示输入信号的类型。
投影灯操作时间	指示投影灯已经点亮的时间。

## 注意


您无法改变上述显示。

## 关于预设存储号码

本投影机有 32 类输入信号预设数据（预设存储器）。输入预设信号时本投影机自动检测信号类型，并从预设存储器中调用该信号的数据以调整该信号获得最佳图像。该信号的存储号码和信号类型显示在信息  菜单中。

您也可通过信号设定  菜单调整预设数据。

本投影机对输入 A 连接器还有 20 种用户存储，可存储非预设输入信号的调整数据的设定值。

第一次输入非预设信号时，存储号码显示为 0，若在信号设定  菜单中调整了信号数据，它将被登录于投影机中。如果登录了 20 种以上用户存储时，最新的存储值会自动取代最旧值。

请参见第 52 页上的表格，查明信号是否已登录于预设存储器。

## 注意

输入信号的纵横比不适合屏幕的尺寸时，部分图像显示为黑色。

# 调整电脑信号的图像质量

在投影电脑信号时，可以自动调整到最清晰的图像。

## 1 投影来自电脑的静止图像。

## 2 按 APA（自动像素调整）按钮。


当图像调整合适时，屏幕上出现“完毕！”。

### 注意

- 当“智能 APA”设至“开”时，APA 功能自动被激活。
- 当图像出现在电脑的整个显示区时，按 APA 按钮。如果图像周围有黑边，APA 功能不能正常工作，图像可能会超出屏幕。
- 如果转换输入信号或重新连接电脑，再按一下 APA 按钮，以获得合适的图像。
- 若要恢复原来的屏幕，在调整时再按一下 APA 按钮。
- 当输入与“存储器第 37 号”或“存储器第 55 号”信号（请参见“预设信号”章节）相同同步定时的信号时，如果同步信号的极性不同，输入信号可能会被错误判断而导致图像无法正常显示（纵横比不正确或图像的一部分缺欠）。在这种情况下，请按 APA 按钮调整图像。此时，APA 处理时间可能会比其它情况下的 APA 信号处理时间长。如果图像仍然无法正常显示，输入如下示例所述的信号，然后再次按 APA 按钮。

### 示例：

在呈白色的壁纸的下面部分显示多个图标或 Window 的任务栏。

- 图像可能调整不合适，取决于输入的信号种类。
- 在手动调整图像时，调整信号设定  菜单中的项目。（☞ 第 37 页）

# 其它

本节介绍如何解决问题，如何更换投影灯和空气滤网等。

## 故障排除







如果投影机工作失常，请参照下列指示进行检查并解决问题。如果问题得不到解决，请向 Sony 公司的专业技术人员咨询。

其它



### 电源

症状	原因和对策
电源接不通。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 等 1 分钟左右再接通电源。(☞ 第 23 页)</li><li>→ 关严投影灯盖板。(☞ 第 46 页)</li><li>→ 关严空气滤网盖板。(☞ 第 47 页)</li></ul>



### 图像

症状	原因和对策
无图像。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 检查接线是否正确。(☞ 第 11 页)</li><li>→ 用 INPUT 按钮正确选择输入源。(☞ 第 22 页)</li><li>→ 将电脑的信号设定为从外接显示器输出。</li><li>→ 将电脑的信号设定为仅向外接显示器输出。</li><li>→ 在设置  菜单中，根据输入信号为“输入 A 信号选择”选择“电脑”、“分量”或“视频信号输入 GBR”。(☞ 第 40 页)</li></ul>
来自 INPUT A 连接器的图像色彩异常。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 在设置  菜单中，根据输入信号为“输入 A 信号选择”选择“电脑”、“分量”或“视频信号输入 GBR”。(☞ 第 40 页)</li></ul>
来自 VIDEO (视频) 或 S VIDEO INPUT (S 视频输入) 连接器的图像色彩异常。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 在图像设定  菜单的“调整图像”中调整图像(☞ 第 35 页)</li><li>→ 在设置  菜单中设定“彩色制式”，使其与输入信号的彩色制式匹配。(☞ 第 40 页)</li></ul>
图像太暗。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 正确调整图像设定  菜单中的“调整图像”中的对比度或亮度。(☞ 第 35 页)</li></ul>
图像不清晰。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 用 Focus 环调整焦距。(☞ 第 23 页)</li><li>→ 透镜上有结露。接通投影机电源并放置约两小时。</li></ul>
图像闪烁。	<ul style="list-style-type: none"><li>→ 正确调整信号设定  菜单中的“调整信号”项目中的“点相位”。(☞ 第 37 页)</li></ul>

## 屏幕显示

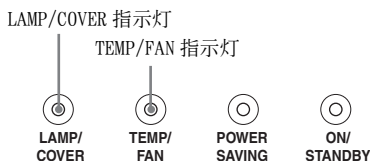
症状	原因和对策
屏幕显示不出现。	→ 将设置  菜单中的“状态”设在“开”位置 (  第 40 页)




## 遥控器

症状	原因和对策
遥控器不运作。	→ 电池不足。换上新电池。(  第 5 页) → 按照正确的极性插入电池。(  第 5 页)

## 警告指示灯



如果投影机有故障，控制面板上的 LAMP/COVER 或 TEMP/FAN 指示灯点亮或闪烁。




症状	原因和对策
LAMP/COVER 指示灯闪烁。	→ 装严投影灯盖板或空气滤网盖板。(  第 46 页和 47 页)
LAMP/COVER 指示灯点亮。	→ 投影灯达到了使用寿命。更换投影灯泡。(  第 46 页) → 投影灯的温度过高。等待灯泡冷却，然后再接通电源。 (  第 23 页)
TEMP/FAN 指示灯闪烁。	→ 风扇损坏。请向 Sony 公司专业人员咨询。
TEMP/FAN 指示灯点亮。	→ 内部温度过高。检查通风孔是否堵塞或是否正在高海拔地区使用投影机。
LAMP/COVER 和 TEMP/FAN 指示灯都点亮。	→ 断开交流电源线并重新连接，然后打开电源开关。如果指示灯仍点亮，则表明电气系统有故障。请向 Sony 公司专业人员咨询。

## 信息一览表

### 警告信息

信息	原因和对策
操作温度过高！将在 1 分钟之后关灯。	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 关闭电源。</li> <li>→ 检查通风孔是否堵塞。</li> </ul>
频率在接受范围之外！	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 输入频率接收范围内的信号。</li> <li>→ 将在所连接电脑的外接显示器上的输出信号设定到 SVGA。</li> <li>→ 将操作设定  菜单中的“输入 A 信号选择”设定为“电脑”。(☞ 第 40 页)</li> </ul>
请确认输入 A 信号选择的设定。	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 从电脑输入 RGB 信号时，请将设置  菜单中的“输入 A 信号选择”设定为“电脑”。(☞ 第 40 页)</li> </ul>
请更换灯泡。	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 该是更换投影灯泡的时间了。请更换投影灯泡。(☞ 第 46 页)</li> </ul> <p><b>提示</b> 要从屏幕上清除信息时，按遥控器或控制面板上的任意按钮。</p>
请更换滤网。	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 该是更换空气滤网的时间了。请更换空气滤网。(☞ 第 47 页)</li> </ul> <p><b>提示</b> 要从屏幕上清除信息时，按遥控器或控制面板上的任意按钮。</p>
操作温度过高！ 可能正在高海拔地区使用。切换到高海拔模式吗？是：↑/不是：↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 当在海拔 1500 米或更高的地区使用投影机时：选择“是”设定为“高海拔高度模式”。(☞ 第 39 页)</li> <li>→ 如果在海拔低于 1500 米的地区使用投影机时出现本信息：检查通风孔是否被堵塞。</li> </ul>

### 提醒信息

信息	原因和对策
	→ 所选的输入端无信号输入。检查连接。(☞ 第 11 页)
不适用！	→ 按适当的按钮。

## 更换投影灯泡

用作光源的灯是有使用寿命的。当投影灯泡变暗、图像的色彩平衡异常或屏幕上出现“请更换灯泡”信息时，表明灯可能已经达到其使用寿命。请更换新灯泡（未随机附带）。

请用新的 LMP-H130 投影灯泡进行更换。

### 使用投影机后更换投影灯

关闭投影机电源，然后拔下电源线。请至少等 1 小时待灯泡冷却。

#### 小心

用 I/O（接通/待机）开关关闭投影机电源之后投影灯还会很烫。如果此时触摸灯泡，会烫伤手指。更换投影灯时，请至少等 1 小时待灯泡冷却。在取下灯泡时，请务必使之保持水平，然后直着拉出。不要倾斜投影灯装置。如果在倾斜状态下拉出投影灯，灯泡有可能损坏，从而碎片可能散落并导致伤害。

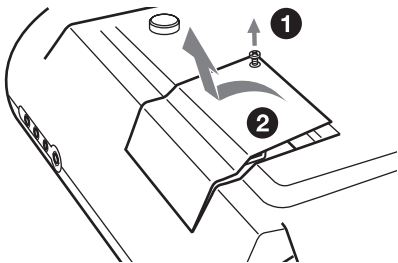
**1** 关闭投影机电源并拔下交流电源线。

**2** 将保护纸（布）垫在投影机下。将投影机翻转以便能看到底面。

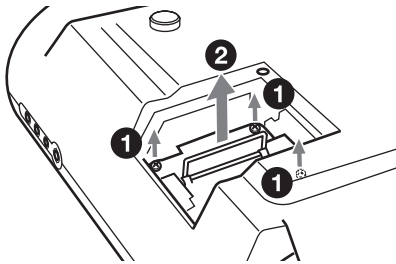
#### 注意

翻转投影机之后，务必使之平稳。

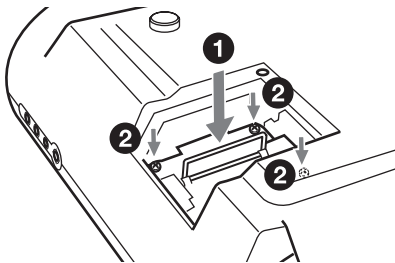
**3** 用飞利浦螺丝刀拧松螺丝 **1**，然后打开投影灯盖板 **2**。



**4** 用一飞利浦螺丝刀拧松投影灯上的三个螺丝 **1**。抓住把手将投影灯装置拉出 **2**。



**5** 将新的投影灯插到头直至固定到位为止 **1**。拧紧三个螺丝 **2**。压下把手。



**6** 关上投影灯盖板，拧紧螺丝。

**7** 将投影机翻转过来。

**8** 连接电源线并将投影机设至待机模式。

查看 ON/STANDBY 指示灯以红色点亮。

**9** 将遥控器指向投影机，以如下顺序按遥控器上的下述按钮，按每个按钮的时间不要超过 5 秒钟：  
RESET、←、→、ENTER。

#### 注意

- 请勿将手指伸入投影灯更换处，也不要让任何液体或物体落入以免发生触电或火灾。
- 请务必使用 LMP-H130 投影灯进行更换。如果使用 LMP-H130 投影灯之外的投影灯，投影机可能发生故障。
- 在更换投影灯前，请务必关闭投影机电源并拔下电源线。



- 如果投影灯没有牢固安装到位，投影机将不会接通电源。
- 如果投影灯盖没有关严，投影机将不会接通电源。
- 要清除屏幕上显示的信息时，按遥控器或控制面板上的任意按钮。

## 更换空气滤网

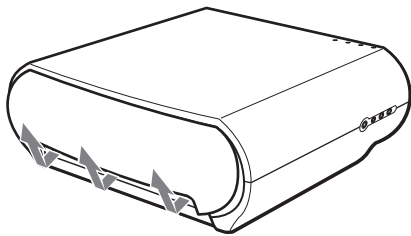
空气滤网应定期更换。当荧幕上显示“请更换滤网”信息时，请立即更换空气滤网。

### 注意

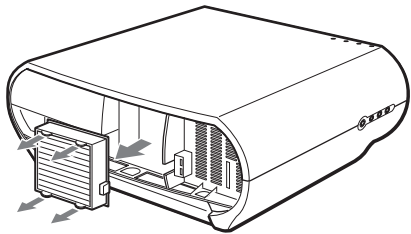
- 更换空气滤网对于保持投影机的高效率工作和防止故障是非常重要的。当荧幕上显示更换信息时，请及时更换空气滤网。建议您每使用约 1000 小时更换一次空气滤网。
- 当从投影机上卸下空气滤网时，注意不要让灰尘或物体进入投影机内部。

**1** 关闭投影机电源，然后拔下交流电源线。

**2** 一边朝上按三个滤网锁钮，一边朝自己方向打开滤网盖。



**3** 握住滤网上的翼片将空气滤网从投影机上卸下。



**4** 将新空气滤网装入投影机内。

**5** 更换滤网盖。

### 注意

- 如果滤网盖没有关严，投影机将不会接通电源。
- 要清除屏幕上显示的信息时，按遥控器或控制面板上的任意按钮。

# 规格

## 系统

### 投影系统

3 块液晶显示板、1 个透镜、投影系统

液晶显示板 0.73 英寸 TFT 液晶显示板，  
2,764,800 像素  
(921,600 像素 × 3)

透镜 1.6 倍变焦透镜 (手动) f21.3  
- 34.1 mm/F2.4 - 3.16

投影灯 135 W UHP 型

### 投影图像尺寸

40 至 200 英寸 (对角线测量)

彩色制式 NTSC3.58/PAL/SECAM/NTSC4.43/  
PAL-M/PAL-N/PAL-60 制式，  
自动 / 手动转换 (PAL-60 系  
统不手动转换)

### 可接收的视频信号

15 kHz RGB/分量 50/60 Hz、  
顺序分量 50/60 Hz、  
DTV (480/60i、575/  
50i、480/60p、575/50p、  
720/60p、720/50p、  
1080/60i、1080/50i)、  
1080/24PsF、复合视频、  
Y/C 视频

### 可接收的电脑信号

fH: 19 至 72 kHz  
fV: 48 至 92 Hz  
最大分辨率 WXGA 1280 × 768,  
fV: 60 Hz

## 输入

### 视频输入

VIDEO: 唱机型  
复合视频: 1 V<sub>p-p</sub> ± 2 dB 负同  
步 (75 Ω 终端)  
S 视频信号输入: Y/C 微型 DIN  
4 芯型  
Y (亮度): 1 V<sub>p-p</sub> ± 2 dB  
负同步 (75 Ω 终端)  
C (色度): 彩色同步 0.286  
V<sub>p-p</sub> ± 2 dB (NTSC)  
(75 Ω 终端)  
彩色同步 0.3 V<sub>p-p</sub> ± 2 dB  
(PAL)  
(75 Ω 终端)

Y/P<sub>B</sub>/C<sub>B</sub>/P<sub>R</sub>/C<sub>R</sub>

分量: 唱机型  
带同步信号 G/Y: 1 V<sub>p-p</sub> ± 2  
dB 负同步 (75 Ω 终端)  
B/C<sub>B</sub>/P<sub>B</sub>: 0.7 V<sub>p-p</sub> ± 2dB 正  
极性 (75 Ω 终端)  
R/C<sub>R</sub>/P<sub>R</sub>: 0.7 V<sub>p-p</sub> ± 2dB 正  
极性 (75 Ω 终端)

HDMI  
INPUT A

数码 RGB/Y/C<sub>B</sub>(P<sub>B</sub>)C<sub>R</sub>(P<sub>R</sub>)

HD D 副 15 芯  
模拟 RGB/分量

R/C<sub>R</sub>(P<sub>R</sub>): 0.7 V<sub>p-p</sub> ± 2dB  
(75 Ω 终端)

G: 0.7 V<sub>p-p</sub> ± 2dB  
(75 Ω 终端)

带同步信号 G/Y: 1 V<sub>p-p</sub> ±  
2dB 负同步 (75 Ω 终端)

B/C<sub>B</sub>(P<sub>B</sub>): 0.7 V<sub>p-p</sub> ± 2dB  
(75 Ω 终端)

SYNC/HD: 复合同步信号输  
入: TTL 水平、正 / 负极性  
行同步输入: TTL 水平、正 /  
负极性

VD: 场同步输入: TTL 水平、  
正 / 负极性

TRIGGER

微型插孔

电源开启: 直流 12 V, 输出  
阻抗: 4.7 k Ω  
关闭电源: 0 V

## 一般

### 尺寸

348 × 135 × 360 mm  
(宽 / 高 / 深)

### 重量

约 5.6 kg

### 电源

交流 100 至 240 V,  
0.8 - 1.95 A,  
50/60 Hz

### 功耗

最大 195 W  
待机状态: 3 W  
ECO 模式: 0.5 W

### 工作温度

0 °C 至 35 °C

### 工作湿度

35% 至 85% (无结露)

### 保存温度

-20 °C 至 60 °C

### 保存湿度

10% 至 90%

---

## 随机附件

遥控器 RM-PJHS50 (1)  
AA 尺寸 (R6) 电池 (2)  
交流电源线 (1)  
空气滤网 (更换用) (1)  
使用说明书 (1)

设计和规格如有变更，恕不另行通知。

### 安全规格

UL60950、CSA No.950、FCC B类、IC B类、  
EN 60950 (NEMKO)、CE、C-Tick

### 选购附件

投影灯 LMP-H130 (更换用)  
空气滤网 PK-HS10FL (更换用)  
投影机悬挂支架 PSS-610

## 电源连接警告

请使用适合当地电源的电源线。

	美国、加拿大		欧共体		英国、爱尔兰、 澳大利亚、新西 兰	日本
插头类型	VM0233	290B	YP-12A	COX-07	*	YP332
阴性端子	VM0089	386A	YC-13B	COX-02	VM0310B	YC-13
电线类型	SVT 或 SJT	SVT 或 SJT	H05VV-F	H05VV-F	N13237/CO-228	VCTF
额定电压和电 流	10A/125V	10A/ 125V	10A/250V	10A/250V	10A/250V	7A/125V
安全合格标准	UL/CSA	UL/CSA	VDE	VDE	VDE	DENANHO

\* 请使用符合各国规章和规格的额定插头。

## 输入信号和可调整/设定项目

菜单中的某些项目不能调整，取决于输入信号。下表列出这些项目。

菜单中不显示无法被调整的项目。

### 调整图像菜单

项目	输入信号				
	视频或 S 视频 (Y/ C)	分量	视频信号输 入 GBR	电脑	HDMI
对比度	●	●	●	●	●
亮度	●	●	●	●	●
色彩	● (除 B & W 以外)	●	●	—	●
色调	● (仅 NTSC <sub>3.58</sub> / NTSC <sub>4.43</sub> 、 除 B & W 以外)	●	●	—	●
锐度	●	●	●	—	●
黑度调整	●	●	●	—	●
伽玛校正	●	●	●	●	●
色温	●	●	●	●	●

项目		输入信号				
		视频或 S 视频 (Y/C)	分量	视频信号输入 GBR	电脑	HDMI
DDE		●	● (仅限于预设存储号码 3、4、7、8、9)	● (仅限于预设存储号码 3、4、7、8、9)	—	● (仅限于预设存储号码 3、4、7、8)
电影黑色职业	高级光圈	●	●	●	●	●
	投影灯控制	●	●	●	●	●

●：可调整/可设定

—：不可调整/不可设定

### 信号设定菜单

项目	输入信号				
	视频或 S 视频 (Y/C)	分量	视频信号输入 GBR	电脑	HDMI
点相位	—	—	—	●	—
尺寸 H	—	—	—	●	—
移位	—	● (仅限于预设存储号码 5、6、7、8、9、10、11)	● (仅限于预设存储号码 5、6、7、8、9、10、11)	●	●
宽模式	●	● (仅限于预设存储号码 3、4、5、6)	● (仅限于预设存储号码 3、4、5、6)	—	● (仅限于预设存储号码 3、4、5、6)

●：可调整/可设定

—：不可调整/不可设定

## 预设信号

存储号 码	预设信号		行频 (kHz)	场频 (Hz)	同步	尺寸 H	HDMI 输入
	视频	帧率					
1	视频 /60	60 Hz	15.734	59.940	—	—	—
2	视频 /50	50 Hz	15.625	50.000	—	—	—
3	480/60i	480/60i	15.734	59.940	G/Y 同步或复合同步	—	●
4	575/50i	575/50i	15.625	50.000	G/Y 同步或复合同步 / 复合视频	—	●
5	480/60p	480/60p (顺序扫描 NTSC)	31.470	60.000	G/Y 同步	—	●
6	575/50p	575/50p (逐级 PAL)	31.250	50.000	G/Y 同步	—	●
7	1080/60i	1035/60i , 1080/60i	33.750	60.000	G/Y 同步	—	●
8	1080/50i	1080/50i	28.130	50.000	G/Y 同步	—	●
9	1080/24PsF	1080/48i	27.000	48.000	G/Y 同步	—	—
10	720/60p	720/60p	45.000	60.000	G/Y 同步	—	●
11	720/50p	720/50p	37.500	50.000	G/Y 同步	—	●
21	640 × 350	VGA-1 (VGA350)	31.469	70.086	H-pos, V-neg	800	—
22		VESA 85 (VGA350)	37.861	85.080	H-pos, V-neg	832	—
23	640 × 400	NEC PC98	24.823	56.416	H-neg V-neg	848	—
24		VGA-2 (TEXT)/ VESA70	31.469	70.086	H-neg V-pos	800	—
25		VESA 85 (VGA400)	37.861	85.080	H-neg, V-pos	832	—
26	640 × 480	VESA 60	31.469	59.940	H-neg, V-neg	800	●
27		Mac 13	35.000	66.667	H-neg, V-neg	864	—
28		VESA 72	37.861	72.809	H-neg, V-neg	832	—
29		VESA 75 (IBM M3)	37.500	75.000	H-neg, V-neg	840	—
30		VESA 85 (IBM M4)	43.269	85.008	H-neg, V-neg	832	—

存储号码	预设信号		行频 (kHz)	场频 (Hz)	同步	尺寸 H	HDMI 输入
31	800 × 600	VESA 56	35.156	56.250	H-pos, V-pos	1024	—
32		VESA 60	37.879	60.317	H-pos, V-pos	1056	—
33		VESA 72	48.077	72.188	H-pos, V-pos	1040	—
34		VESA 75 (IBM M5)	46.875	75.000	H-pos, V-pos	1056	—
35		VESA 85	53.674	85.061	H-pos, V-pos	1048	—
36	832 × 624	Mac 16	49.724	74.550	H-neg, V-neg	1152	—
37	1024 × 768	VESA 60	48.363	60.004	H-neg, V-neg	1344	—
38		VESA 70	56.476	70.069	H-neg, V-neg	1328	—
39		VESA 75	60.023	75.029	H-pos, V-pos	1312	—
55	1280 × 768	WXGA 60	47.776	59.870	H-neg, V-pos	1664	—
56	1280 × 720	WXGA 60	44.772	59.855	H-neg, V-pos	1664	—

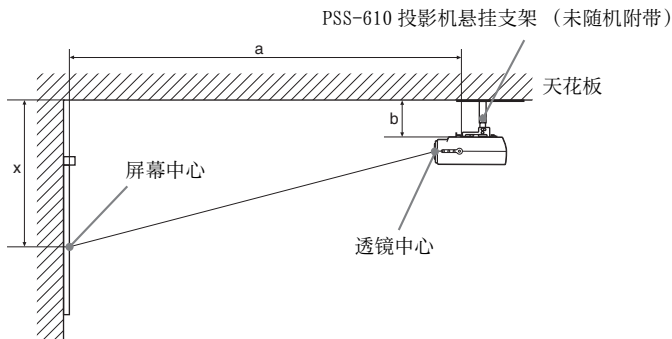
**注意**

当输入上述预设信号以外的信号时，图像显示可能会出现异常。

# 天花板安装

当在天花板上安装投影机时，请使用 PSS-610 投影机悬挂支架。天花板安装用的投影距离如下所示。

- a: 屏幕和本机底面上安装支架用前孔之间的距离
- b: 从天花板到本机底面的距离
- x: 天花板和屏幕中心之间的距离  
(能够在屏幕上显示整个图像的距离)



当使用纵横比为 16:9 的屏幕时

单位: mm

屏幕尺寸		40	60	80	100	120	150	180	200
a	最小距离	1290	1890	2500	3100	3700	4610	5510	6120
	最大距离	1910	2830	3750	4660	5580	6950	8330	9240
x	最小距离	249	374	498	623	747	934	1121	1245
	最大距离	b+573	b+822	b+1071	b+1320	b+1569	b+1943	b+2316	b+2566
b		当使用 PSS-610 时，可在 150、175、200、250、300 mm 中调节							

要计算安装尺寸 (SS: 屏幕尺寸)

$$a \text{ (最小)} = \{(SS \times 21.27/0.7227) - 35.160899\} \times 1.025 + 123.5$$

$$a \text{ (最大)} = \{(SS \times 33.9409273/0.7227) - 37.678872\} \times 0.975 + 123.5$$

$$x \text{ (最小)} = (SS/0.7227 \times 4.5)$$

$$x \text{ (最大)} = b + (SS/0.7227 \times 9) + 75$$



## 当使用纵横比为 4:3 的屏幕时

单位：mm

屏幕尺寸		40	60	80	100	120	150	180	200
a	最小距离	1560	2300	3040	3780	4510	5620	6730	7470
	最大距离	2320	3450	4570	5690	6810	8490	10170	11290
x	最小距离	305	457	610	762	914	1143	1372	1524
	最大距离	b+685	b+989	b+1294	b+1599	b+1904	b+2361	b+2818	b+3123
b		当使用 PSS-610 时，可在 150、175、200、250、300 mm 中调节							

要计算安装尺寸（SS：屏幕尺寸）

$$a \text{ (最小)} = \{(SS \times 21.27/0.5906) - 35.160899\} \times 1.025 + 123.5$$

$$a \text{ (最大)} = \{(SS \times 33.9409273/0.5906) - 37.678872\} \times 0.975 + 123.5$$

$$x \text{ (最小)} = (SS/0.5906 \times 4.5)$$

$$x \text{ (最大)} = b + (SS/0.5906 \times 9) + 75$$

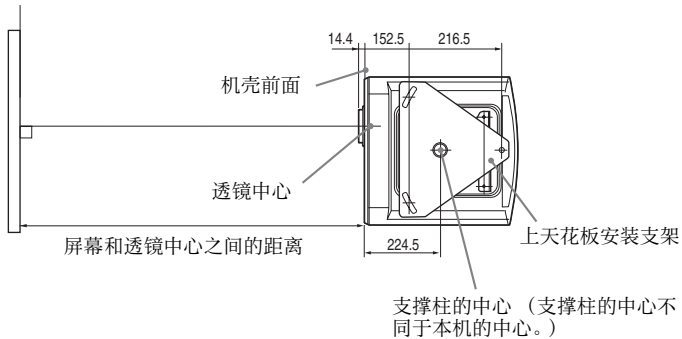
### 安装投影机悬挂支架 PSS-610

有关天花板安装的详细说明，请参阅 PSS-610 销售商的安装手册。  
请务必向 Sony 公司专业人员咨询安装方法。

在天花板上安装投影机时的安装尺寸如下所示。

#### 顶视

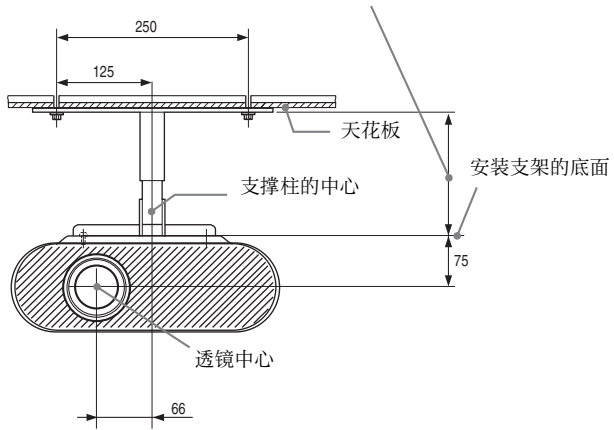
安装投影机时令透镜中心与屏幕中心平行。



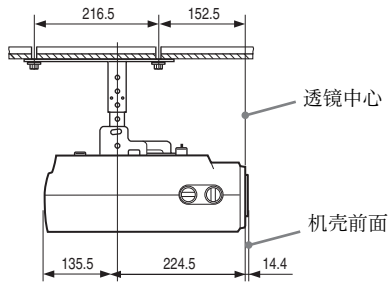
单位：mm

## 前视

天花板和安装支架之间的距离  
使用调整管 (b) : 150/175/200 mm  
使用调整管 (c) : 250/275/300 mm



## 侧视

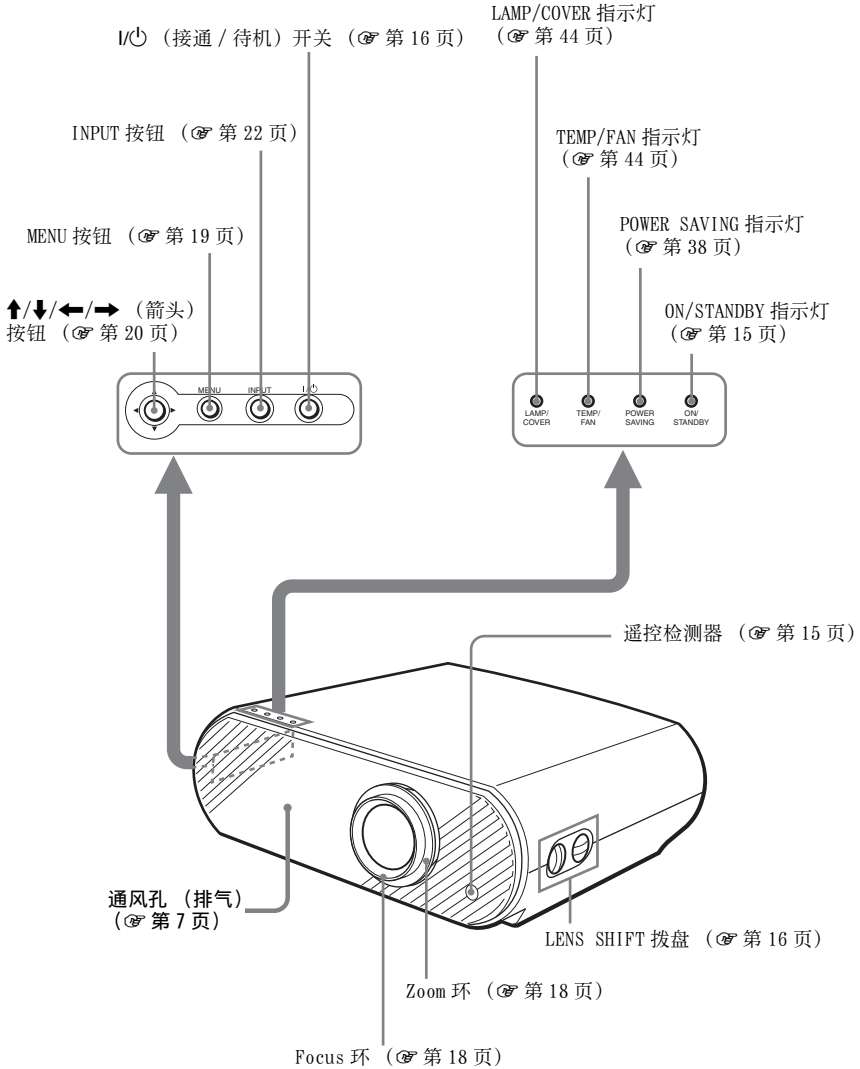


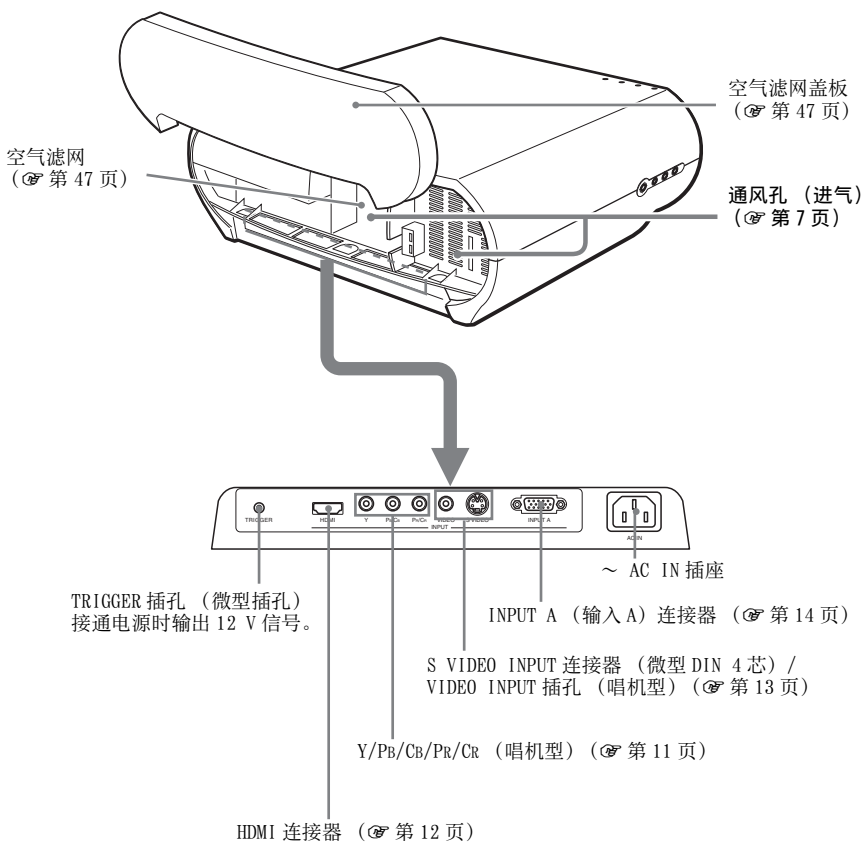
单位: mm

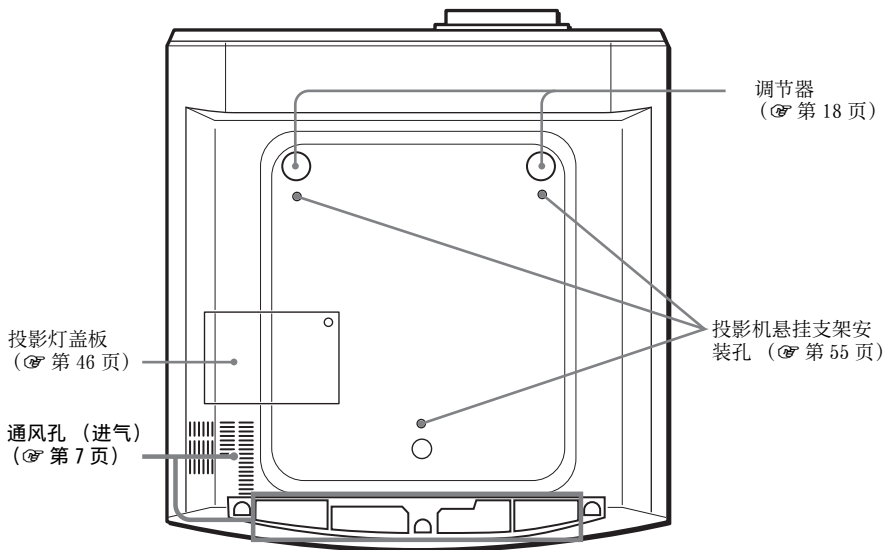
# 控制器的位置

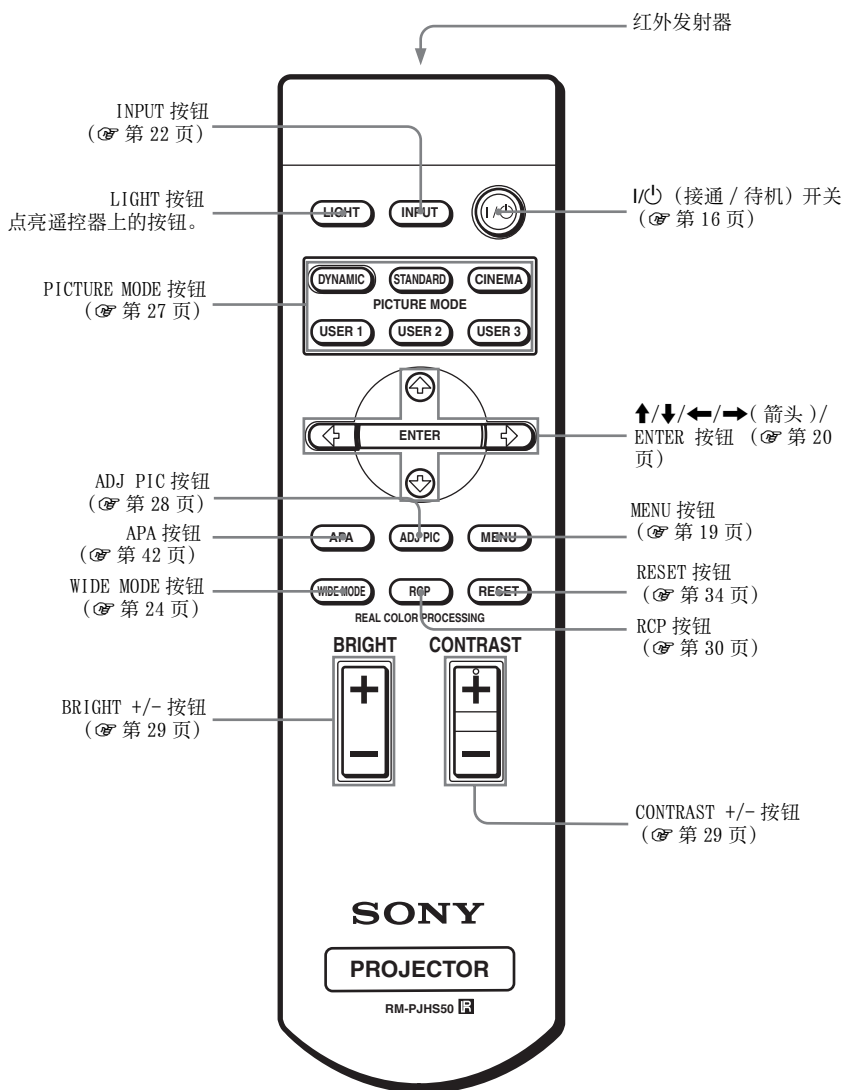
## 前面

可用与遥控器上名称相同的控制面板上按钮操作投影机。









## 索引

## A

- 安装设定菜单 ..... 39
- 安装投影机 and 屏幕 ..... 8, 54

## B

- 背景 ..... 39
- 标题区 ..... 37

## C

- 菜单
  - 安装设定菜单 ..... 39
  - 功能菜单 ..... 38
  - 清除 ..... 34
  - 设置菜单 ..... 40
  - 使用菜单 ..... 32
  - 图像设定 ..... 35
  - 信号设定菜单 ..... 37
  - 信息菜单 ..... 41
- 彩色制式 ..... 40
- 场频 ..... 41
- 尺寸 H ..... 37
- 垂直梯形失真校正 ..... 39
- 垂直位置 ..... 37

## D

- 待机状态 ..... 38
- DDE ..... 36
- 点相位 ..... 37
- 电影黑色职业 ..... 36
- 对比度 ..... 35

## F

- 翻转图像 ..... 39
- 复原
  - 恢复项目 ..... 34
  - 可复原的项目 ..... 34

## G

- 高海拔高度模式 ..... 39
- 更换投影灯 ..... 46
- 功能菜单 ..... 38
- 故障排除 ..... 43

## H

- 行频 ..... 41
- HDMI 输出 ..... 12
- 黑度调整 ..... 36

## J

- 伽玛校正 ..... 36
- 节电方式 ..... 38
- 警告指示灯 ..... 44

## K

- 空气滤网 ..... 47
- 控制器的位置
  - 背面 ..... 58
  - 底面 ..... 59
  - 前面 ..... 57
- 宽模式 ..... 24, 37

## L

- 亮度 ..... 35
- 连接
  - 电脑 ..... 14
  - DVD 播放机 / 刻录机或数码调谐器 .. 11
  - 视频设备 ..... 13

## R

- Real Color Processing ..... 30, 36
- 锐度 ..... 35

## S

- 色彩 ..... 35
- 色调 ..... 35
- 色温 ..... 36
- 设置菜单 ..... 40
- 使用前须知 ..... 4
- 输入 A 信号选择 ..... 40
- 随机附件 ..... 5

## T

天花板安装 .....	54
调节	
电脑信号的图像质量 .....	42
放大 .....	22
使用逼真色彩处理的图像 .....	30
图像尺寸 / 位置 .....	15
图像尺寸 / 移位 .....	37
图像尺寸和位置 .....	15
图像质量 .....	28
调节器 .....	18
调节信号 .....	37
调整图像 .....	35
通风孔 .....	7
透镜移位功能 .....	16
投影 .....	21
投影灯操作时间 .....	41
图像模式	
CINEMA .....	27
DYNAMIC .....	27
STANDARD .....	27
USER 1、2 和 3 .....	27
图像设定菜单 .....	35

## W

WIDE MODE .....	24
-----------------	----

## X

信号设定菜单 .....	37
信息	
警告 .....	45
小心 .....	45
信息菜单 .....	41
选择菜单语言 .....	19

## Y

遥控器	
插入电池 .....	5
控制器的位置 .....	60
移位 .....	37
预设信号 .....	52
语言 .....	40

## Z

照明 .....	39
智能 APA .....	38
状态 .....	40
自动输入搜索 .....	38







